

# 消防に関する世論調査

平成 28 年

東京消防庁

# 目 次

<b>1. 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
(1) 調査目的 .....	1
(2) 調査内容 .....	1
(3) 調査方法 .....	1
(4) 集計表記規則 .....	3
(5) 回収数 .....	3
(6) 回答者属性 .....	5
<b>2. 調査結果（単純集計）</b> .....	<b>11</b>
(1) 消防行政への要望 .....	11
(2) 地震に関すること .....	13
(3) 救急に関すること .....	21
(4) 自主防災に関すること .....	34
(5) 都民生活の安全に関すること .....	44
(6) 火災予防に関すること .....	46
(7) 記述回答 .....	51
<b>3. 調査結果（クロス集計）</b> .....	<b>61</b>
(1) 消防行政への要望 .....	62
(2) 地震に関すること .....	64
(3) 救急に関すること .....	72
(4) 自主防災に関すること .....	85
(5) 都民生活の安全に関すること .....	94
(6) 火災予防に関すること .....	96
<b>4. 資 料</b>	
(1) 調査票 .....	101
(2) 調査地点一覧 .....	120
(3) 本調査に関する感想等 .....	121

## 1. 調査の概要

### (1) 調査目的

本調査は、都民の消防行政や防災に対する認識、日頃の防災体制の実態や消防行政に対する意見や要望などを把握し、今後の消防行政施策立案の基礎知識とすることを目的とする。

本調査は平成元年より毎年実施しており、今回で 28 回目となる。

### (2) 調査内容

本調査では、以下の項目について調査を行った。

- I 消防行政への要望
- II 地震に関すること
- III 救急に関すること
- IV 自主防災に関すること
- V 都民生活の安全に関すること
- VI 火災予防に関すること

### (3) 調査方法

調査の概要は以下のとおり。

#### ①標本母集団及び調査対象抽出数

東京都在住（稲城市および島しょ地域を除く）の満 20 歳以上男女個人とし、抽出数は 3,000 とした。

#### ②標本抽出方法

層化二段無作為抽出法とした。

##### ■第 1 段階：調査地点の抽出

東京都を下表のように 12 の地域に分け、それぞれの人口（平成 28 年 1 月 1 日現在）に応じ、全 250 地点（町丁目）を比例配分した。各地域内の調査地点は等間隔抽出法により決定した。調査地点の詳細は「4.資料（2）調査地点一覧」を参照。

##### ■第 2 段階：調査対象者の抽出

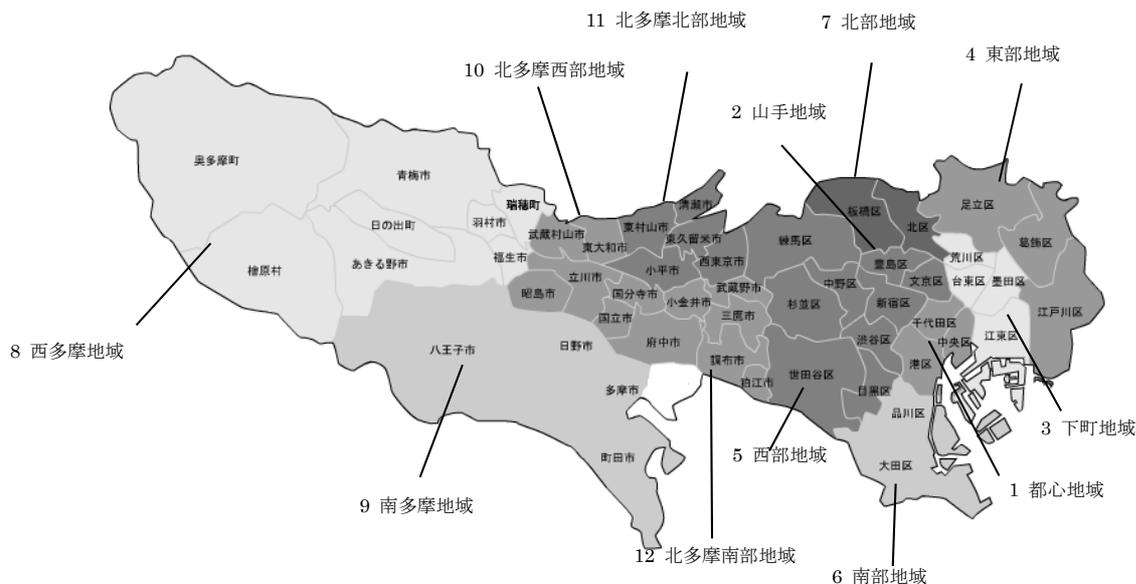
該当する調査地点の区市町村の住民基本台帳から、1 地点につき 12 人を等間隔で抽出した。

#### ③調査期間等

平成 28 年 10 月 6 日から 10 月 21 日まで

郵送配布・郵送回収方式

12 地域	区市町村
①都心地域	千代田区 中央区 港区
②山手地域	新宿区 文京区 渋谷区 豊島区
③下町地域	台東区 墨田区 江東区 荒川区
④東部地域	足立区 葛飾区 江戸川区
⑤西部地域	練馬区 中野区 杉並区 世田谷区 目黒区
⑥南部地域	大田区 品川区
⑦北部地域	北区 板橋区
⑧西多摩地域	青梅市 福生市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町
⑨南多摩地域	八王子市 町田市 日野市 多摩市
⑩北多摩西部地域	立川市 昭島市 国分寺市 国立市 東大和市 武蔵村山市
⑪北多摩北部地域	小平市 東村山市 清瀬市 東久留米市 西東京市
⑫北多摩南部地域	武蔵野市 三鷹市 府中市 調布市 小金井市 狛江市



### 標本抽出の際の対象地域区分図

※満年齢の扱い（満 20 歳以上）

西暦 1996 年 1 月 1 日（平成 8 年 1 月 1 日）以前の住民基本台帳記載生年月日者を対象とした。

※人口数の扱い

東京都ホームページ「東京都の統計」「住民基本台帳による世帯と人口：住民基本台帳による東京都と世帯と人口 平成 28 年 1 月」を用いた。

#### (4) 集計表記規則

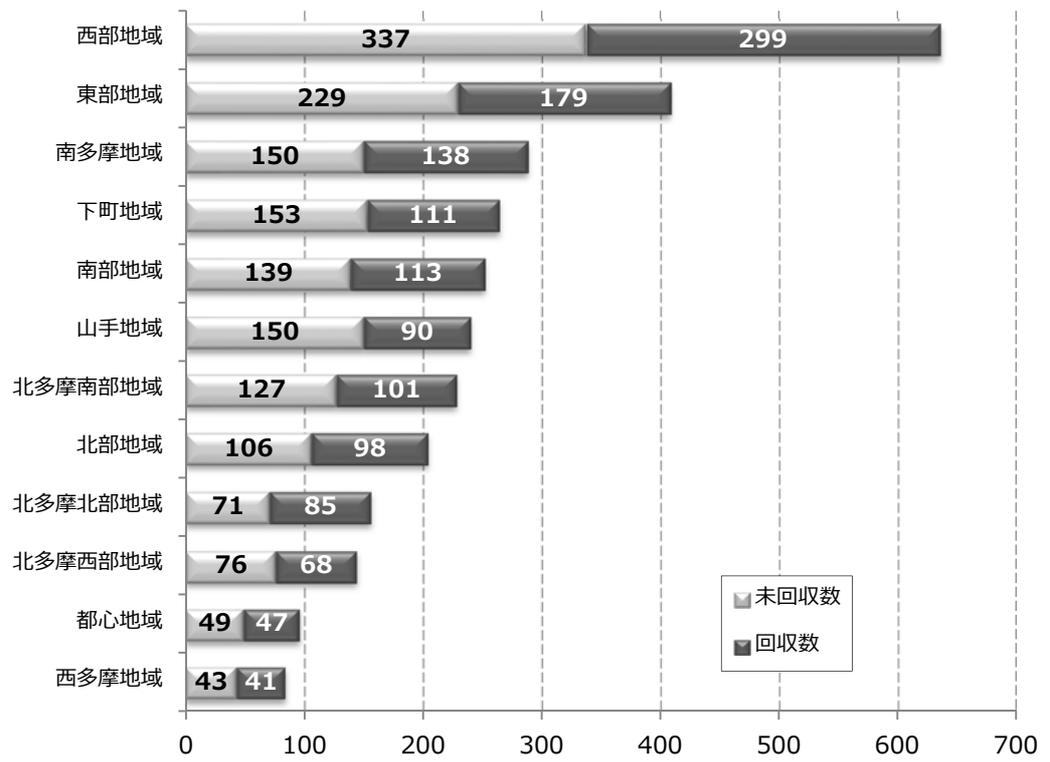
本報告書の集計結果表記規則をいかに記載する。

- 調査対象者（母集団 N=3,000）に対し、1,370 の回答を得た。（n=1,370）  
表およびグラフの中の「n」は、各設問に対する回答比率の基数として示す。
- 母数「n」を基に算出した数値は百分率で表記し、小数点第 2 位を四捨五入している。  
そのため、内訳合計が全体の計に一致しないことがあるが、表記上は「100.0」としている。
- 無回答の扱いについて  
単一回答の設問の場合、無回答数は表およびグラフに表記する。複数回答可の設問の場合、無回答は表およびグラフに表記しない。回答者数から無回答数を引いた数値を母数「n」として扱い、表内比率合計欄で表記する場合は「-」とする。ただし、平成 26 年度調査の複数回答可の一部の設問では、無回答数を含めた数値を母数「n」として集計がされていたものがある。そのような設問については、経年比較より除外している。
- 過去年度との比較について  
一部設問において、必ずしも同じ条件下（回答項目内容、回答項目数）でない場合があり、その際の年度比較は参考として扱うこととする。
- 記述回答の扱いについて  
記述回答は原文のまま記載を原則とするが、集計上、同じ意味合いの回答については要約しているものもある。

#### (5) 回収数

発送数 N=3,000 票、回収数 n=1,370（回収率 45.7%）であった。地域ごとの配布数および回収数、回収比率は以下のとおり。

地 域	配布数	回収数	回収率 (%)
都 心 地 域	96	47	49.0
山 手 地 域	240	90	37.5
下 町 地 域	264	111	42.0
東 部 地 域	408	179	43.9
西 部 地 域	636	299	47.0
南 部 地 域	252	113	44.8
北 部 地 域	204	98	48.0
西 多 摩 地 域	84	41	48.8
南 多 摩 地 域	288	138	47.9
北 多 摩 西 部 地 域	144	68	47.2
北 多 摩 北 部 地 域	156	85	54.5
北 多 摩 南 部 地 域	228	101	44.3
全 体	3,000	1,370	45.7

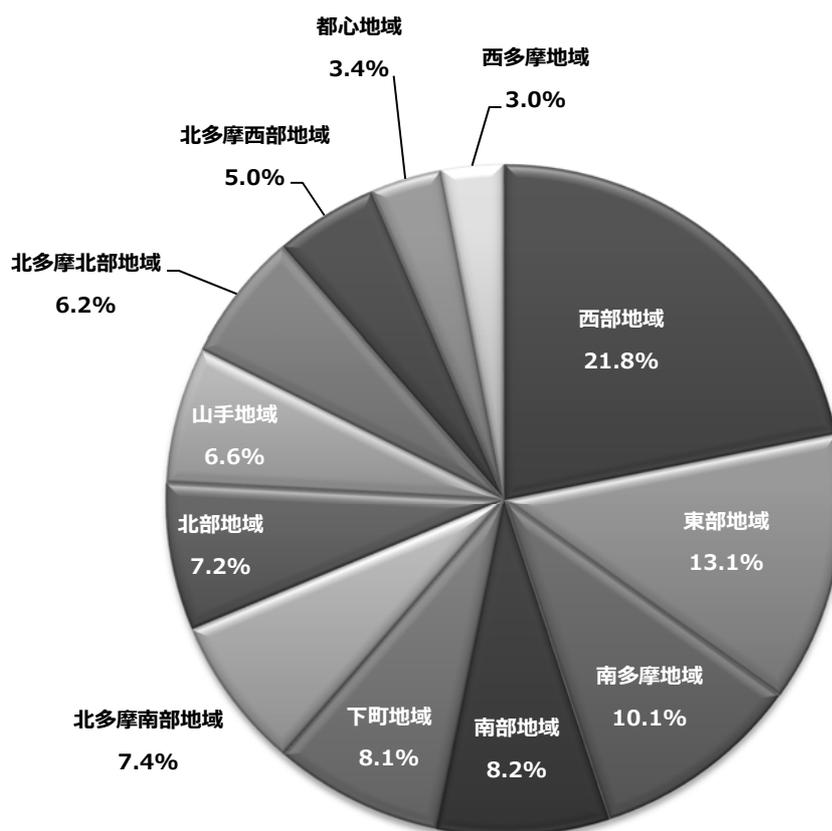


## (6) 回答者属性

回答者の属性に関する調査結果は以下のとおりである。

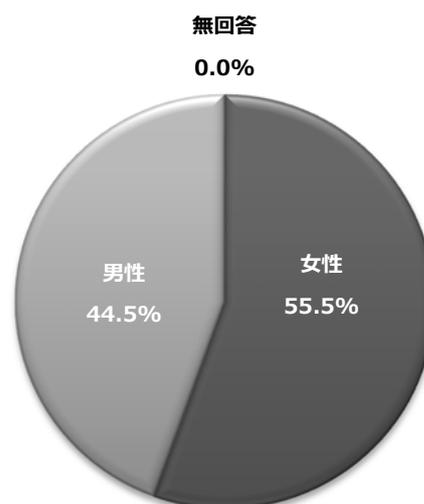
### ①居住地

	人数	割合(%)		人数	割合(%)
都 心 地 域	47	3.4	北 部 地 域	98	7.2
山 手 地 域	90	6.6	西 多 摩 地 域	41	3.0
下 町 地 域	111	8.1	南 多 摩 地 域	138	10.1
東 部 地 域	179	13.1	北 多 摩 西 部 地 域	68	5.0
西 部 地 域	299	21.8	北 多 摩 北 部 地 域	85	6.2
南 部 地 域	113	8.2	北 多 摩 南 部 地 域	101	7.4
			全 体	1,370	100.0



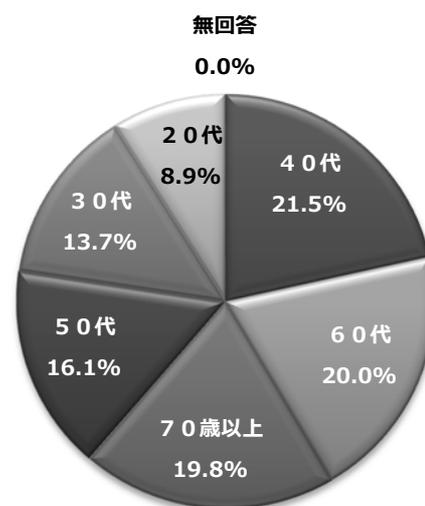
## ②性 別

	件 数	割合(%)
男性	610	44.5
女性	760	55.5
無回答	0	0.0
全 体	1,370	100.0



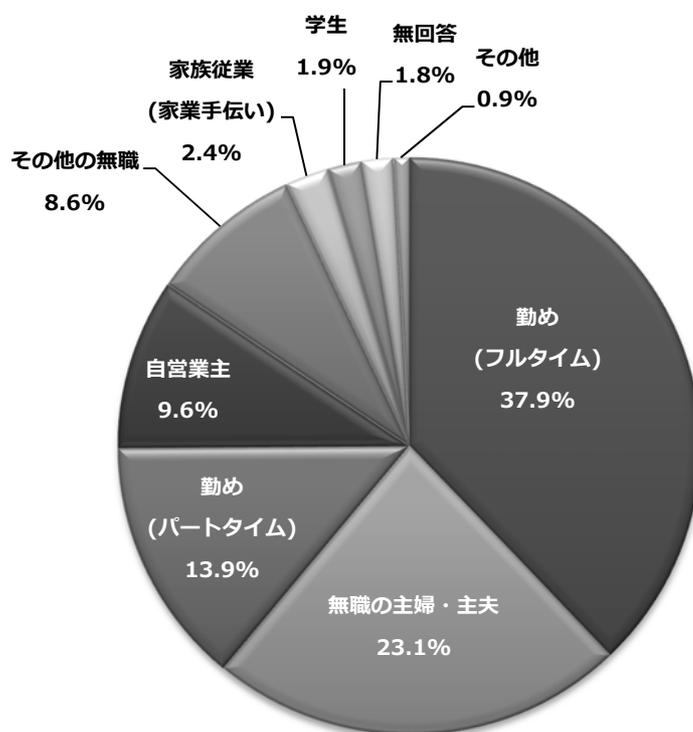
## ③年 齡

	件 数	割合(%)
20代	122	8.9
30代	188	13.7
40代	295	21.5
50代	220	16.1
60代	274	20.0
70歳以上	271	19.8
無回答	0	0.0
全 体	1,370	100.0



#### ④ 職 業

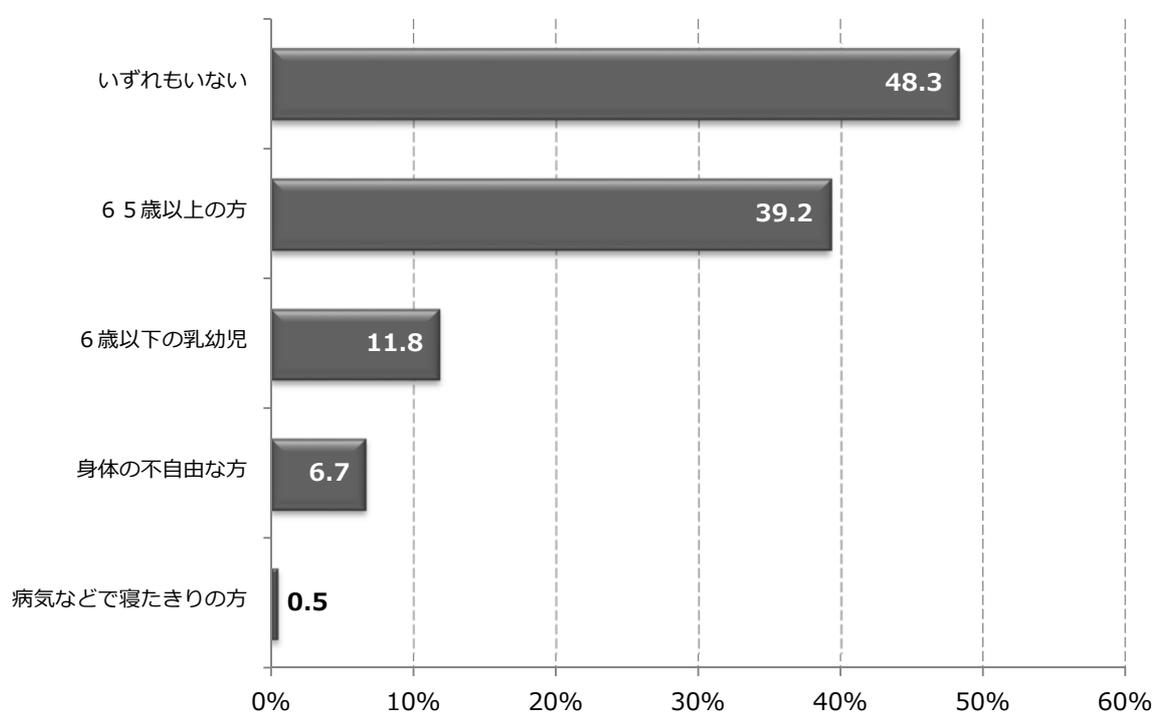
	件 数	割合(%)
自営業主	131	9.6
家族従業(家業手伝い)	33	2.4
勤め(フルタイム)	519	37.9
勤め(パートタイム)	190	13.9
無職の主婦・主夫	317	23.1
学生	26	1.9
その他の無職	118	8.6
その他	12	0.9
無回答	24	1.8
全 体	1,370	100.0



## ⑤世帯構成

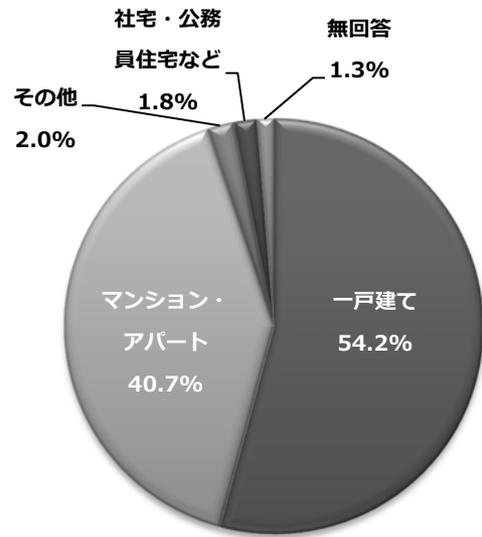
	件数	割合(%)
6歳以下の乳幼児	156	11.8
65歳以上の方	517	39.2
病気などで寝たきりの方	7	0.5
身体の不自由な方	88	6.7
いずれもない	637	48.3
全体	1,319	—

※割合は回答者総数 (1,370 件) から無回答 (51 件) を除いた回答者数 (n=1,319) に対する件数の割合



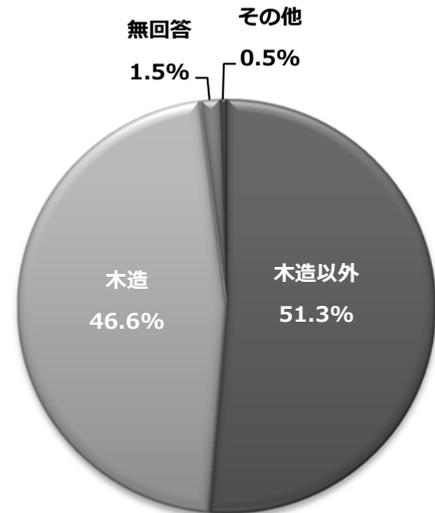
### ⑥居住形態

	件数	割合(%)
一戸建て	742	54.2
マンション・アパート	558	40.7
社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	1.8
その他	28	2.0
無回答	18	1.3
全体	1,370	100.0



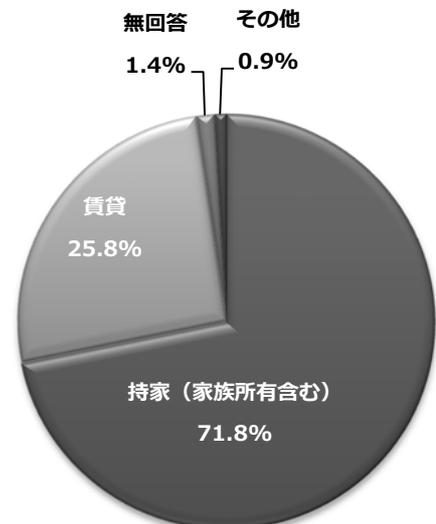
### ⑦建物構造

	件数	割合(%)
木造	639	46.6
木造以外	703	51.3
その他	7	0.5
無回答	21	1.5
全体	1,370	100.0



### ⑧所有区分

	件数	割合(%)
持家（家族所有含む）	984	71.8
賃貸	354	25.8
その他	13	0.9
無回答	19	1.4
全体	1,370	100.0

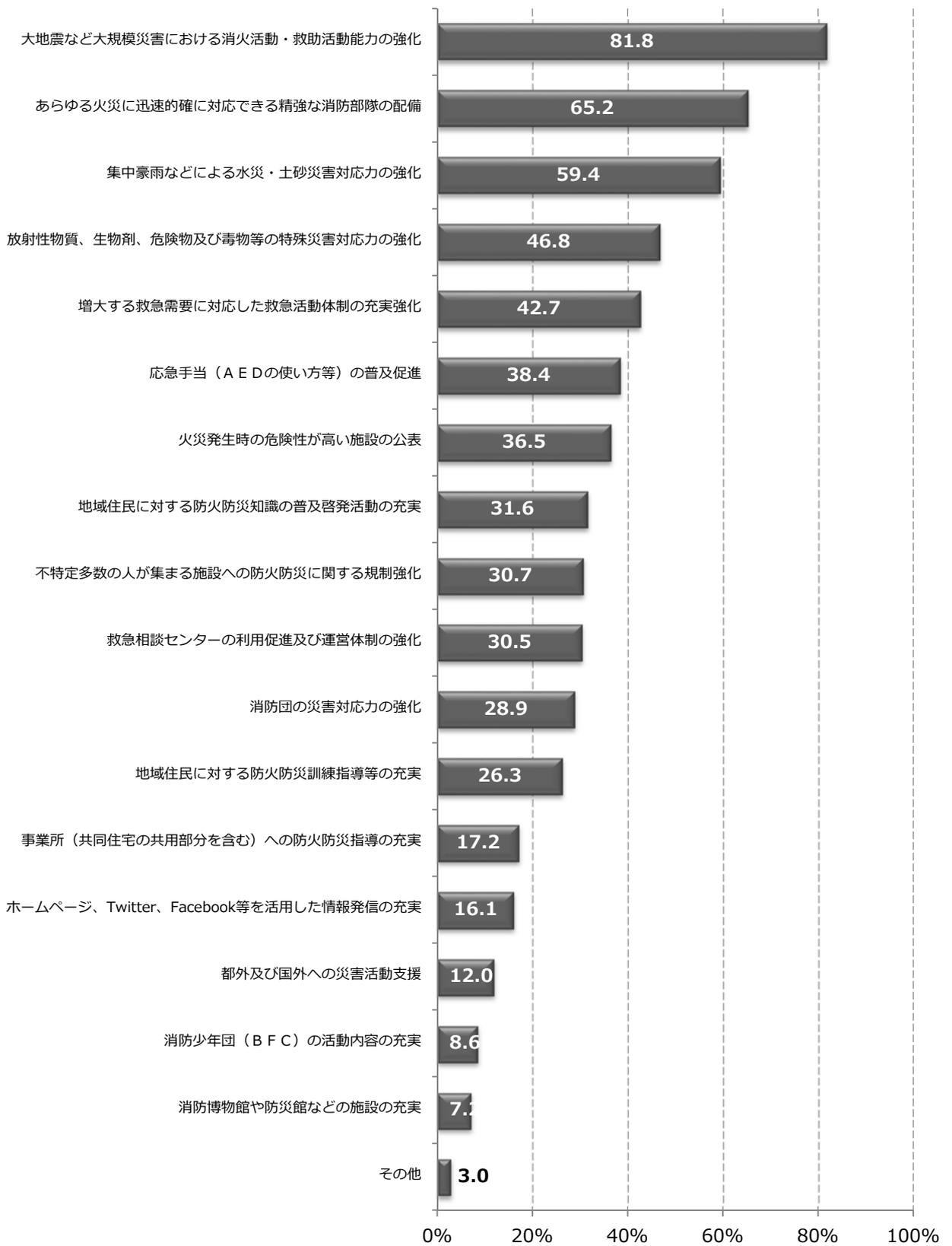


## 2. 調査結果（単純集計）

### (1) 消防行政への要望

- Q1 東京消防庁では、都民のみなさまの安全・安心の確保及び高度防災都市づくりに向けた効果的な消防行政を推進するため、全職員一丸となって取り組んでいます。  
あなたは今後、東京消防庁にどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

	件 数	割合 (%)
大地震など大規模災害における消火活動・救助活動能力の強化	1,045	81.8
あらゆる火災に迅速的確に対応できる精強な消防部隊の配備	832	65.2
集中豪雨などによる水災・土砂災害対応力の強化	758	59.4
放射性物質、生物剤、危険物及び毒物等の特殊災害対応力の強化	597	46.8
増大する救急需要に対応した救急活動体制の充実強化	545	42.7
応急手当（A E Dの使い方等）の普及促進	491	38.4
火災発生時の危険性が高い施設の公表	466	36.5
地域住民に対する防火防災知識の普及啓発活動の充実	404	31.6
不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制強化	392	30.7
救急相談センターの利用促進及び運営体制の強化	389	30.5
消防団の災害対応力の強化	369	28.9
地域住民に対する防火防災訓練指導等の充実	336	26.3
事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導の充実	220	17.2
ホームページ、Twitter、Facebook 等を活用した情報発信の充実	206	16.1
都外及び国外への災害活動支援	153	12.0
消防少年団（B F C）の活動内容の充実	110	8.6
消防博物館や防災館などの施設の充実	92	7.2
その他	38	3.0
全 体	1,277	—

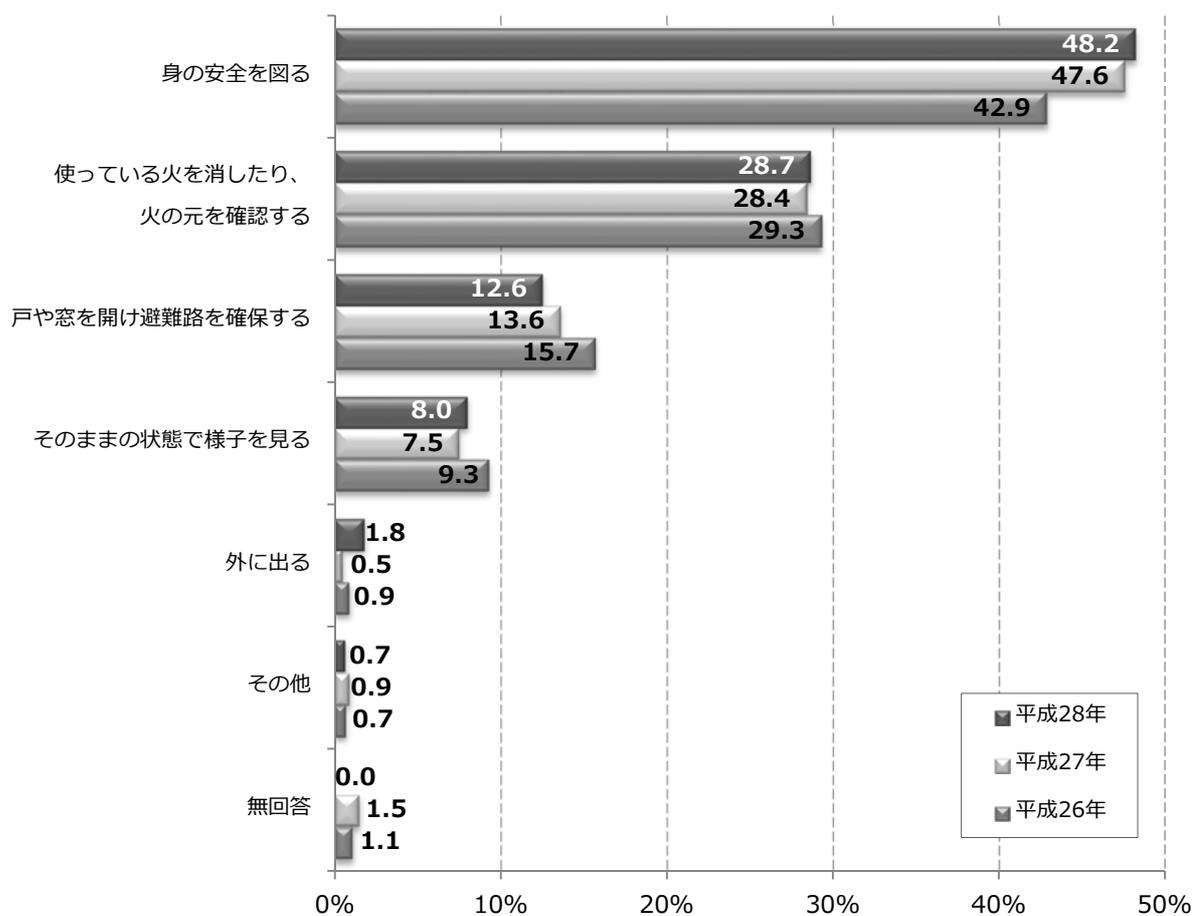


## (2) 地震に関すること

### ■大地震発生時の行動等について

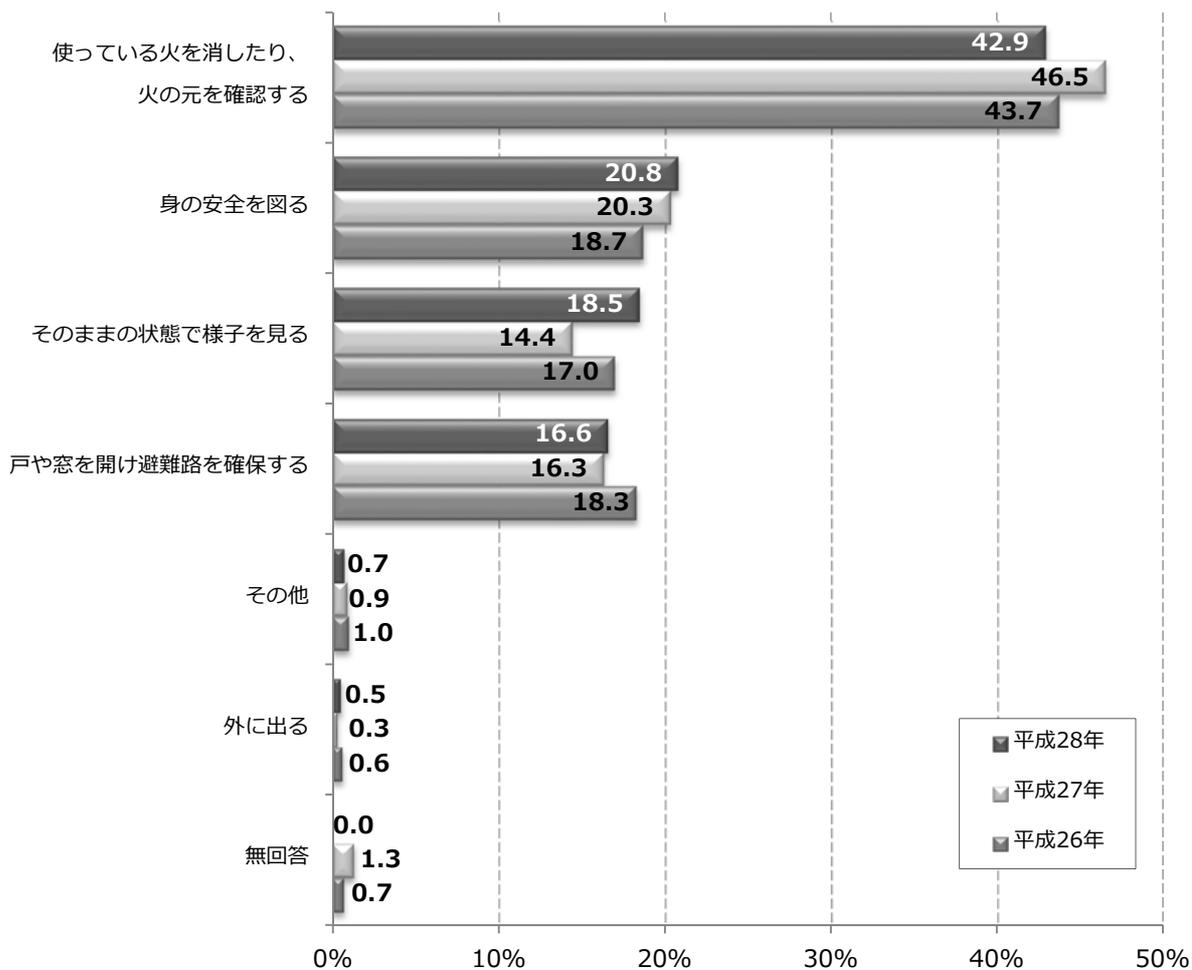
Q2 あなたが家でテレビを見ている時、大きな地震が発生しました。あなたは、まず何をしますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成26年 (n=1,801)	平成27年 (n=1,505)	平成28年 (n=1,370)
身の安全を図る	42.9	47.6	48.2
使っている火を消したり、火の元を確認する	29.3	28.4	28.7
戸や窓を開け避難路を確保する	15.7	13.6	12.6
そのままの状態様子を見る	9.3	7.5	8.0
外に出る	0.9	0.5	1.8
その他	0.7	0.9	0.7
無回答	1.1	1.5	0.0



Q3 あなたが家でテレビを見ている時、緊急地震速報が流れました。あなたは、まず何をしますか。次の中から1つだけ選んでください。

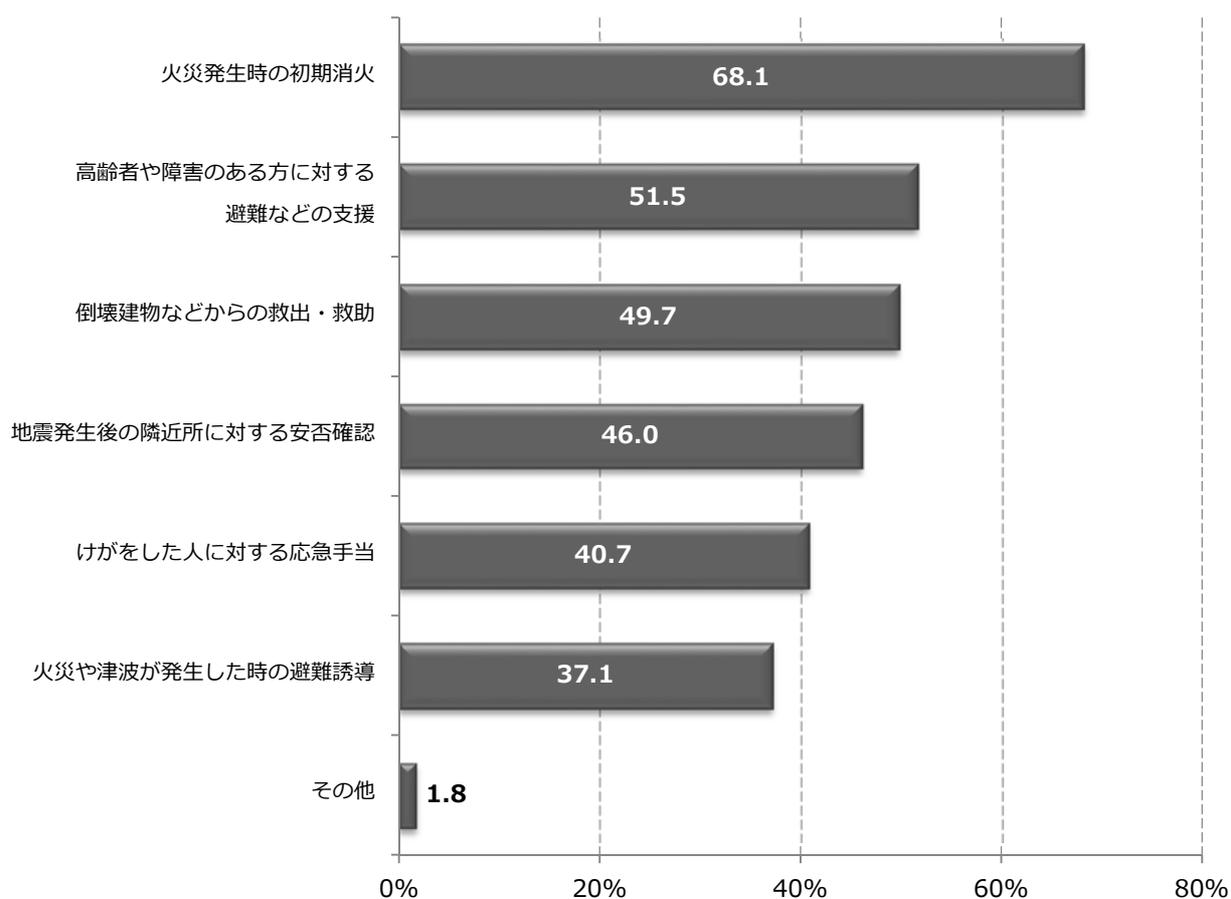
	平成26年 (n=1,801)	平成27年 (n=1,505)	平成28年 (n=1,370)
使っている火を消したり、火の元を確認する	43.7	46.5	42.9
身の安全を図る	18.7	20.3	20.8
そのままの状態様子を見る	17.0	14.4	18.5
戸や窓を開け避難路を確保する	18.3	16.3	16.6
その他	1.0	0.9	0.7
外に出る	0.6	0.3	0.5
無回答	0.7	1.3	0.0



## ■地震に対する備えについて

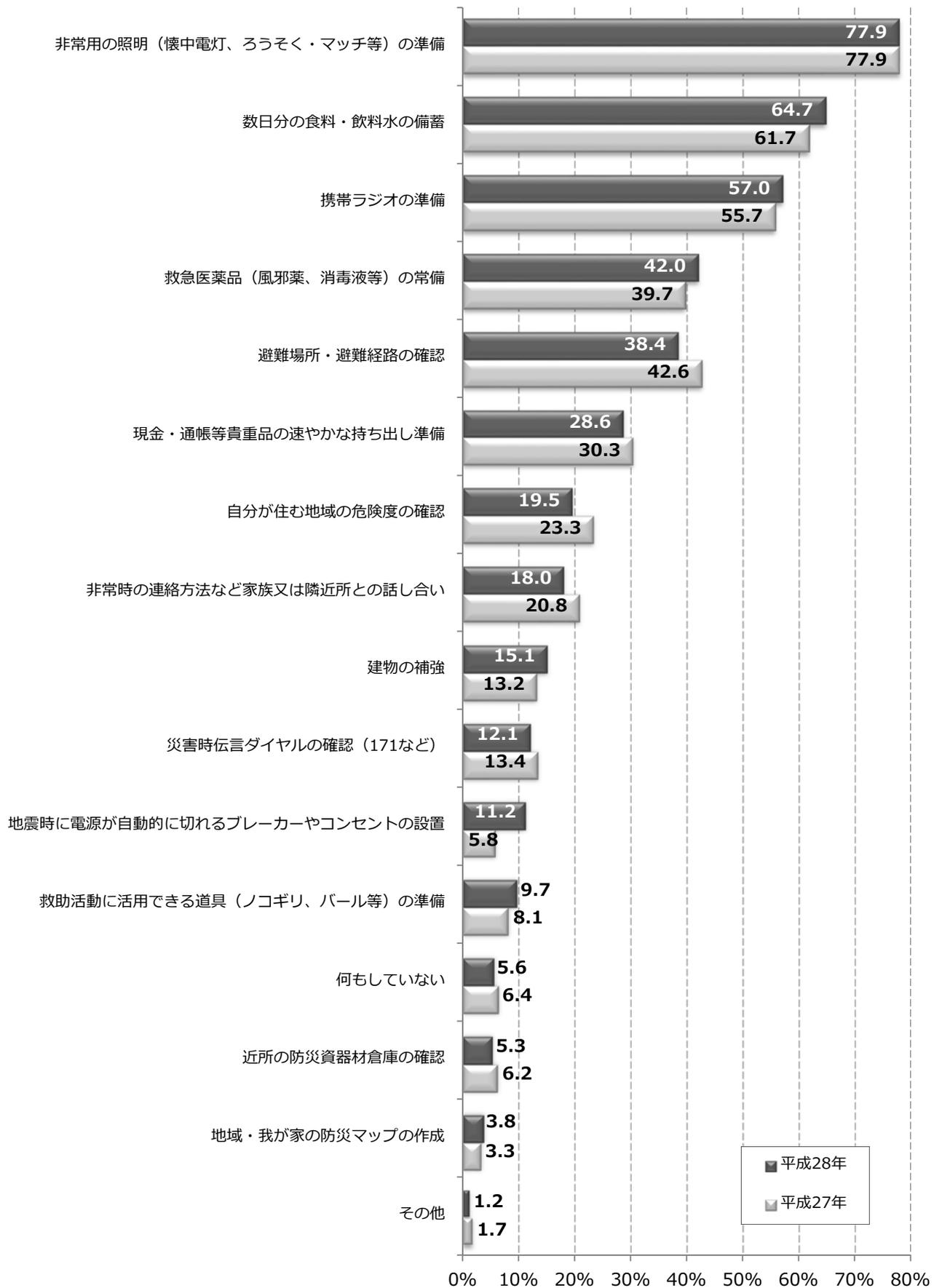
Q 4 大きな地震が発生した場合、地域で協力し合うことが大切です。そのため、日ごろから訓練などを通じて災害に備えることが必要ですが、あなたがお住まいの地域で、特に重要だと考える協力体制について、次の中からいくつでも選んでください。

	件 数	割合 (%)
火災発生時の初期消火	930	68.1
高齢者や障害のある方に対する避難などの支援	703	51.5
倒壊建物などからの救出・救助	678	49.7
地震発生後の隣近所に対する安否確認	628	46.0
けがをした人に対する応急手当	556	40.7
火災や津波が発生した時の避難誘導	507	37.1
その他	25	1.8
全 体	1,365	—



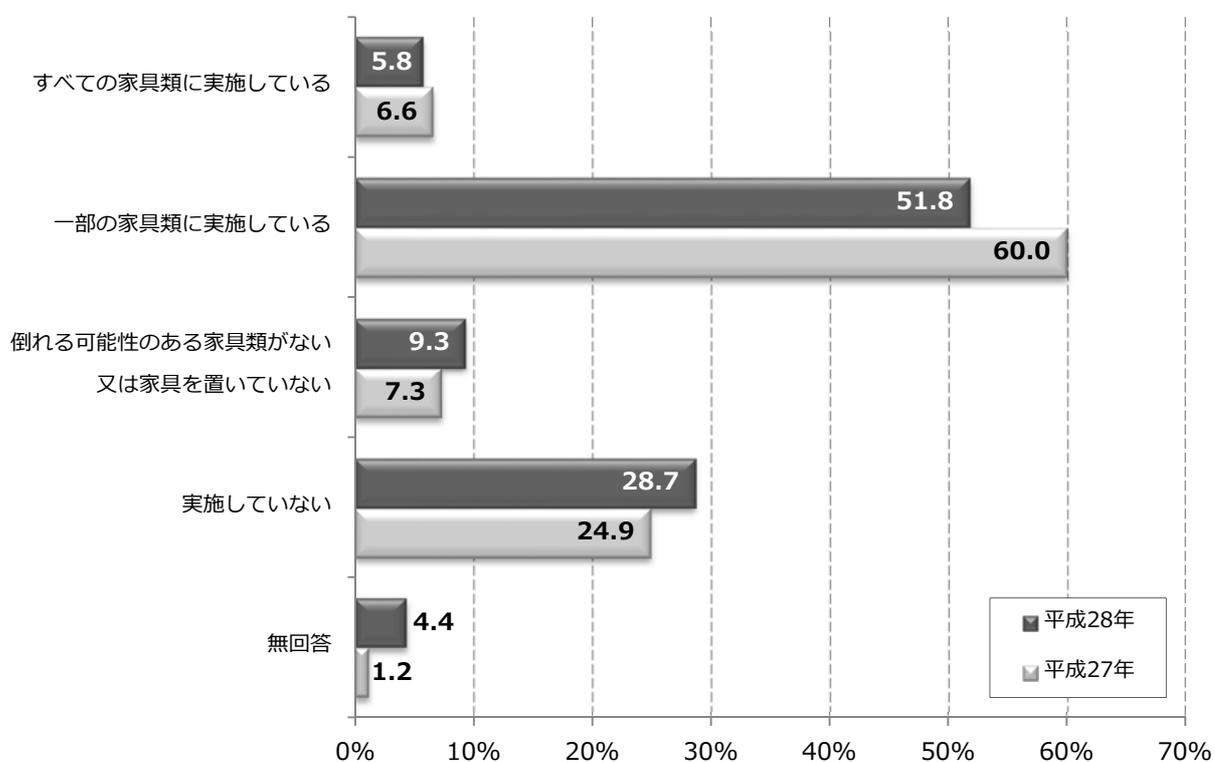
Q5 あなたの家で、大地震への備えとして行っていることを、次の中からいくつでも選んでください。※ 家具類の転倒・落下・移動防止対策については、次の問で伺います。

	平成 27 年 (n=1,490)	平成 28 年 (n=1,369)
非常用の照明（懐中電灯、ろうそく・マッチ等）の準備	77.9	77.9
数日分の食料・飲料水の備蓄	61.7	64.7
携帯ラジオの準備	55.7	57.0
救急医薬品（風邪薬、消毒液等）の常備	39.7	42.0
避難場所・避難経路の確認	42.6	38.4
現金・通帳等貴重品の速やかな持ち出し準備	30.3	28.6
自分が住む地域の危険度確認	23.3	19.5
非常時の連絡方法など家族又は隣近所との話し合い	20.8	18.0
建物の補強	13.2	15.1
災害時伝言ダイヤルの確認（171 など）	13.4	12.1
地震時に電源が自動的に切れるブレーカーやコンセントの設置	5.8	11.2
救助活動に活用できる道具（ノコギリ、バール等）の準備	8.1	9.7
何もしていない	6.4	5.6
近所の防災資器材倉庫の確認	6.2	5.3
地域・我が家の防災マップの作成	3.3	3.8
その他	1.7	1.2



Q6-1 近年、日本で発生した大きな地震では、家具や家電が倒れてきたり、高いところに置いてある物が落ちたりすることにより、多くの方が負傷しています。あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から1つだけ選んでください。

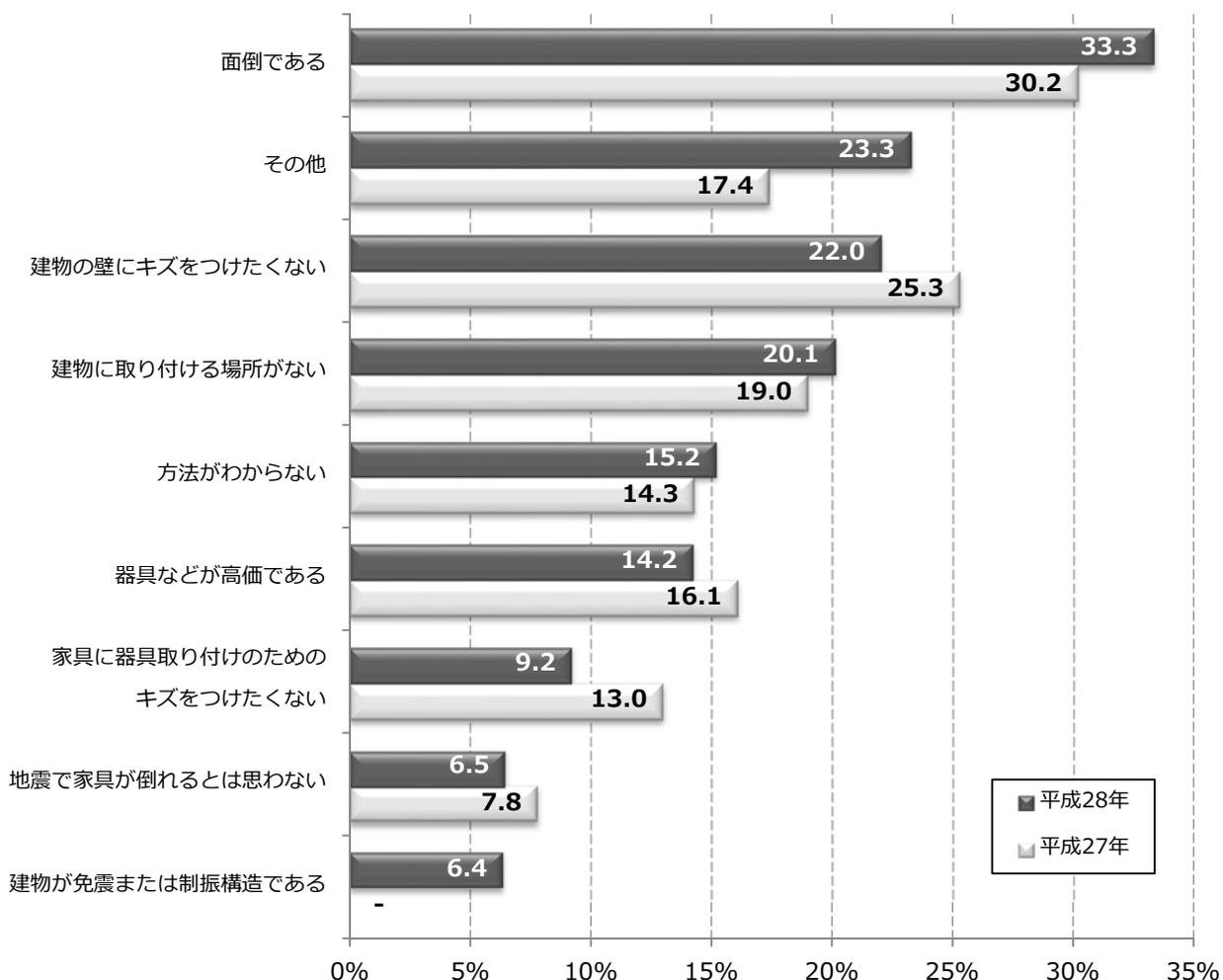
	平成 27 年 (n=1,505)	平成 28 年 (n=1,370)
すべての家具類に実施している	6.6	5.8
一部の家具類に実施している	60.0	51.8
倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない	7.3	9.3
実施していない	24.9	28.7
無回答	1.2	4.4



Q6-2 家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない（一部にのみ実施している方は、実施していない部分について）理由を、次の中からいくつでも選んでください。

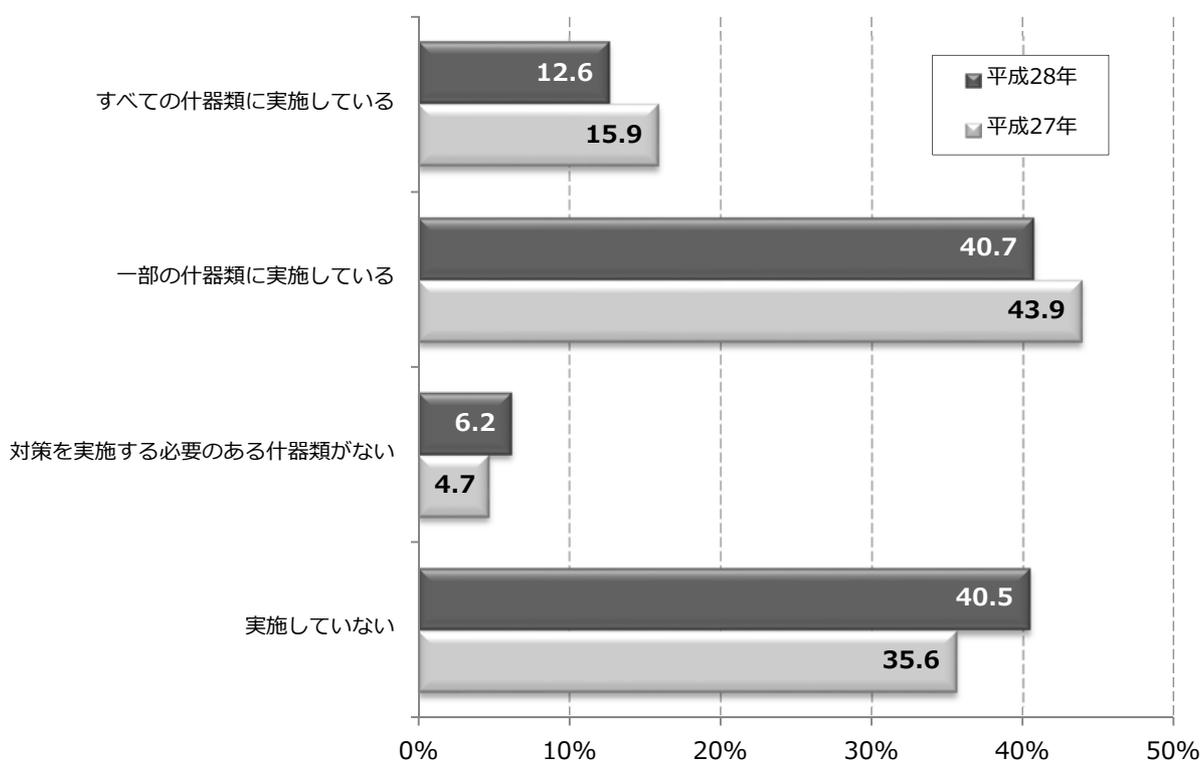
	平成 27 年 (n=1,156)	平成 28 年 (n=1,053)
面倒である	30.2	33.3
その他	17.4	23.3
建物の壁にキズをつけたくない	25.3	22.0
建物に取り付ける場所がない	19.0	20.1
方法がわからない	14.3	15.2
器具などが高価である	16.1	14.2
家具に器具取り付けのためのキズをつけたくない	13.0	9.2
地震で家具が倒れるとは思わない	7.8	6.5
建物が免震または制振構造である（※）	—	6.4

※「建物が免震または制振構造である」は平成 28 年新規に選択肢追加



Q7 東京都内の事業所にお勤めの方にお聞きします。お勤めの職場内で、什器類（机、ロッカー、複写機など）に、転倒・落下・移動防止対策は実施していますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成 27 年 (n=962)	平成 28 年 (n=776)
すべての什器類に実施している	15.9	12.6
一部の什器類に実施している	43.9	40.7
対策を実施する必要のある什器類がない	4.7	6.2
実施していない	35.6	40.5

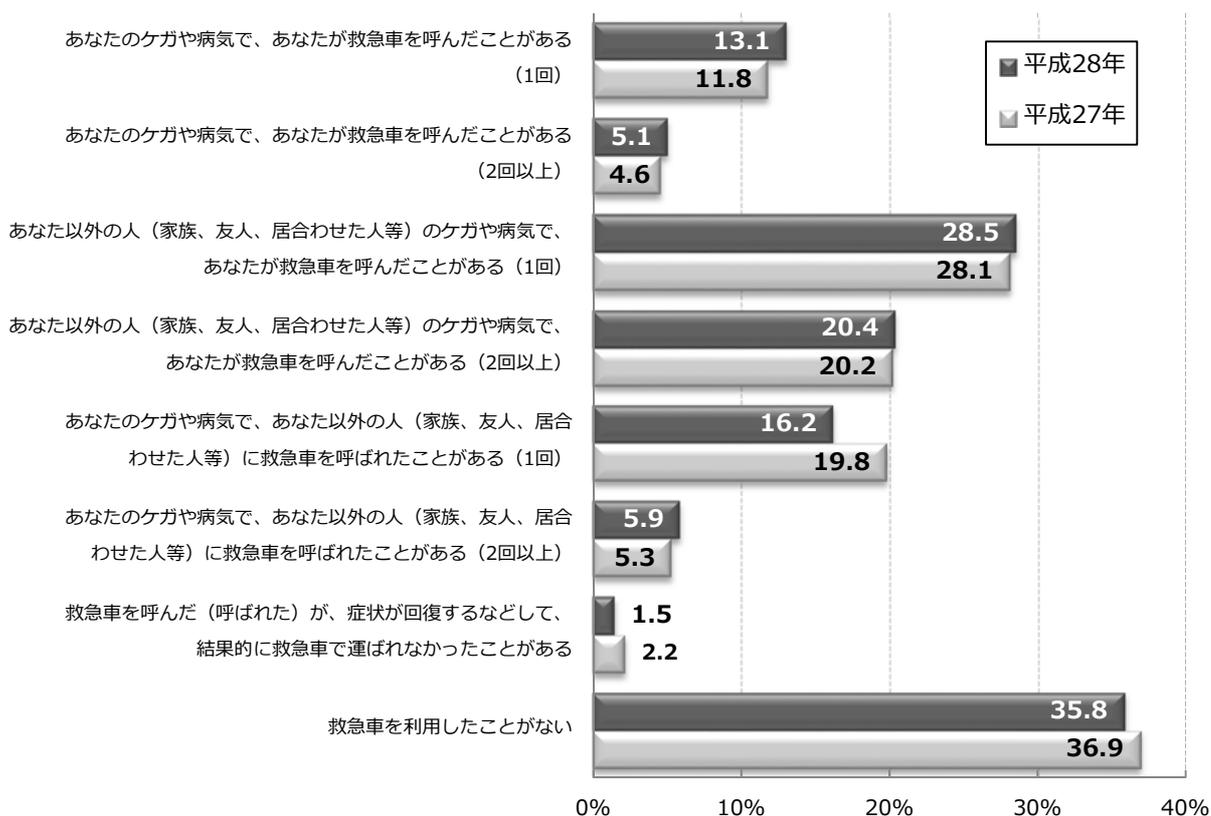


### (3) 救急に関すること

#### ■救急車の利用経験について

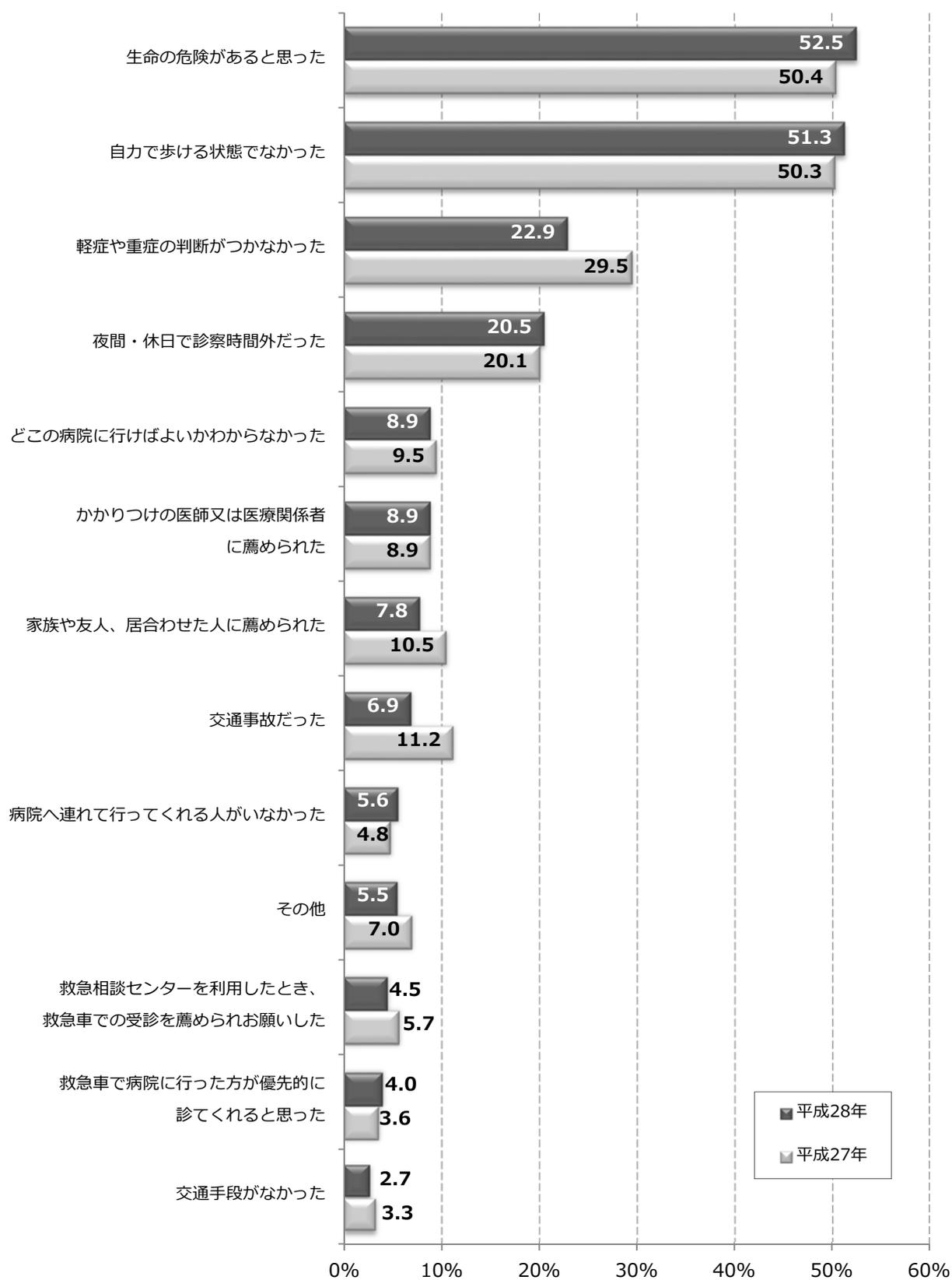
Q8 今までに、あなたは救急車を利用したことがありますか。次の中からいくつでも選んでください。（利用したことがある方は、回数も選んでください。）

	平成27年 (n=1,477)	平成28年 (n=1,340)
あなたのケガや病気で、あなたが救急車を呼んだことがある（1回）	11.8	13.1
あなたのケガや病気で、あなたが救急車を呼んだことがある（2回以上）	4.6	5.1
あなた以外の人（家族、友人、居合わせた人等）のケガや病気で、あなたが救急車を呼んだことがある（1回）	28.1	28.5
あなた以外の人（家族、友人、居合わせた人等）のケガや病気で、あなたが救急車を呼んだことがある（2回以上）	20.2	20.4
あなたのケガや病気で、あなた以外の人（家族、友人、居合わせた人等）に救急車を呼ばれたことがある（1回）	19.8	16.2
あなたのケガや病気で、あなた以外の人（家族、友人、居合わせた人等）に救急車を呼ばれたことがある（2回以上）	5.3	5.9
救急車を呼んだ（呼ばれた）が、症状が回復するなどして、結果的に救急車で運ばれなかったことがある	2.2	1.5
救急車を利用したことがない	36.9	35.8



Q9 Q8で「救急車を呼んだことがある方」と回答した方にお聞きします。救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。

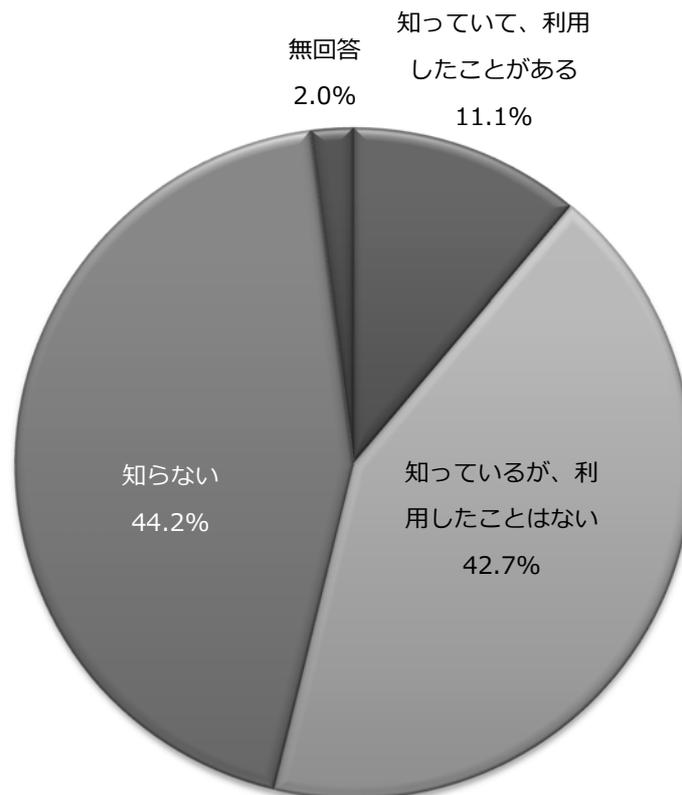
	平成 27 年 (n=787)	平成 28 年 (n=550)
生命の危険があったと思った	50.4	52.5
自力で歩ける状態でなかった	50.3	51.3
軽症や重症の判断がつかなかった	29.5	22.9
夜間・休日で診察時間外だった	20.1	20.5
どこの病院に行けばよいかわからなかった	9.5	8.9
かかりつけの医師又は医療関係者に薦められた	8.9	8.9
家族や友人、居合わせた人に薦められた	10.5	7.8
交通事故だった	11.2	6.9
病院へ連れて行ってくれる人がいなかった	4.8	5.6
その他	7.0	5.5
救急相談センターを利用したとき、救急車で受診を薦められお願いした	5.7	4.5
救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った	3.6	4.0
交通手段がなかった	3.3	2.7



■ 「東京消防庁救急相談センター」(#7119) 及び「東京版救急受診ガイド」に関すること  
について

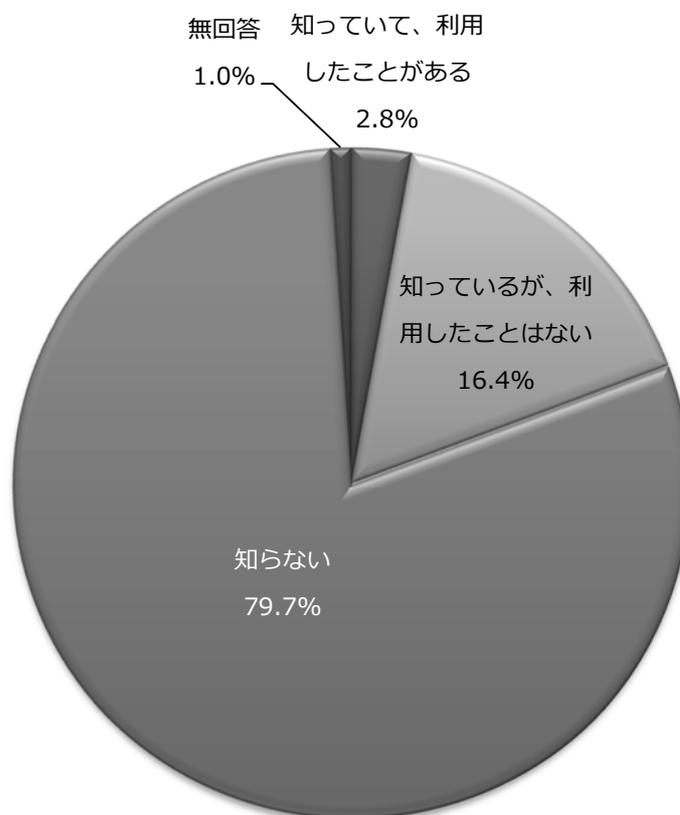
Q10 あなたは、「東京消防庁救急相談センター」(#7119)を知っていますか。また利用したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

	件数	割合 (%)
知っていて、利用したことがある	152	11.1
知っているが、利用したことはない	585	42.7
知らない	605	44.2
無回答	28	2.0
全 体	1,370	100.0



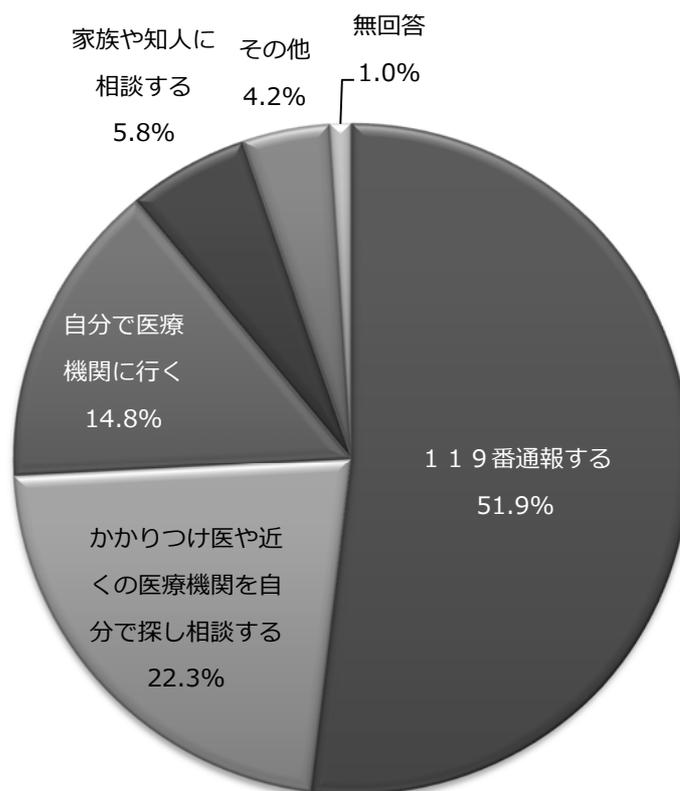
Q 1 1 あなたは、「東京版救急受診ガイド」を知っていますか。また利用したことがありますか。  
次の中から1つだけ選んでください。

	件数	割合 (%)
知っていて、利用したことがある	39	2.8
知っているが、利用したことはない	225	16.4
知らない	1092	79.7
無回答	14	1.0
全 体	1,370	100.0



Q 1 2 あなたや家族などが、急な病気やケガをした時、もし「東京消防庁救急相談センター」(#7119)及び「東京版救急受診ガイド」がなかったら、どのような行動をとりますか。次の中から1つだけ選んでください。

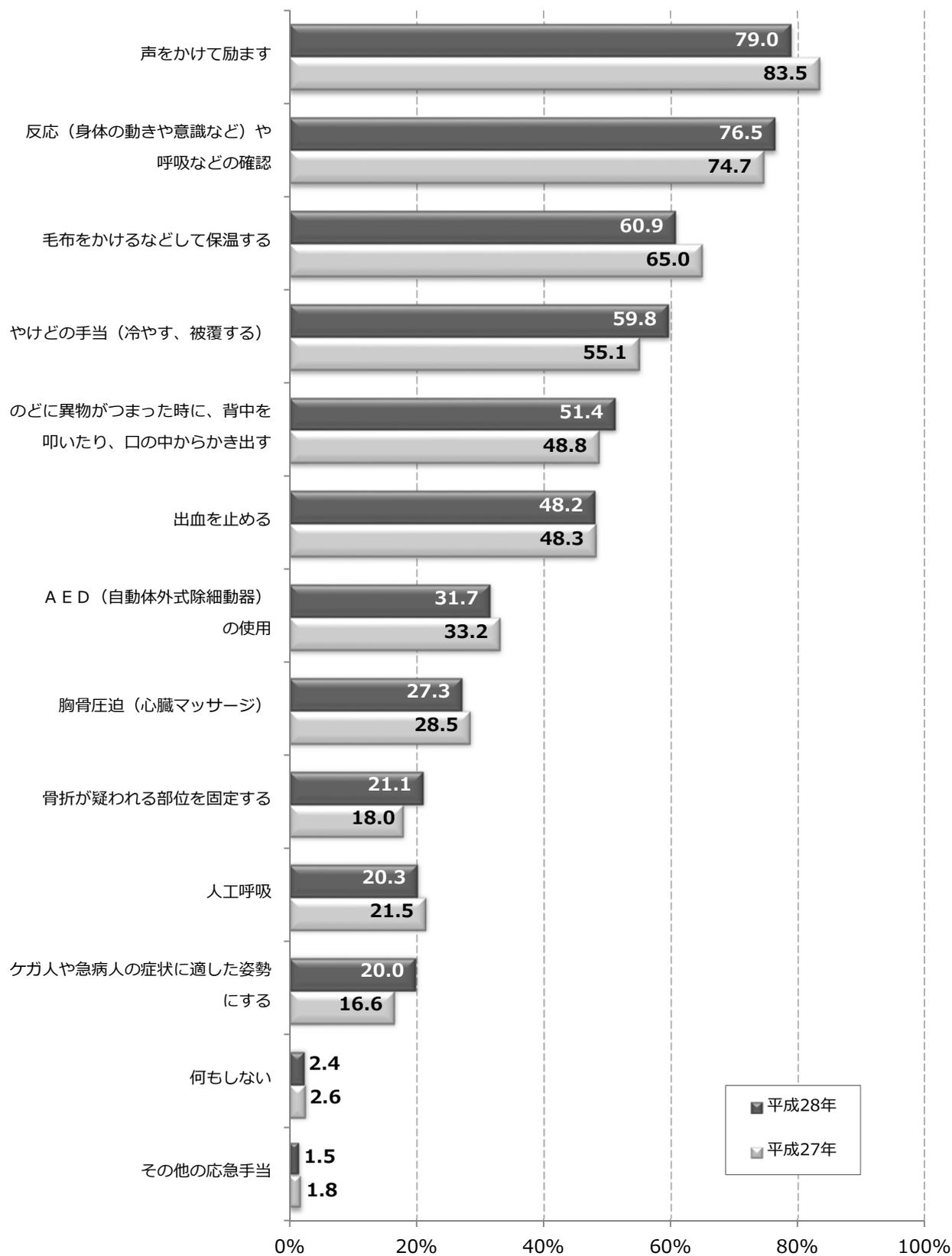
	件 数	割合 (%)
119番通報する	711	51.9
かかりつけ医や近くの医療機関を自分で探し相談する	305	22.3
自分で医療機関に行く	203	14.8
家族や知人に相談する	79	5.8
その他	58	4.2
無回答	14	1.0
全 体	1,370	100.0



## ■ 応急手当について

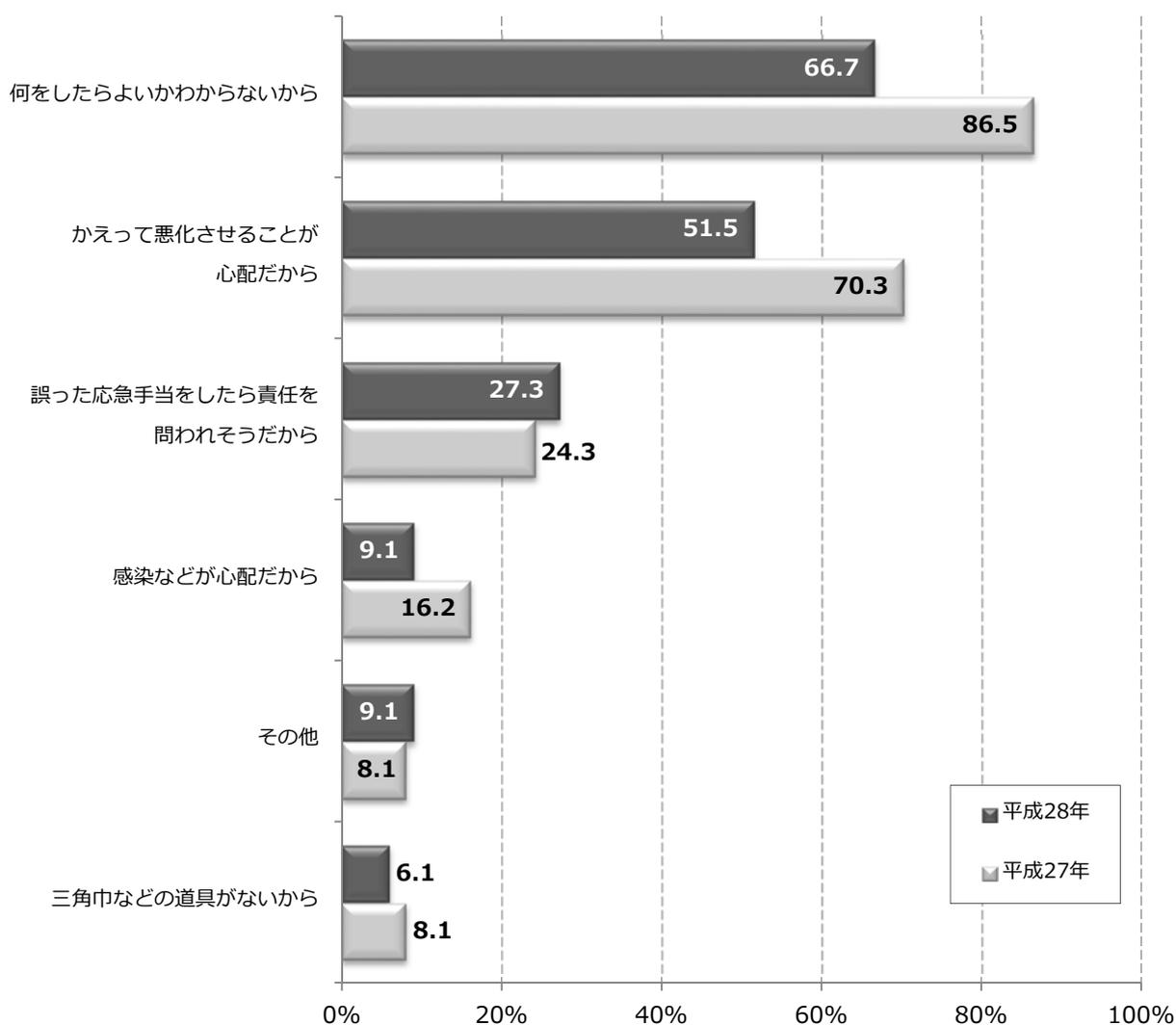
Q 14-1 あなたの周りの人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 27 年 (n=1,472)	平成 28 年 (n=1,357)
声をかけて励ます	83.5	79.0
反応（身体の動きや意識など）や呼吸などの確認	74.7	76.5
毛布をかけるなどして保温する	65.0	60.9
やけどの手当（冷やす、被覆する）	55.1	59.8
のどに異物がつまった時に、背中を叩いたり、口の中からかき出す	48.8	51.4
出血を止める	48.3	48.2
A E D（自動体外式除細動器）の使用	33.2	31.7
胸骨圧迫（心臓マッサージ）	28.5	27.3
骨折が疑われる部位を固定する	18.0	21.1
人工呼吸	21.5	20.3
ケガ人や急病人の症状に適した姿勢にする	16.6	20.0
何もしない	2.6	2.4
その他の応急手当	1.8	1.5



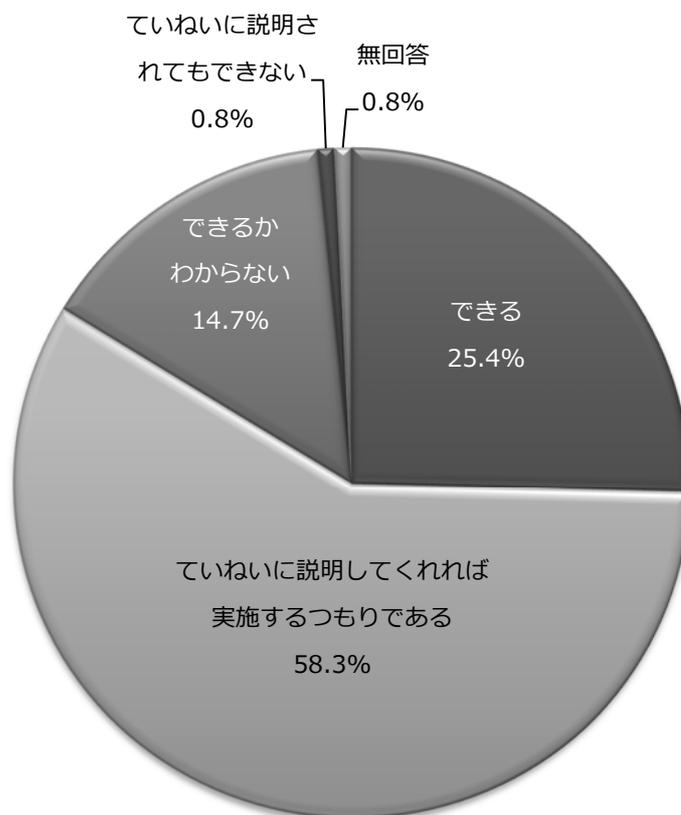
Q14-2 Q14-1で「何もしない」を選んだ方にお聞きします。あなたが、何もしない理由は何か。次の中からいくつでも選んでください。

	平成27年 (n=37)	平成28年 (n=33)
何をしたらよいかわからないから	86.5	66.7
かえって悪化させることが心配だから	70.3	51.5
誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから	24.3	27.3
感染などが心配だから	16.2	9.1
その他	8.1	9.1
三角巾などの道具がないから	8.1	6.1



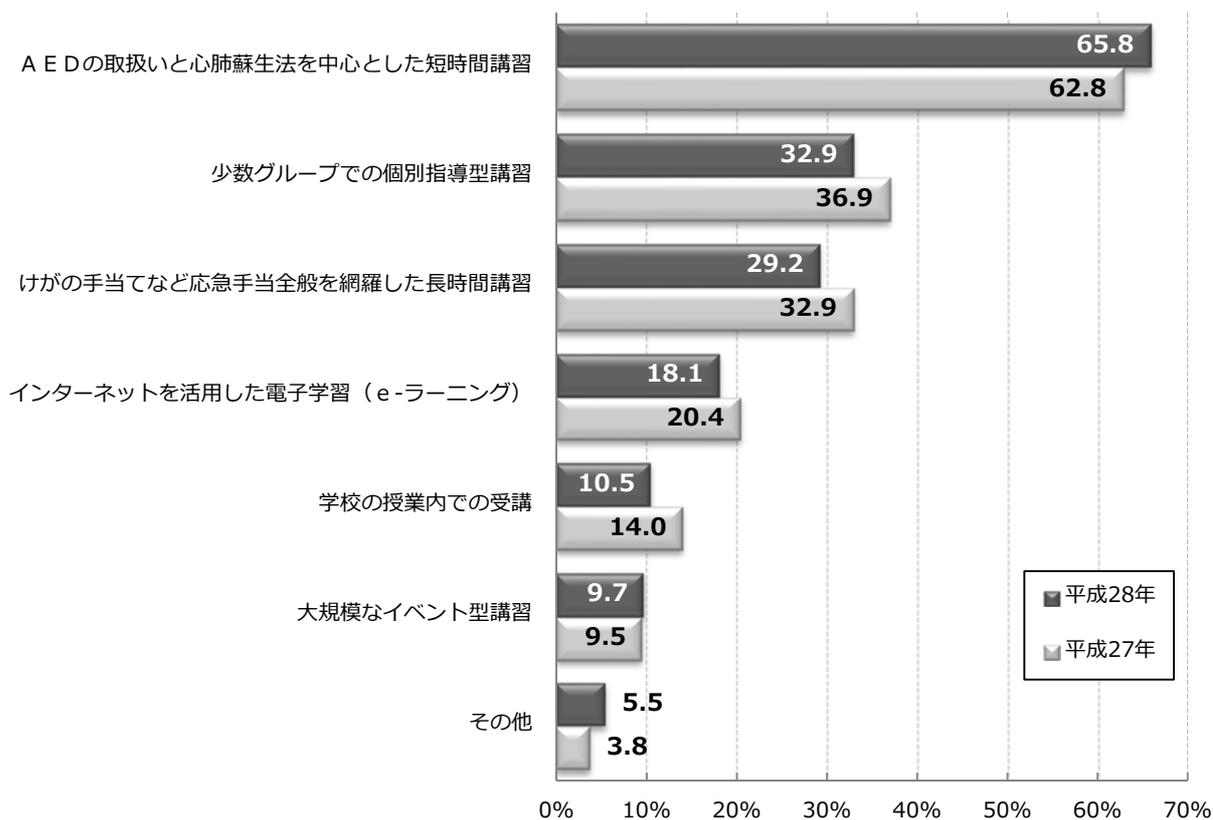
Q15 あなたの周りにいた人が急病やケガをして救急車を要請した場合、救急車が到着するまでに必要な応急手当について、出場中の救急隊等から電話でアドバイスされます場合があります。アドバイスを受ければ応急手当を実施できますか？次の中から1つだけ選んでください。

	件数	割合 (%)
できる	348	25.4
ていねいに説明してくれれば実施するつもりである	799	58.3
できるかわからない	201	14.7
ていねいに説明されてもできない	11	0.8
無回答	11	0.8
全 体	1,370	100.0



Q 1 6 都民の方を対象に、様々な応急手当講習が行われています。あなたが受講してみたいと思う講習を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 27 年 (n=1,397)	平成 28 年 (n=1,287)
A E Dの取扱いと心肺蘇生法を中心とした短時間講習	62.8	65.8
少数グループでの個別指導型講習	36.9	32.9
けがの手当てなど応急手当全般を網羅した長時間講習	32.9	29.2
インターネットを活用した電子学習（e-ラーニング）	20.4	18.1
学校の授業内での受講	14.0	10.5
大規模なイベント型講習	9.5	9.7
その他	3.8	5.5

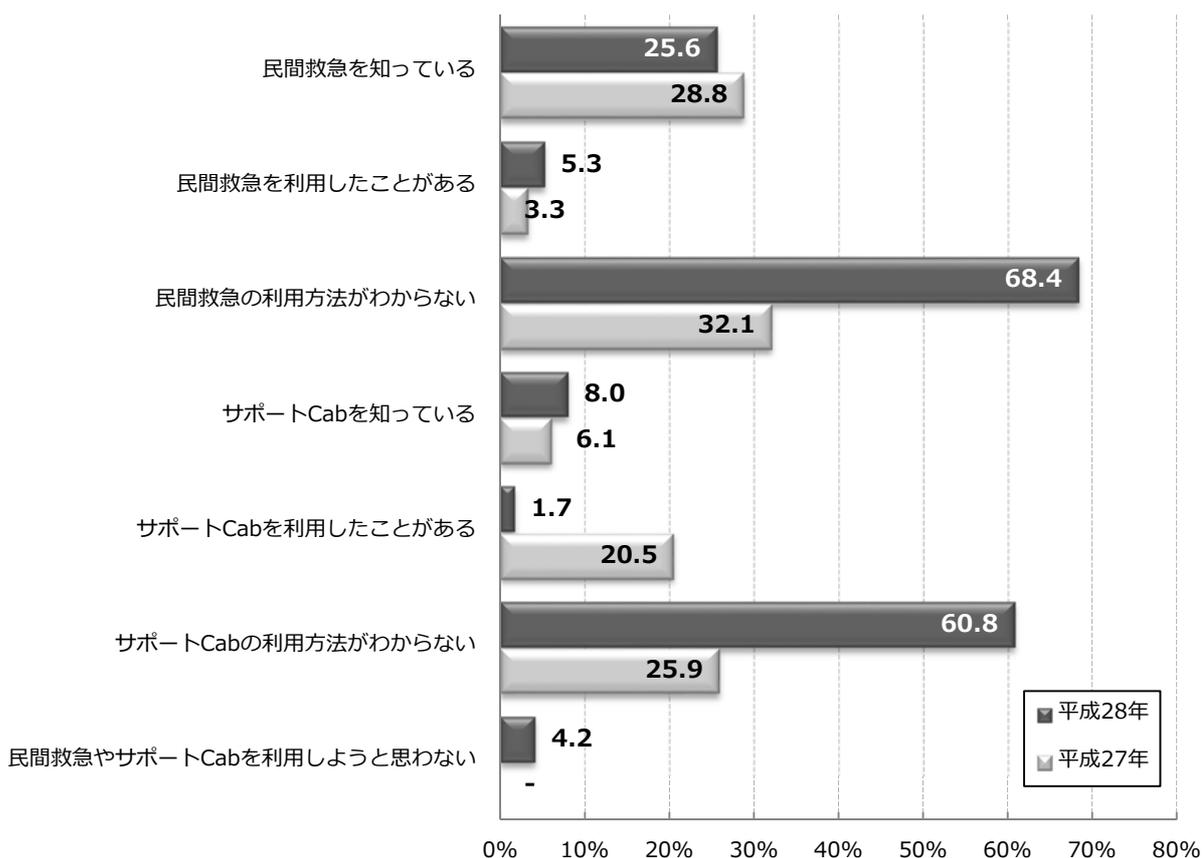


## ■ 民間救急（患者等搬送事業者）等について

Q17 緊急性がない転院や、入退院・通院等で交通手段がない場合、患者等搬送事業者（民間救急車）やサポートCab（救命講習を修了している運転手が乗務するタクシー）等のサービスを利用できます。あなたにあてはまる項目を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成27年 (n=1,481)	平成28年 (n=1,318)
民間救急を知っている	28.8	25.6
民間救急を利用したことがある	3.3	5.3
民間救急の利用方法がわからない	32.1	68.4
サポートCabを知っている	6.1	8.0
サポートCabを利用したことがある	20.5	1.7
サポートCabの利用方法がわからない	25.9	60.8
民間救急やサポートCabを利用しようと思わない（※）	—	4.2

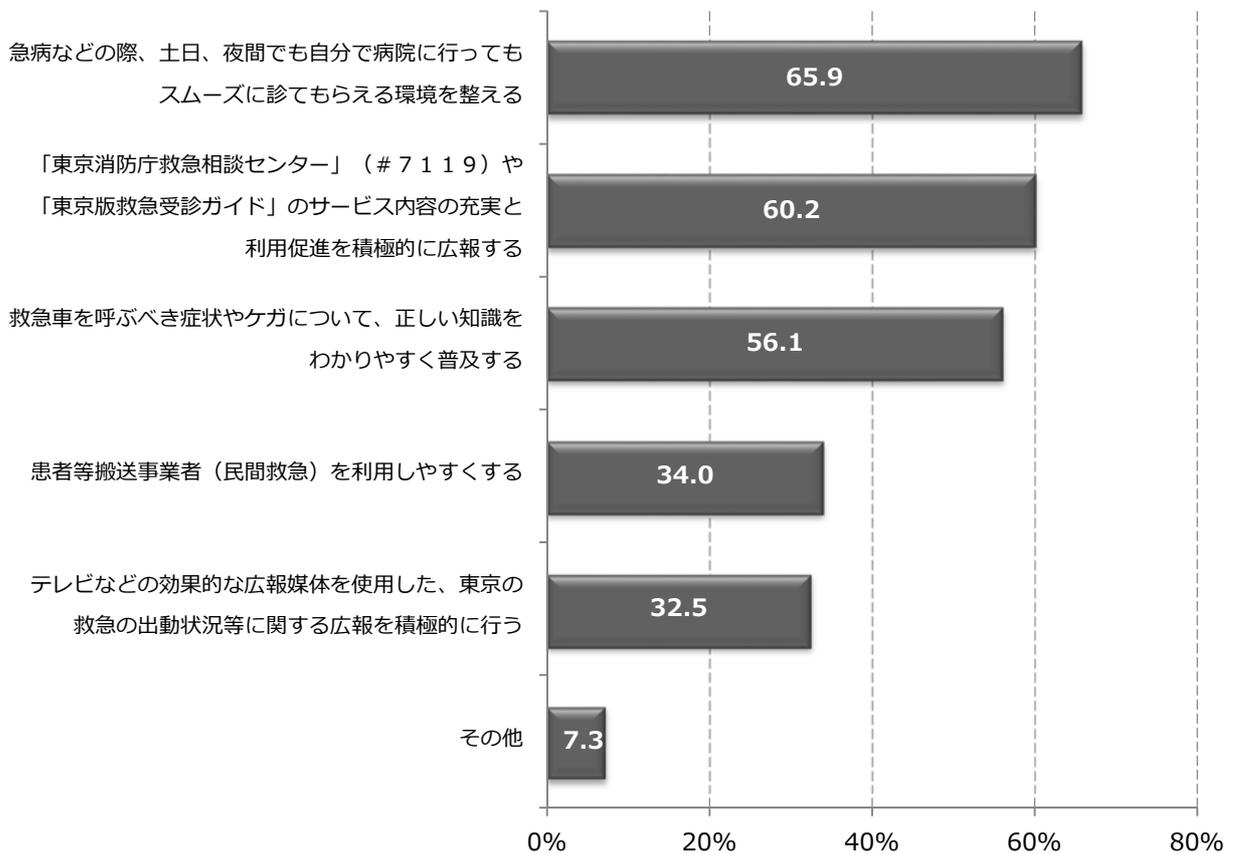
※「民間救急やサポートCabを利用しようと思わない」は平成28年新規に選択肢追加



## ■救急車の有効利用について

Q 1 8 救急車の数には限りがあります。社会全体で緊急性のある傷病者に救急車を有効に運用するためには、どのようにするべきだと思いますか。次の中からいくつかでも選んでください。

	件 数	割合 (%)
急病などの際、土日、夜間でも自分で病院に行ってもスムーズに診てもらえる環境を整える	890	65.9
「東京消防庁救急相談センター」(＃71119)や「東京版救急受診ガイド」のサービス内容の充実と利用促進を積極的に広報する	813	60.2
救急車を呼ぶべき症状やケガについて、正しい知識をわかりやすく普及する	758	56.1
患者等搬送事業者(民間救急)を利用しやすくする	460	34.0
テレビなどの効果的な広報媒体を使用した、東京の救急の出動状況等に関する広報を積極的に行う	439	32.5
その他	98	7.3
全 体	1,351	—

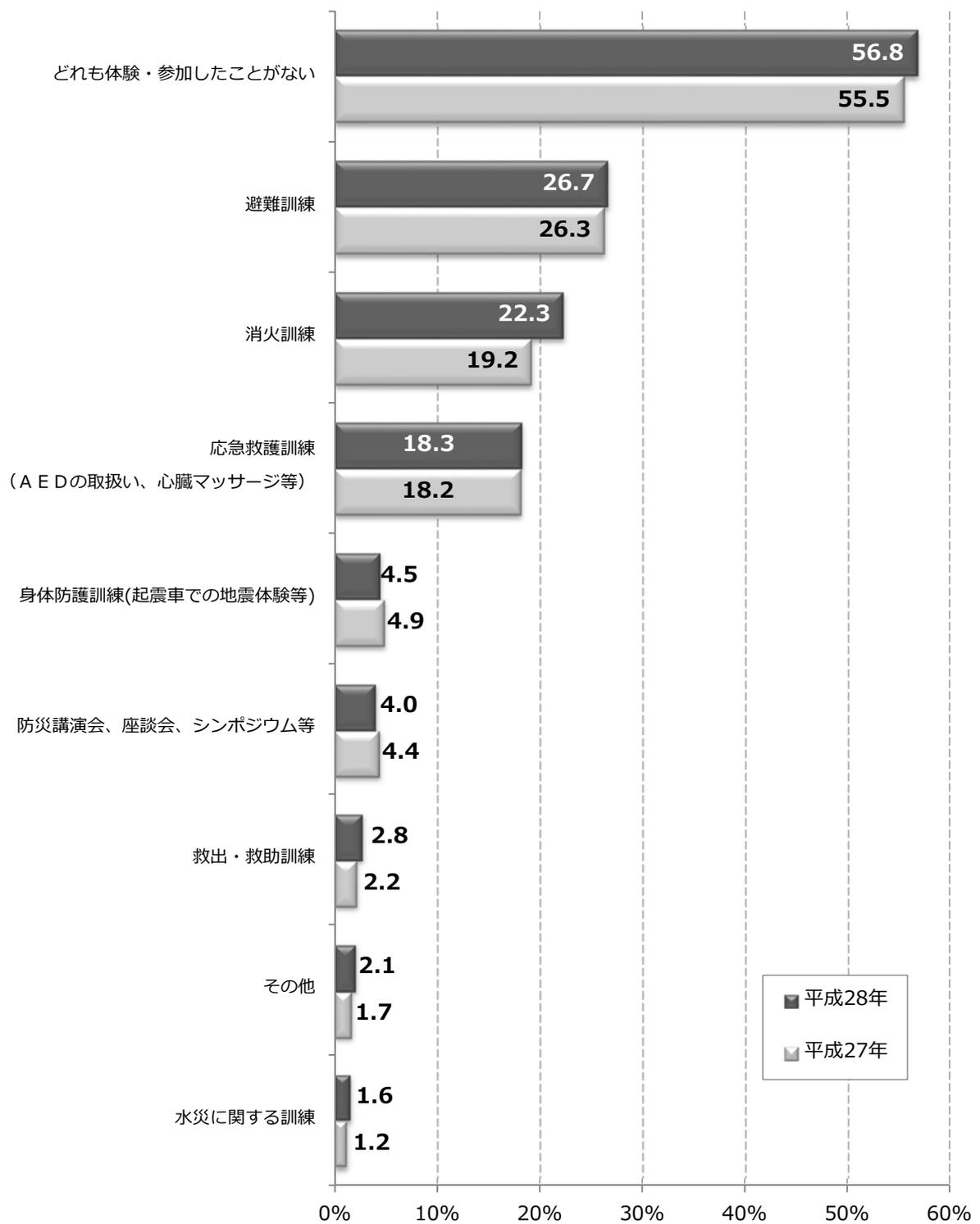


#### (4) 自主防災に関すること

##### ■ 防火防災訓練等について

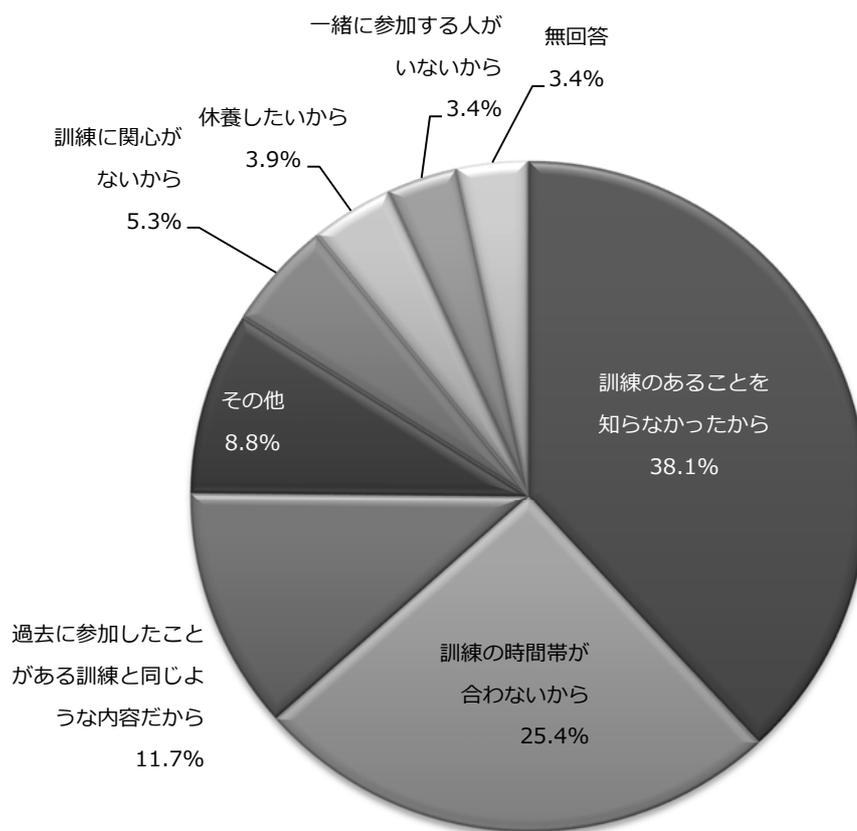
Q19-1 あなたが最近1年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント等がありますか。次の中からいくつでも選んでください。

	平成27年 (n=1,491)	平成28年 (n=1,339)
どれも体験・参加したことがない	55.5	56.8
避難訓練	26.3	26.7
消火訓練	19.2	22.3
応急救護訓練（AEDの取扱い、心臓マッサージ等）	18.2	18.3
身体防護訓練(起震車での地震体験等)	4.9	4.5
防災講演会、座談会、シンポジウム等	4.4	4.0
救出・救助訓練	2.2	2.8
その他	1.7	2.1
水災に関する訓練	1.2	1.6



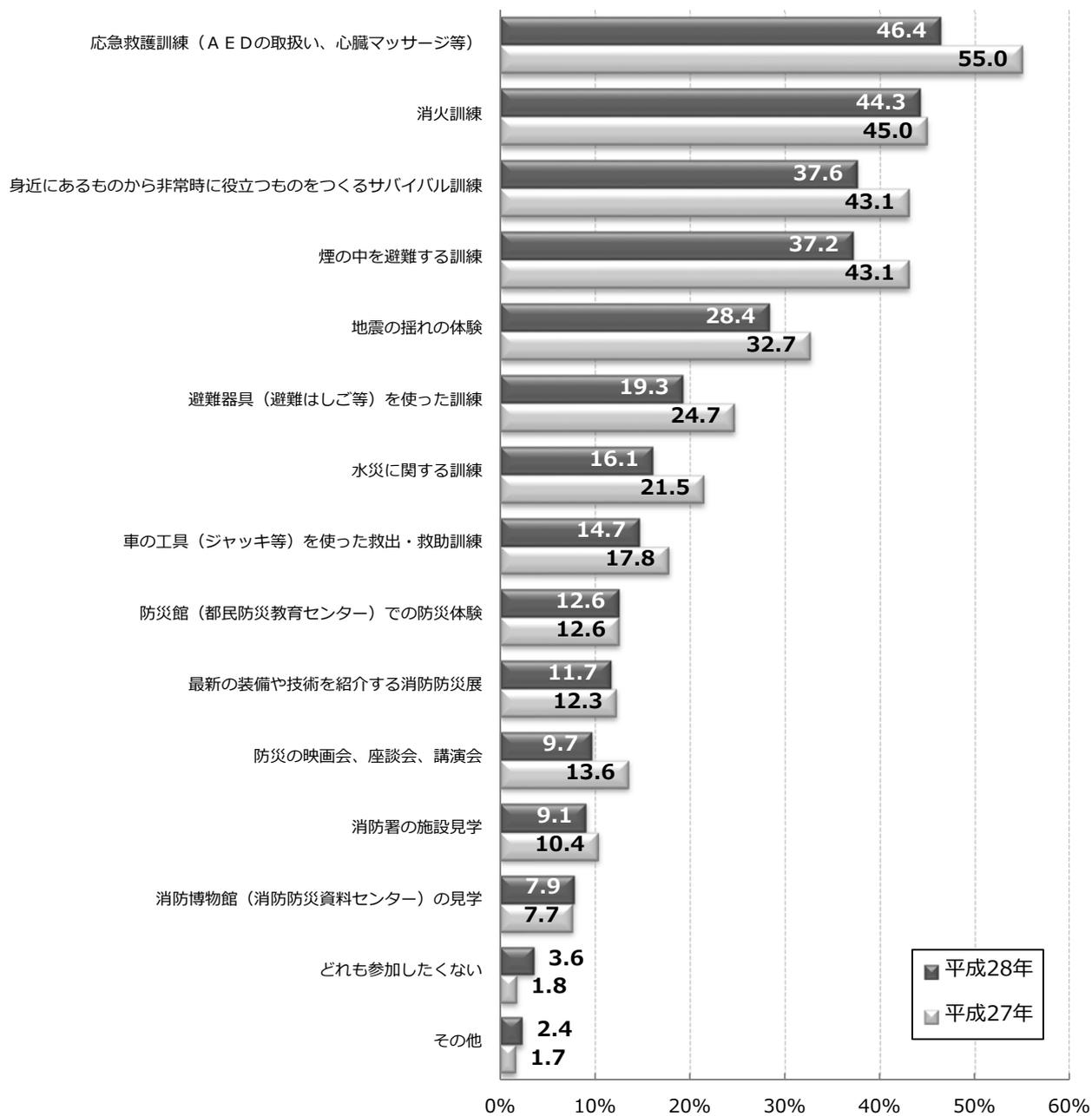
Q19-2 Q19-1で「参加したことがない」を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から1つだけ選んでください。

	件数	割合 (%)
訓練のあることを知らなかったから	290	38.1
訓練の時間帯が合わないから	193	25.4
過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから	89	11.7
その他	67	8.8
訓練に関心がないから	40	5.3
休養したいから	30	3.9
一緒に参加する人がいないから	26	3.4
無回答	26	3.4
全 体	761	100.0



Q20 訓練やイベント等で、あなたが参加・体験したいものはどれですか。次の中からいくつでも選んでください。

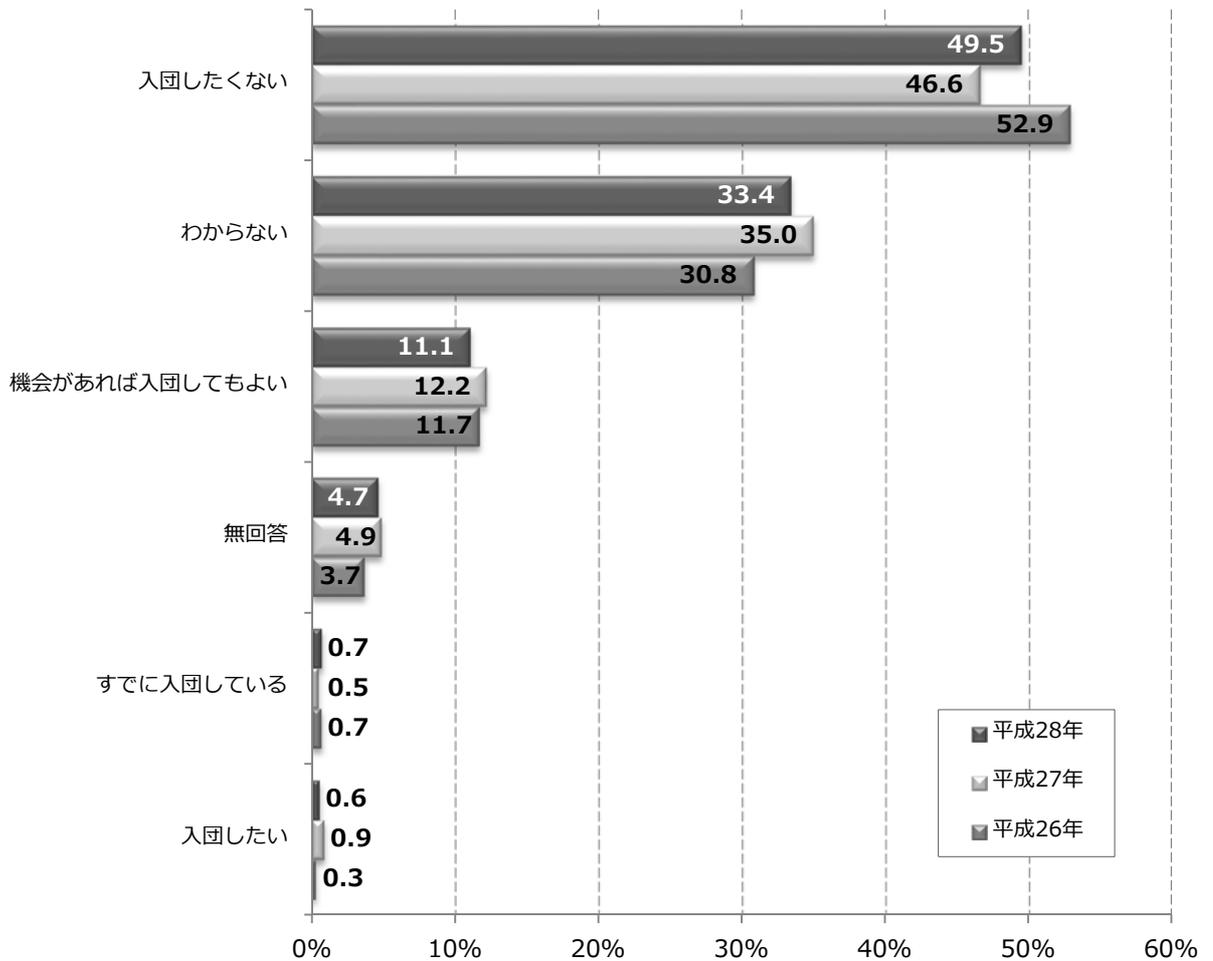
	平成 27 年 (n=1,439)	平成 28 年 (n=1,297)
応急救護訓練（AEDの取扱い、心臓マッサージ等）	55.0	46.4
消火訓練	45.0	44.3
身近にあるものから非常時に役立つものをつくるサバイバル訓練	43.1	37.6
煙の中を避難する訓練	43.1	37.2
地震の揺れの体験	32.7	28.4
避難器具（避難はしご等）を使った訓練	24.7	19.3
水災に関する訓練	21.5	16.1
車の工具（ジャッキ等）を使った救出・救助訓練	17.8	14.7
防災館（都民防災教育センター）での防災体験	12.6	12.6
最新の装備や技術を紹介する消防防災展	12.3	11.7
防災の映画会、座談会、講演会	13.6	9.7
消防署の施設見学	10.4	9.1
消防博物館（消防防災資料センター）の見学	7.7	7.9
どれも参加したくない	1.8	3.6
その他	1.7	2.4



■ 消防団について

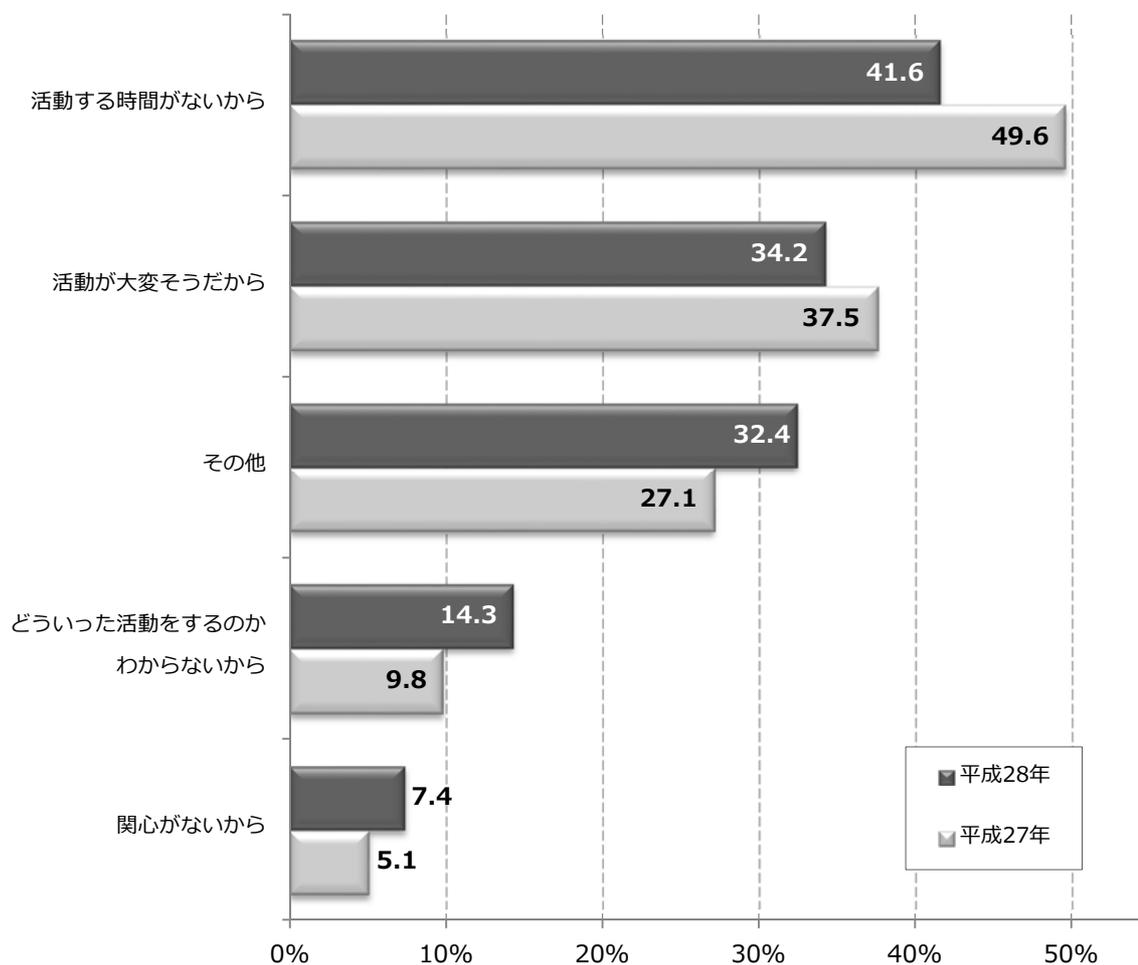
Q 2 1 - 1 地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成 26 年 (n=1,801)	平成 27 年 (n=1,505)	平成 28 年 (n=1,370)
入団したくない	52.9	46.6	49.5
わからない	30.8	35.0	33.4
機会があれば入団してもよい	11.7	12.2	11.1
無回答	3.7	4.9	4.7
すでに入団している	0.7	0.5	0.7
入団したい	0.3	0.9	0.6



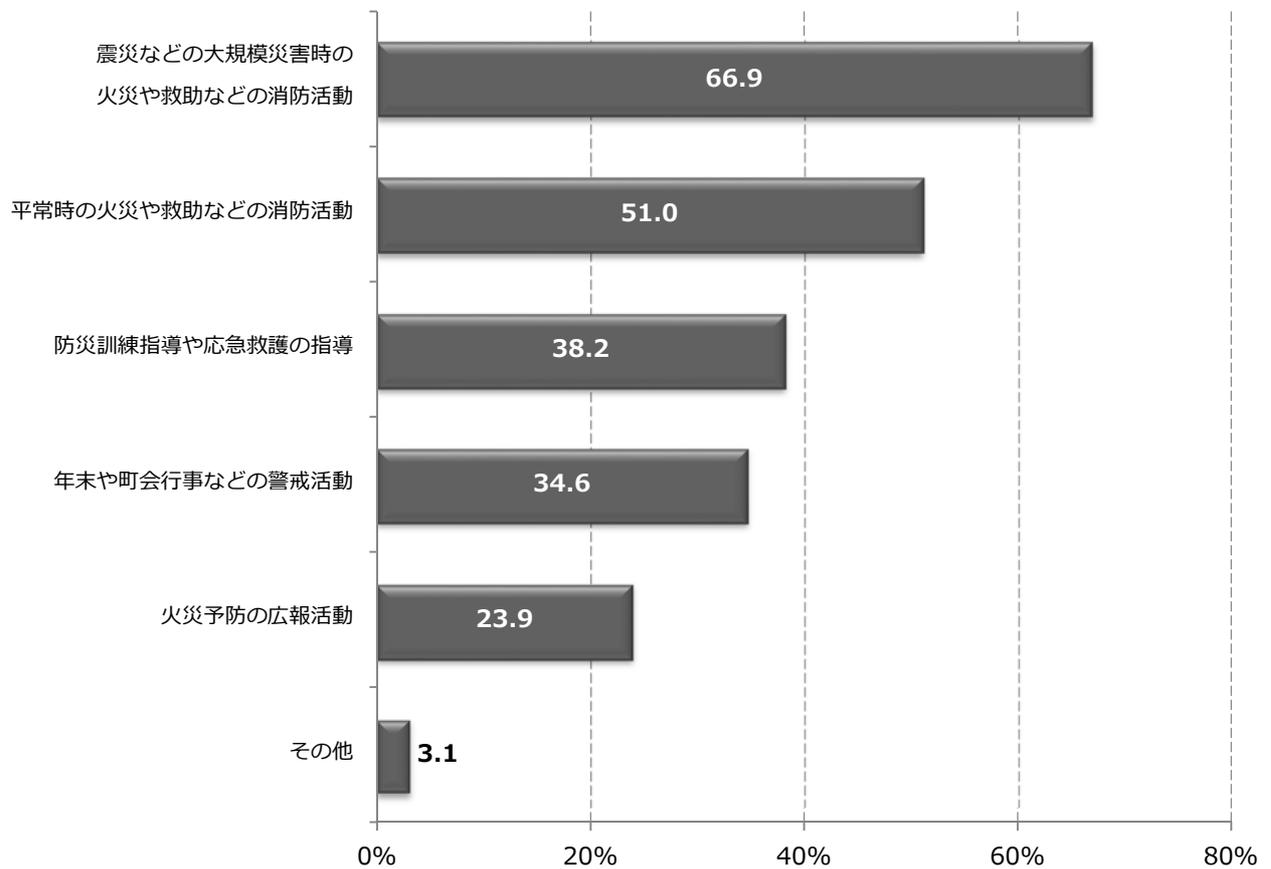
Q21-2 Q21-1で「入団したくない」を選んだ方にお聞きします。入団したくない理由を、次の中からいくつでも選んでください。

	平成27年 (n=691)	平成28年 (n=666)
活動する時間がないから	49.6	41.6
活動が大変そうだから	37.5	34.2
その他	27.1	32.4
どういった活動をするのかわからないから	9.8	14.3
関心がないから	5.1	7.4



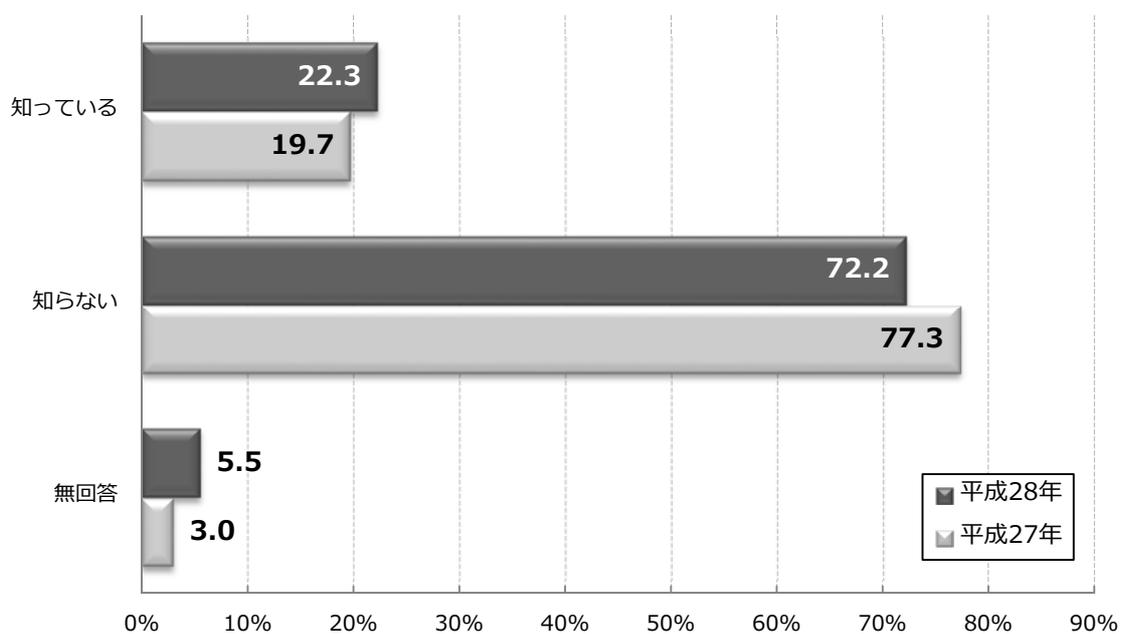
Q 2 2 地域で活躍する消防団員に、どのような活動を期待していますか。次の中からいくつでも選んでください。

	件 数	割合 (%)
震災などの大規模災害時の火災や救助などの消防活動	873	66.9
平常時の火災や救助などの消防活動	666	51.0
防災訓練指導や応急救護の指導	498	38.2
年末や町会行事などの警戒活動	452	34.6
火災予防の広報活動	312	23.9
その他	41	3.1
全 体	1,305	—



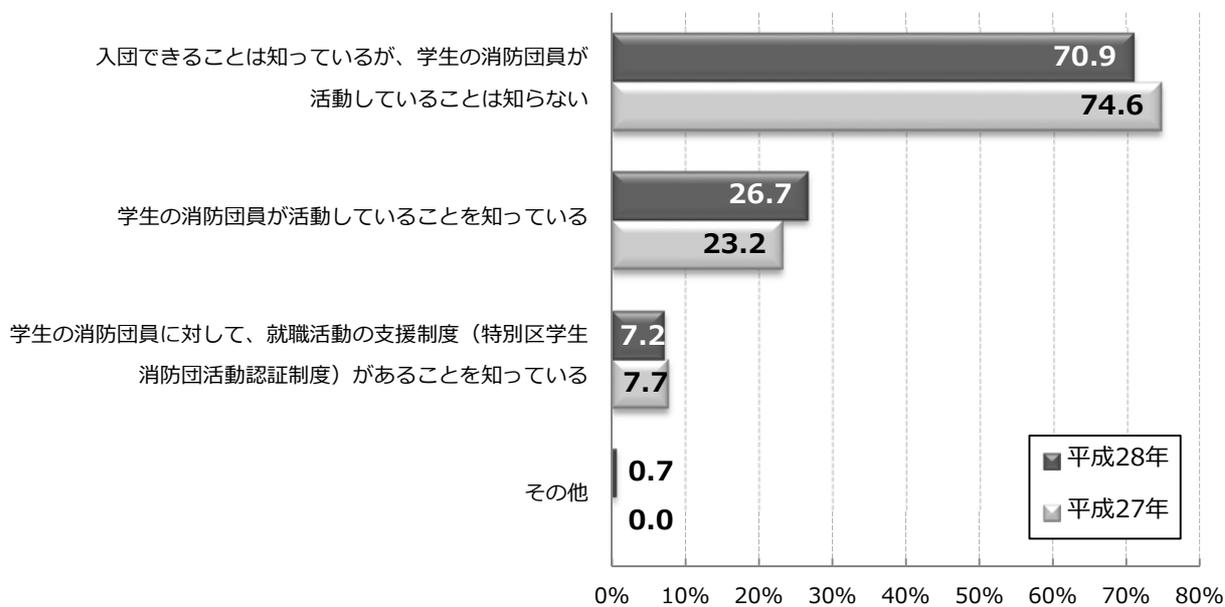
Q 23-1 あなたは、18歳以上であれば学生（高校、大学、大学院及び専門学校等）でも消防団に入団できることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

	平成 27 年 (n=1,505)	平成 28 年 (n=1,370)
知っている	19.7	22.3
知らない	77.3	72.2
無回答	3.0	5.5



**Q 23-2** Q 23-1で、「知っている」を選んだ方にお聞きします。学生の消防団員について、あなたが知っていることを、次の中からいくつでも選んでください。

	平成 27 年 (n=272)	平成 28 年 (n=292)
入団できることは知っているが、学生の消防団員が活動していることは知らない	74.6	70.9
学生の消防団員が活動していることを知っている	23.2	26.7
学生の消防団員に対して、就職活動の支援制度（特別区学生消防団活動認証制度）があることを知っている	7.7	7.2
その他	0.0	0.7

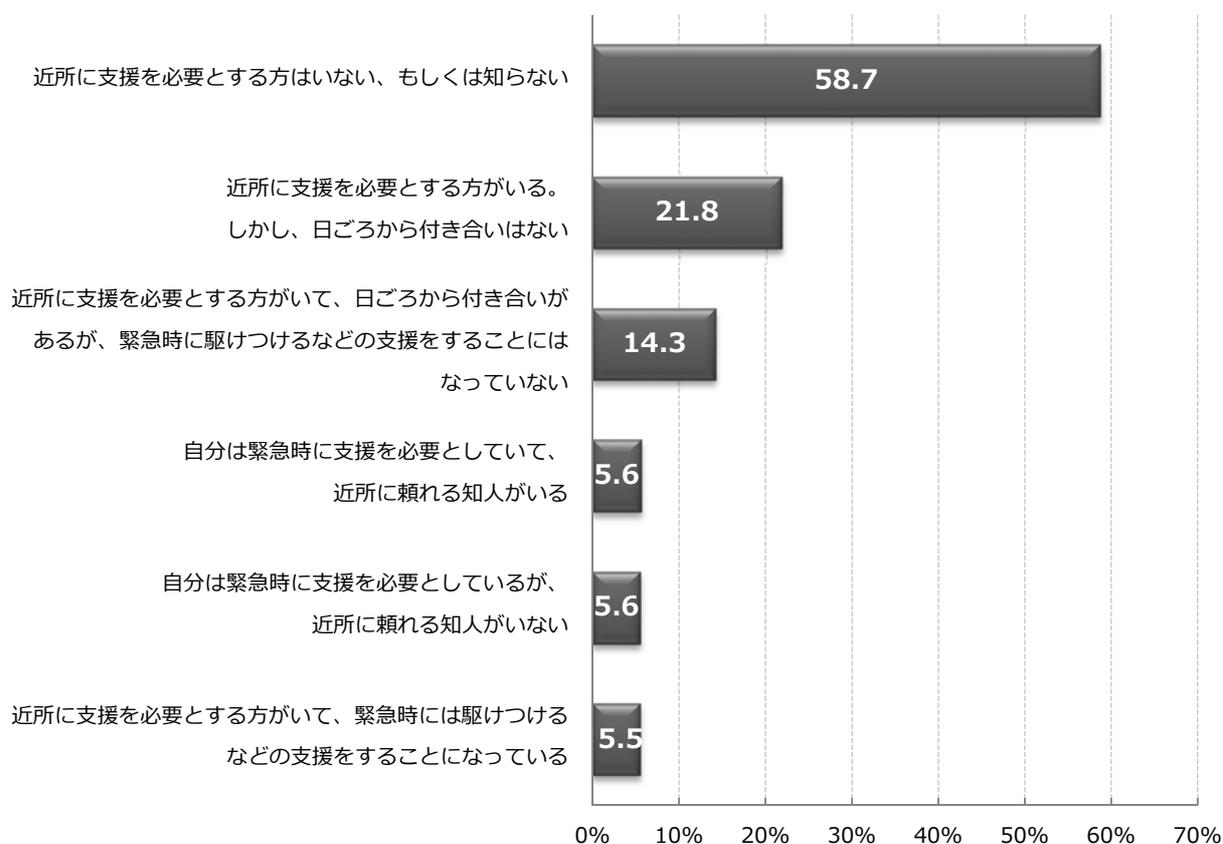


## (5) 都民生活の安全に関すること

### ■地域のつながりについて

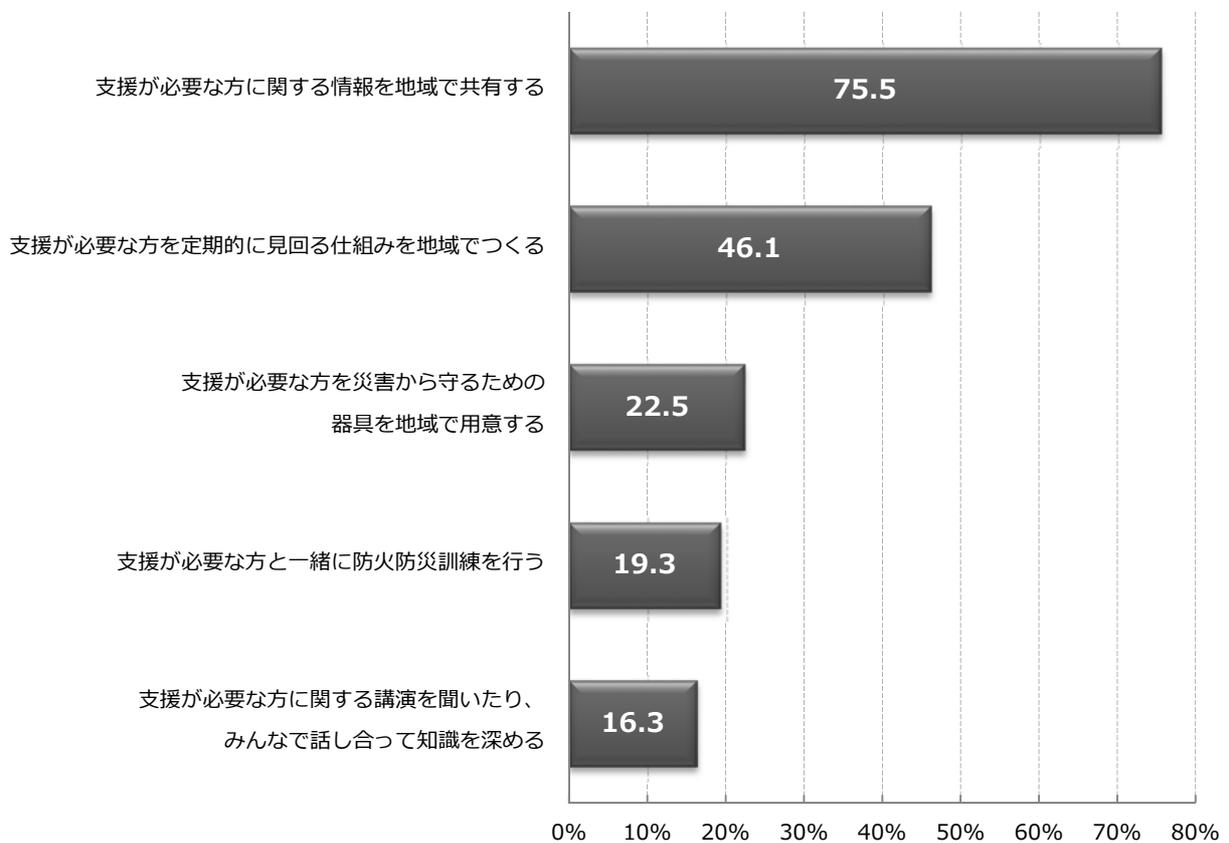
Q 2 4 あなたがお住まいの地域で、一人暮らしの高齢者や体の不自由な方など、災害等の緊急時に支援が必要だと思われる方について、あなたはどの程度知っていますか。次の中からいくつかでも選んでください。

	件数	割合 (%)
近所に支援を必要とする方はいない、もしくは知らない	783	58.7
近所に支援を必要とする方がいる。しかし、日ごろから付き合いはない	291	21.8
近所に支援を必要とする方がいて、日ごろから付き合いがあるが、緊急時に駆けつけるなどの支援をすることにはなっていない	191	14.3
自分は緊急時に支援を必要としていて、近所に頼れる知人がいる	75	5.6
自分は緊急時に支援を必要としているが、近所に頼れる知人がいない	74	5.6
近所に支援を必要とする方がいて、緊急時には駆けつけるなどの支援をすることになっている	73	5.5
全 体	1,333	—



**Q 2 5** 緊急時に支援が必要な方を、地域ぐるみで災害から守るために、あなたがお住まいの地域に必要だと思う取組みを次の中からいくつでも選んでください。

	件 数	割合 (%)
支援が必要な方に関する情報を地域で共有する	991	75.5
支援が必要な方を定期的に見回る仕組みを地域でつくる	605	46.1
支援が必要な方を災害から守るための器具を地域で用意する	295	22.5
支援が必要な方と一緒に防火防災訓練を行う	253	19.3
支援が必要な方に関する講演を聞いたり、みんなで話し合っって知識を深める	214	16.3
全 体	1,312	—

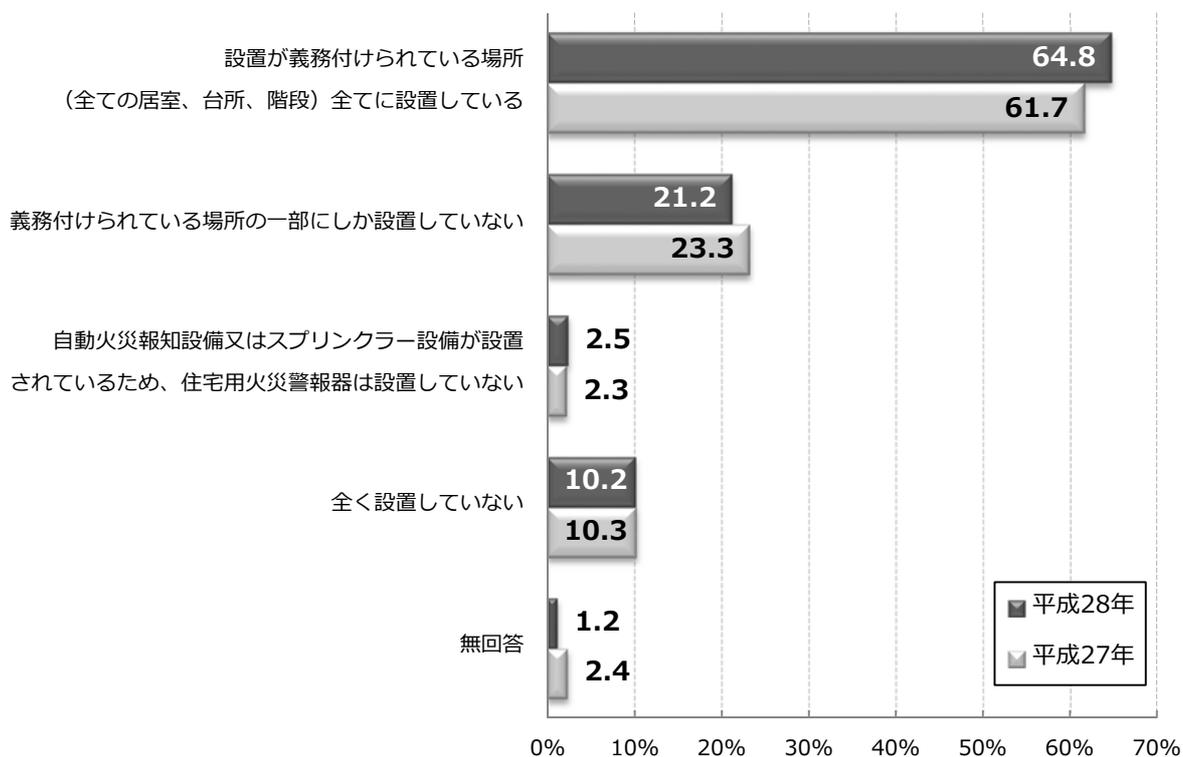


## (6) 火災予防に関すること

### ■住宅用火災警報器について

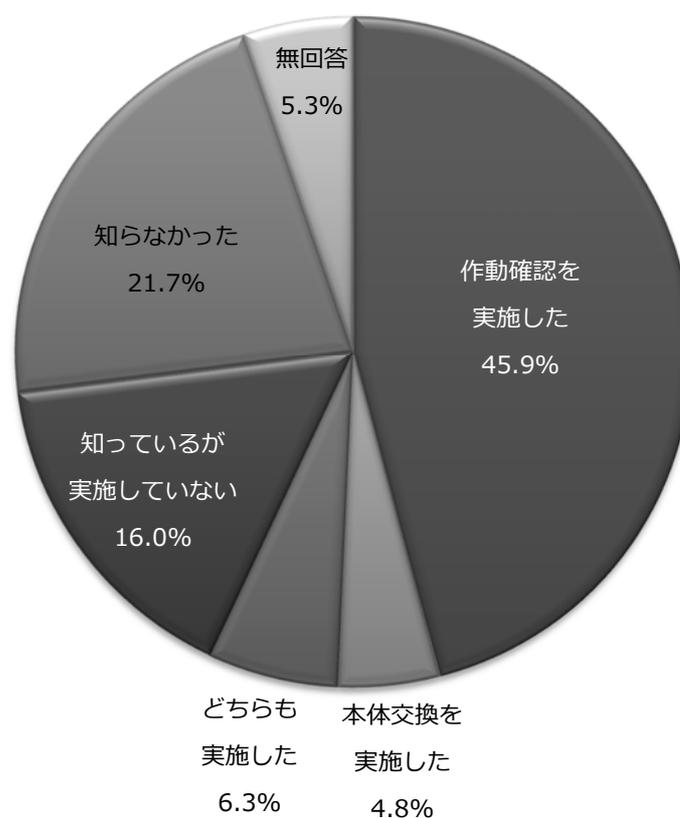
Q 26-1 あなたの自宅の住宅用火災警報器の設置状況を、次の中から1つだけ選んでください。

	平成 27 年 (n=1,505)	平成 28 年 (n=1,370)
設置が義務付けられている場所（全ての居室、台所、階段）全てに設置している	61.7	64.8
義務付けられている場所の一部にしか設置していない	23.3	21.2
自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない	2.3	2.5
全く設置していない	10.3	10.2
無回答	2.4	1.2



Q26-2 Q26-1で「全てに設置している」または「一部にしか設置していない」を選んだ方にお聞きします。あなたはこれまでにお宅の住宅用火災警報器の作動確認及び本体交換を実施したことがありますか。次の中から1つだけ選んでください。

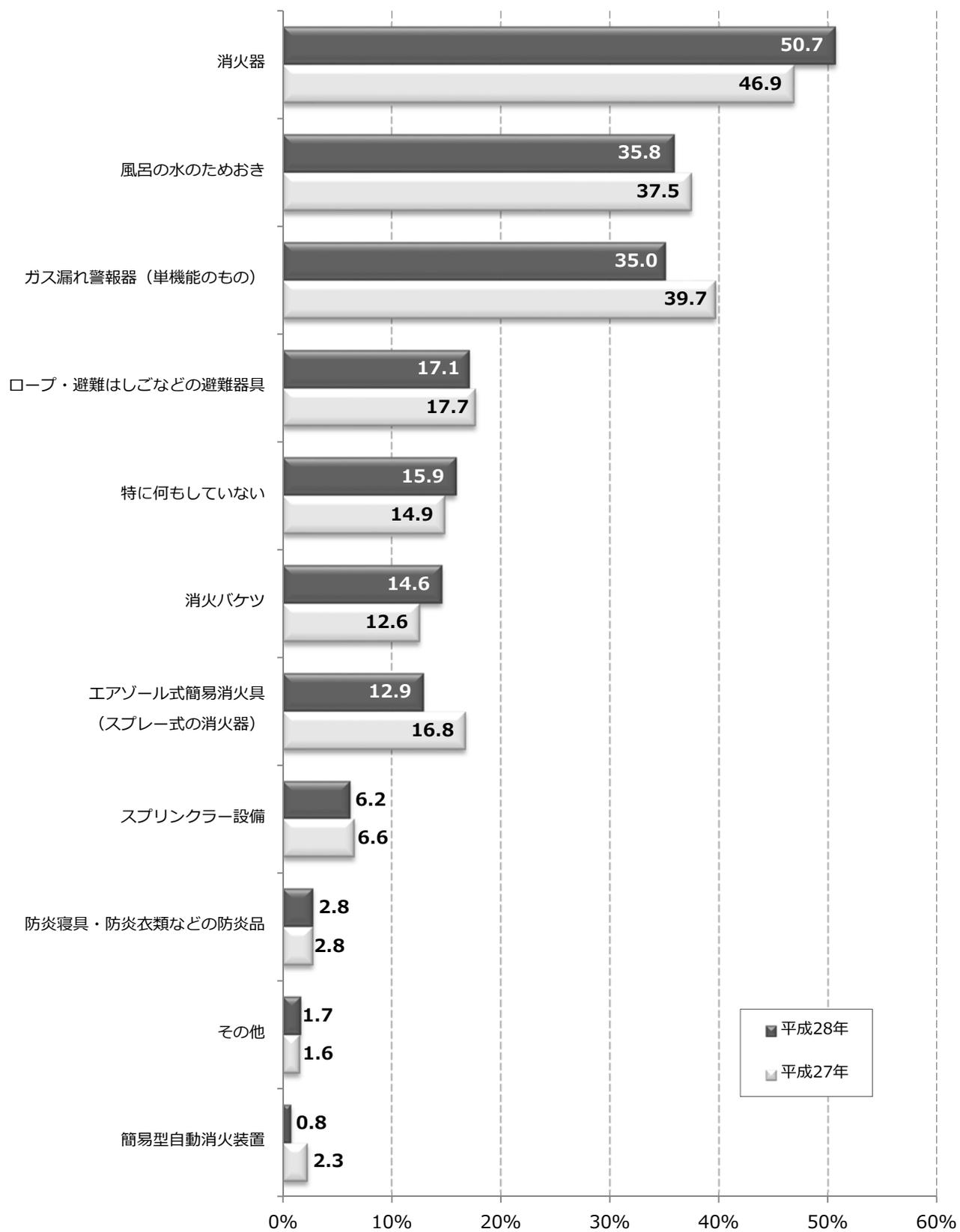
	件数	割合 (%)
作動確認を実施した	541	45.9
本体交換を実施した	57	4.8
どちらも実施した	74	6.3
知っているが実施していない	189	16.0
知らなかった	256	21.7
無回答	62	5.3
全体	1,179	100.0



## ■ 火災への備えについて

Q 2 7 あなたの自宅で火災に備えて準備しているものを、次の中からいくつでも選んでください。

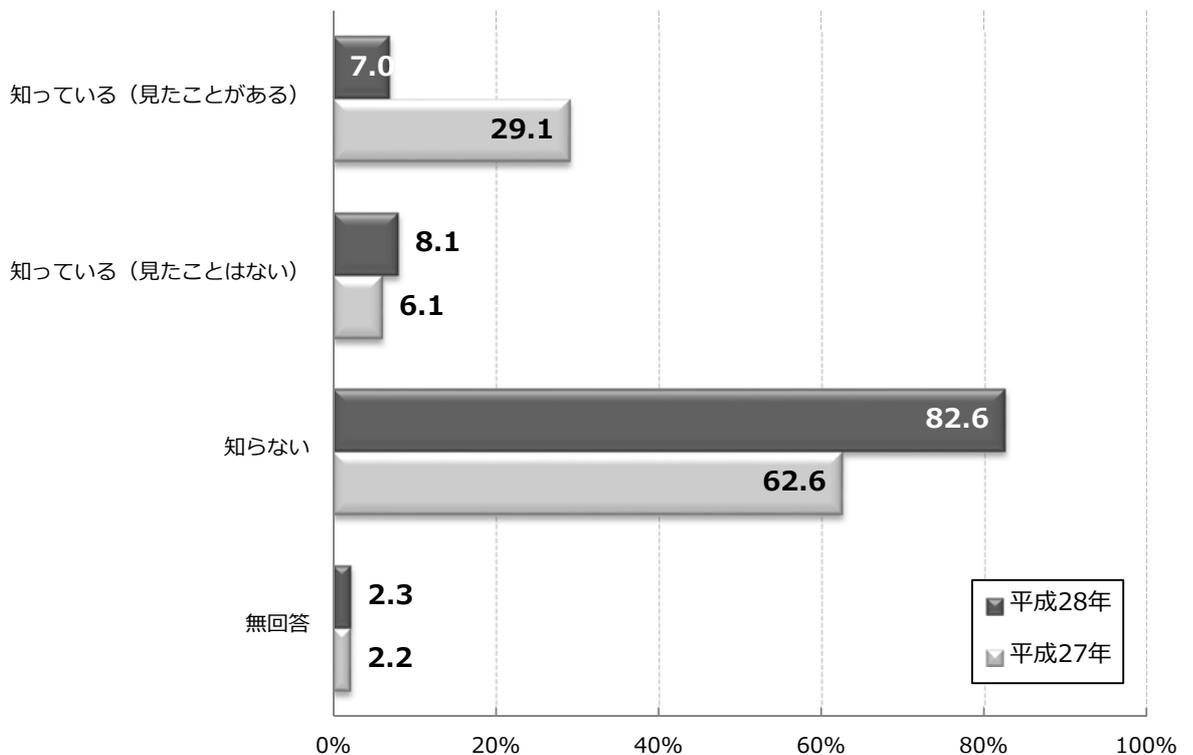
	平成 27 年 (n=1,479)	平成 28 年 (n=1,331)
消火器	46.9	50.7
風呂の水のためおき	37.5	35.8
ガス漏れ警報器（単機能のもの）	39.7	35.0
ロープ・避難はしごなどの避難器具	17.7	17.1
特に何もしていない	14.9	15.9
消火バケツ	12.6	14.6
エアゾール式簡易消火具（スプレー式の消火器）	16.8	12.9
スプリンクラー設備	6.6	6.2
防災寝具・防災衣類などの防災品	2.8	2.8
その他	1.6	1.7
簡易型自動消火装置	2.3	0.8



■ 東京消防庁が発信する防火対象物の安全・安心情報について

Q 2 8 あなたは、都民の皆様自らが建物の利用について判断できるよう、東京消防庁のホームページ等において、「認定優良防火対象物」や「違反対象物」の情報を公表していることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。(知っているとは回答した方は、閲覧経験の有無についてもお答えください。)

	平成 27 年 (n=1,505)	平成 28 年 (n=1,370)
知っている (見たことがある)	29.1	7.0
知っている (見たことはない)	6.1	8.1
知らない	62.6	82.6
無回答	2.2	2.3



## (7) 記述回答

ここでは、各設問の「その他」記述回答および Q13「東京消防庁救急相談センター」及び「東京版救急受診ガイド」について、ご意見、ご要望、利用したご感想などを掲載する。

### Q 1 東京消防庁に特に力を入れてほしいと思う内容…………… 33 件

- ・小学生より火災予防に関心を持たせる教育育成が必要。(2)
- ・職員の増員。(2)
- ・火災予防の知識向上。(2)
- ・出来る事であれば全部。(2)
- ・事故（火災）発生事例の情報提供。(2)
- ・HP など、SNS なども見られない人への情報発信。(2)
- ・消防団、消防隊員の意識向上。(1)
- ・断層、地盤等の強度の詳細をお知らせして欲しい。(1)
- ・救急車搭乗から病院搬送までの時間短縮。(1)
- ・現場に早く到着できるための道路の整備（幅、障害物など）。(1)
- ・公務員の方のニュースを見るとストレスがあるのかと思い、隊員の方の精神面のケアなど。(1)
- ・個人宅への防火防災指導。(1)
- ・町内会活動の充実。(1)
- ・基本つまり自助、共助、公助を徹底させるための施策の考え。(1)
- ・小冊子等の配布。(1)
- ・高齢者の対応。(1)
- ・消防以外高負荷になっている活動に対する支援。(1)
- ・冊子等は小さい文字、長文は読む気になれない。(1)
- ・消防団の年齢制限を規則緩和して、体力のある団員の活用を図ってほしい。(1)
- ・1.7m 程度の細い道路にも入って行ける消防車配備。(1)
- ・地域の特性（道路の幅、特殊施設の有無）に応じた消防機材の最適化。(1)
- ・自衛隊との連携体制の構築。(1)
- ・救急車のドライバーの運転技術の向上（最近、運転が慎重すぎて心配）。(1)
- ・わかりやすい広報活動。(1)
- ・その他 (3)

**Q2 大きな地震が発生した時の行動** ..... 8件

- ・テレビをつけて情報を得る。(2)
- ・家族の様子を見る。(2)
- ・電源（受電源）を OFF にする。(1)
- ・避難路を確保して、トイレに避難。(1)
- ・障害者兼要介護の母親のところへ行く。(1)
- ・机の下にもぐる。(1)

**Q3 緊急地震速報が流れた時の行動** ..... 9件

- ・まだ何もしない。(2)
- ・靴をはく。(1)
- ・テレビをつけて情報を得る。(1)
- ・地震の場所、規模による対策をとる。(1)
- ・ネットで詳細を確認する。(1)
- ・服を着こんだり靴をはいたり外出できる装備にする。(1)
- ・家族の様子を確認する。(1)
- ・貴重品を確保する。(1)

**Q4 地震発生時に重要だと考える地域の協力体制** ..... 15件

- ・地域の人とのつながり。(4)
- ・外国人に対する支援、避難指導。(1)
- ・近所、相互で火事、火の元の確認をしあい、火災におけるその後の諸活動に対する障害をなくす。(1)
- ・区内の道路拡張や避難場所の確保。(1)
- ・自治会の活用方法。(1)
- ・地元消防団の協力。(1)
- ・食料の確認。(1)
- ・地域に応じた災害避難マップや重要事項を1枚程度のチラシにまとめ、ポスティングを行う。(1)
- ・独居高齢者の状況把握。(1)
- ・防災グッズ、非常食、水の確保の重要性の普及。(1)
- ・落ち着いて避難するよう、周囲に呼びかける。(1)
- ・その他 (5)

**Q5 大地震への備えで行っていること** ..... 11件

- ・電気が無くても使える冬期石油ストーブを併用。(1)
- ・なるべく、部屋に物を置かない。(1)
- ・家具は身長より低いものになっている。(1)
- ・子供が食物アレルギーなので、その対応メモ作成など。(1)
- ・地域の防災訓練の参加。(1)
- ・避難時の再集合場所の確認。(1)
- ・非常用トイレの準備。(1)
- ・非常用持出袋。(1)
- ・非常用電源装置の準備。(1)
- ・防災グッズ、ヘルメット、トイレ、懐中電灯、少量の食料、水。(1)
- ・洋式用便器セット、ポータブルウォータージャッキ。(1)

**Q6-2 家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない理由** ..... 241件

- ・家具が低く倒れそうもない、高い家具を置いていない。倒れても被害がない。(72)
- ・今後実施しようと考えている。つい後回しになってしまっている。(24)
- ・賃貸物件、社宅、公務員宿舎なのでむやみに傷をつけられない。(17)
- ・背の高い倒れそうなものだけしかしていない。(13)
- ・日常使用していない物置部屋なので。(9)
- ・補強用具、器具が分からない、または、ない。どのように使えばよいか分からない。(8)
- ・効果があるのか疑問を感じている。大きな地震の時は効果がない。(8)
- ・一部つっぱり棒で、固定対策している。(6)
- ・天井や壁の強度不足。(5)
- ・見栄えが悪い、インテリア感が損なわれる。(4)
- ・今まで、地震により家具類や電化製品が倒れたことがない。(4)
- ・現実感がない。(4)
- ・近々に建て替え予定。(3)
- ・TVも固定するとは思わなかった。(3)
- ・防止対象物が多く、施しきれない。(3)
- ・動かすので固定したくない。(2)
- ・大きな家具は一つだけで危険と感じない。(2)
- ・特に理由はない。(1)
- ・物理的に器具がつけられず、家具下のストッパーのみの場所がある。(1)
- ・備え付けの家具なので。(1)
- ・家具の上に荷物を敷き詰めており、大丈夫そうだから。(1)
- ・倒れてもしょうがない。(1)
- ・家具を買い足していない。(1)
- ・納戸に収納している。(1)

- ・家具移動後未実施。(1)
- ・普段の生活で不便が生じることがあるので。(1)
- ・家具類を必要限度以上置いていない。(1)
- ・一度はずして、そのまま実施しないままになっている。(1)
- ・家族の判断なので不明。(1)
- ・家具が倒れる地震であれば、家も倒壊すると思うから(古いので)。(1)
- ・簡単にできるもののみ。(1)
- ・入居したばかり。(1)
- ・気にもしていなかった。(1)
- ・買いなおさなければいけない様な家具だから。(1)
- ・そのレベルの地震が発生して、生きてると思えないから。(1)
- ・検討中。(1)
- ・仏壇などためられる物なので。(1)
- ・その時はあきらめる。(1)
- ・ほとんどに実施しているが、椅子やベンチにはしていない。(1)
- ・タンスの上に上置を置いて倒れにくくしている。(1)
- ・転倒場所には、常時いないから。(1)
- ・つっぱり棒をつけるには家具の高さが無いので無理。(1)
- ・動線になる場所などには実施しているので。(1)
- ・引っ越し前はしていたが、1年前引越してからはしていない。(1)
- ・年齢が80歳であり、仕事に出ていることが多いのと、人に頼むのがおっくう。(1)
- ・その他(26)

**Q 9 救急車を呼んだ理由** ..... 30 件

- ・急を要する状態であったため。(8)
- ・幼児の高熱、急病、事故によるため。(7)
- ・高齢者の転倒者で動かせなかった。(3)
- ・人に要望されたから。(2)
- ・自力では全く動ける状態ではないため。(2)
- ・その他 (8)

**Q12 東京消防庁救急相談センター及び東京版救急受診ガイドがなかったら** ..... 56 件

- ・けがや病気の程度、時間帯によって 119 番するか病院に連れて行くか判断する。(18)
- ・病気やケガの程度で決める。(13)
- ・インターネットで調べて相談先を探す。(8)
- ・危険な状態でなければ、自分で病院に行く。(4)
- ・症状によってはタクシーを利用する。(2)
- ・区市町村の急病医療情報センターに電話する。(2)
- ・日中ならかかりつけ医、休日および夜間なら 119 番。(2)
- ・その他 (7)

**Q13 東京消防庁救急相談センター及び東京版救急受診ガイドについて**

■ A 意見 ..... 123 件

- ・利用する機会があれば利用したいと思う。(33)
- ・#7119 は覚えにくい。急な場合は、やはり「119」の方が思い浮かぶと思う。(19)
- ・#7119 はとても良いシステムだと思う。(7)
- ・正直迷う位なら 119 番にかける。結局救急車になるなら時間の無駄。(4)
- ・判断に迷った時に相談窓口や冊子があるので便利だと思った。(4)
- ・いつでも利用できるように目に付く所に貼っている。(4)
- ・救急車を呼ぶか迷った場合のとても良いシステムだと思う。(4)
- ・今まで知らなかった。今度時間がある時に見てみようと思う。(3)
- ・むやみに救急車を呼ぶ人が減ってよいと思う。(3)
- ・どのように利用すべきなのか、まだよくわからない。(3)
- ・これからは、室内の目に付くところに置くことにする。(3)
- ・内容を確認してみたい。(2)
- ・その他 (34)

- B 要望 ..... 212 件
  - ・制度がある事を、もっと広報してほしい。(139)
  - ・東京版救急受信ガイドの冊子版を配布して欲しい。(22)
  - ・何かあった時に相談できるように家の冷蔵庫や電話近くに貼っておけるような目立つステッカーなどがあつたらいいと思う。(8)
  - ・こちらは、大変焦っている状態である。いつでも必ずすぐにつながるようにしてほしい。(5)
  - ・相談に対し、的確な判断、アドバイスをすみやかに出してくださることを望む。(4)
  - ・一人でも多く利用して、ムダな救急車を呼ぶことのないように願う。(3)
  - ・番号をもっと周知してほしい。パニックを起こしている時に迷ってしまう。(2)
  - ・まず 119 を窓口に緊急度で振り分けたらどうか。(2)
  - ・その他 (27)
  
- C 利用した感想 ..... 83 件
  - ・親切に対応してもらえた。(26)
  - ・的確なアドバイスをもらえるので助かった。(15)
  - ・紹介してもらった病院に問い合わせたが、診てもらうことが出来なかった。(12)
  - ・子供の急な発熱や急病時の対応に助かった。(6)
  - ・救急センターの電話が繋がらない。(4)
  - ・とても助かりました。ありがたく思っています。(4)
  - ・救急の時、空いている病院を探すのに助かった。(3)
  - ・症状に対するアドバイスは良いが、空いてる病院の紹介が遠い病院だった。(3)
  - ・電話が繋がりにくい。(3)
  - ・#7119 に電話しても、ほとんど病院に行くように指示しているように思える。(2)
  - ・近所でもお願いしたことがあったが、病院との連絡ですごく時間がかかった。(2)
  - ・その他 (3)

**Q14-1 周囲の人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当** ..... 14件

- ・医療行為全般。(5)
- ・他の人を呼ぶ。(4)
- ・意識の有無を確認。(1)
- ・エピペンの投与。(1)
- ・AED、心臓マッサージ、人工呼吸など。(1)
- ・その他(2)

**Q14-2 周囲の人が急病やケガのとき、何もしない理由** ..... 3件

- ・高齢であるので。(2)
- ・死亡した場合、責任を問われるため。(1)

**Q16 受講してみたい応急手当講習** ..... 58件

- ・できる自信がないので受講できない。(12)
- ・企業内での受講。(11)
- ・地域主催のもの。(9)
- ・基本の短時間講習。(3)
- ・TVの番組の中で教えてほしい。(3)
- ・様々なイベント会場での講習。(2)
- ・その他(18)

**Q17 民間救急等のサービスの認知度(利用しようと思わない理由)** ..... 38件

- ・車を所有しているため必要ない。(9)
- ・知らなかった。(8)
- ・高額な感じがする。価格が分からない。(6)
- ・信用できない。(4)
- ・今のところ必要な機会がない。(3)
- ・普通のタクシー等を使う。(2)
- ・緊急ではないなら不要。(2)
- ・サポートcabへの連絡法を知らない。(2)
- ・とりあえず救急車を呼べば確実だと思うから。(1)
- ・高齢なので。(1)

**Q18 救急車を有効に運用するためにすべきこと** ..... 94 件

- ・ 救急車利用を有料にする。(30)
- ・ 不必要な呼び出しに対する罰則や課金化。(24)
- ・ #7119 をもっと告知すべき。(5)
- ・ 夜間の医療体制を強化してほしい。(4)
- ・ 救急車の台数を増やしてほしい。(4)
- ・ 学校で教育する。(4)
- ・ 119 番で緊急性がない場合は民間救急やサポート Cab を案内するようにする。(4)
- ・ その他 (19)

**Q19-1 最近1年間で参加したことのある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント** ..... 23 件

- ・ 一年間ではなく数年前ならある。(8)
- ・ 町内の防災訓練。(6)
- ・ マンションの防災訓練。(2)
- ・ その他 (7)

**Q19-2 防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由** ..... 61 件

- ・ 病気や療養中のため。(13)
- ・ 仕事が忙しいので。(10)
- ・ いつ、どこでやっているのか知らない。(10)
- ・ 高齢のため。(9)
- ・ 関心はあるが機会がない。(8)
- ・ 過去に何度か参加したことがあるから。(4)
- ・ 親の介護をしているので余裕がない。(3)
- ・ その他 (4)

**Q20 訓練やイベント等で、あなたが参加・体験したいもの** ..... 24 件

- ・ 火災、地震時の対策。(7)
- ・ 家族と参加が出来るもの。(2)
- ・ その他 (15)

**Q21-2 消防団に入団したくない理由** ..... 212 件

- ・高齢のため。(124)
- ・体力的にできないため。(42)
- ・仕事が忙しいから。(7)
- ・飲み会のグループでしかない。(6)
- ・自信がない。(5)
- ・女性であるため。(4)
- ・人と関わりたくない。(4)
- ・子育て中のため。(4)
- ・介護を必要とする家族がいるため。(2)
- ・その他 (14)

**Q22 消防団員に期待している活動** ..... 40 件

- ・やっている活動自体が分からない。あまり期待してない。(8)
- ・あまり多くの責任を負ってほしくないの、できることだけで結構である。(3)
- ・高齢者や障害者の救助訓練。(2)
- ・災害時、リーダーになってほしい。(2)
- ・消防の補助。(1)
- ・あいさつ活動してほしい。(1)
- ・独居老人の把握。(1)
- ・その他 (22)

**Q23-2 学生の消防団員について、あなたが知っていること** ..... 2 件

- ・若い年齢の方に多く入団してもらいたいです。(1)
- ・その他 (1)

**Q27 あなたのお宅で火災に備えて準備しているもの** ..... 20 件

- ・警備会社などの火災設備の設置。(4)
- ・消火剤。(4)
- ・ガスコンロをやめて、IHを使用している。(4)
- ・ペットボトルに水をためておく。(3)
- ・防災用カーテン。(2)
- ・普段から気を付けている。(2)
- ・防火扉。(1)

### 3. 調査結果（クロス集計）

各設問において、回答者属性（居住地域・性別・年齢・職業・世帯構成・居住形態）とのクロス集計をおこなった。また、クロス集計結果について有意差検定（t検定）をおこなった。

#### ■有意差検定（t検定）について

各クロス集計における選択肢の比率と全体比率との有意差を検定した。統計解析に用いられることが多い標準的汎用プログラムを用い検定処理をおこなった。

有意水準は一般的に用いられる5%および1%とした。

検定処理の結果、求めたp値（確立）が0.05より小さい場合、有意水準5%において有意差があると判定でき、同じく、求めたp値（確立）が0.01より小さい場合、有意水準1%において有意差があると判定できる。

次ページ以降のクロス集計表内において、記号を用いて検定の結果を付記した。

△：有意水準5%（p値<0.05）において、全体の比率と比較して大きい値のもの

▽：有意水準5%（p値<0.05）において、全体の比率と比較して小さい値のもの

▲：有意水準1%（p値<0.01）において、全体の比率と比較して大きい値のもの

▼：有意水準1%（p値<0.01）において、全体の比率と比較して小さい値のもの

表内記号なし：有意差なし

この有意差検定（t検定）により、「居住地域」「性別・年齢別」「職業別」「世帯構成別」「居住形態別」の分類各項目において、設問の各選択肢への回答割合が有意差があるかないか、全体に比べ高いか低いかを知ることができる。

例えば、次ページの『Q1 東京消防庁に特に力を入れてほしい内容の、回答5「消防団の災害対応力の強化」の全体の回答比率28.9%と北多摩西部地域の回答比率12.1%の関係において、有意水準5%の確率においてこの差は偶然ではない（有意である）と判断できる。

回答1「あらゆる火災に迅速的確に対応できる精強な消防部隊の配備」の全体の回答比率65.2%と南多摩地域の回答比率73.1%の関係において、有意水準1%の確率においてこの差は偶然ではない（有意である）と判断できる。

(1) 消防行政への要望

Q1 東京消防庁に力を入れてほしいこと

(1/2)

		n	1 あらゆる火災に迅速 的確に対応できる精 強な消防部隊の配備	2 大地震など大規模災害に おける消火活動・救助活 動能力の強化	3 放射性物質、生物剤、危 険物及び毒物等の特殊災 害対応力の強化	4 集中豪雨などによる 水災・土砂災害対応 力の強化	5 消防団の災害対応力 の強化	6 都外及び国外への災 害活動支援	7 地域住民に対する防 火防災知識の普及啓 発活動の充実	8 地域住民に対する防 火防災訓練指導等の防 充実	9 消防少年団(BFC) の活動内容の充実
居住地域別	都心地域	47	61.7	78.7	44.7	61.7	17.0	6.4	25.5	21.3	4.3
	山手地域	80	65.0	82.5	50.0	▼47.5	28.8	13.8	28.8	26.3	13.8
	下町地域	107	61.7	77.6	49.5	57.9	23.4	12.1	31.8	18.7	5.6
	東部地域	169	64.5	77.5	45.0	65.7	25.4	10.7	29.0	27.8	9.5
	西部地域	280	68.6	83.2	50.7	55.4	32.1	10.7	31.8	25.7	9.6
	南部地域	102	70.6	84.3	49.0	63.7	30.4	17.6	32.4	23.5	8.8
	北部地域	92	57.6	84.8	42.4	60.9	28.3	6.5	31.5	25.0	▽1.1
	西多摩地域	40	60.0	72.5	▼27.5	67.5	32.5	10.0	40.0	35.0	15.0
	南多摩地域	130	▲73.1	83.1	46.9	65.4	△40.0	16.2	31.5	29.2	10.0
	北多摩西部地域	66	57.6	83.3	39.4	53.0	▽12.1	9.1	40.9	33.3	6.1
	北多摩北部地域	70	62.9	85.7	51.4	54.3	27.1	14.3	30.0	27.1	5.7
北多摩南部地域	94	61.7	84.0	44.7	60.6	33.0	13.8	31.9	27.7	11.7	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	49	55.1	75.5	▼32.7	53.1	26.5	14.3	20.4	26.5	10.2
	男性(30代)	74	67.6	82.4	43.2	58.1	23.0	6.8	▼20.3	▼14.9	6.8
	男性(40代)	111	60.4	78.4	48.6	58.6	▼20.7	11.7	28.8	22.5	9.0
	男性(50代)	100	63.0	79.0	▽33.0	58.0	21.0	9.0	28.0	20.0	5.0
	男性(60代)	115	61.7	84.3	39.1	56.5	31.3	13.0	△43.5	32.2	12.2
	男性(70歳以上)	125	70.4	80.8	48.8	52.0	36.0	△20.8	△54.4	△36.8	12.8
	男性小計	574	63.8	80.5	▽42.0	▼56.1	27.0	13.1	△35.4	26.5	9.6
	女性(20代)	67	58.2	82.1	44.8	▲73.1	26.9	10.4	23.9	22.4	4.5
	女性(30代)	105	61.0	83.8	42.9	67.6	27.6	8.6	▼21.0	23.8	7.6
	女性(40代)	169	58.6	81.1	△56.2	64.5	24.3	7.7	▼24.3	25.4	▼4.1
	女性(50代)	107	69.2	86.0	53.3	62.6	26.2	10.3	24.3	25.2	5.6
	女性(60代)	140	68.6	83.6	50.7	52.9	32.9	9.3	32.1	22.9	7.9
	女性(70歳以上)	115	△81.7	81.7	50.4	57.4	△45.2	△21.7	△44.3	△36.5	△17.4
	女性小計	703	66.3	82.9	△50.6	▲62.0	30.4	11.1	▽28.6	26.2	7.8
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	120	65.0	75.8	45.0	59.2	30.0	15.0	▲40.8	29.2	11.7
	家族従業(家業手伝い)	31	△87.1	83.9	54.8	54.8	32.3	9.7	▽9.7	22.6	6.5
	勤め(フルタイム)	493	▼61.1	81.5	43.6	60.9	▽23.1	▽8.9	▽26.0	▼22.9	▼6.3
	勤め(パートタイム)	177	63.8	83.1	49.2	63.3	25.4	9.0	28.8	23.2	5.1
	無職の主婦・主夫	296	67.6	83.8	51.0	58.4	▲34.8	14.9	△38.2	29.7	▲11.5
	学生	24	62.5	87.5	37.5	66.7	45.8	▲25.0	20.8	20.8	12.5
	その他の無職	106	▲75.5	84.0	47.2	52.8	▲39.6	▲18.9	38.7	▲34.9	12.3
	その他	12	58.3	75.0	50.0	▽16.7	25.0	8.3	33.3	25.0	-
無回答	18	61.1	66.7	44.4	61.1	27.8	5.6	▲55.6	38.9	▲22.2	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	149	63.1	83.9	49.0	66.4	32.9	11.4	26.8	26.2	8.1
	65歳以上の方	480	△69.6	83.8	46.7	58.5	△33.5	▲14.8	△40.6	△32.9	10.2
	病気などで寝たきりの方	4	75.0	100.0	50.0	75.0	25.0	25.0	50.0	50.0	25.0
	身体の不自由な方	82	63.4	▼73.2	51.2	58.5	36.6	18.3	▲43.9	34.1	13.4
	いずれもない	598	▼61.5	81.1	45.8	59.4	▽24.4	▼9.5	▽24.9	▽20.9	▼6.9
居住形態別	一戸建て	689	66.2	82.6	46.0	60.7	31.1	11.3	31.5	26.9	8.6
	マンション・アパート	525	63.0	81.3	46.7	57.7	26.3	12.4	30.7	25.0	7.2
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	66.7	83.3	58.3	66.7	20.8	16.7	37.5	25.0	▲20.8
	その他	26	76.9	73.1	53.8	50.0	30.8	19.2	38.5	34.6	19.2
	無回答	13	69.2	76.9	53.8	61.5	30.8	7.7	53.8	38.5	23.1
全体	1,277	65.2	81.8	46.8	59.4	28.9	12.0	31.6	26.3	8.6	

Q1 東京消防庁に力を入れてほしいこと

(2/2)

		n	10 増大する救急需要に 対応した救急活動体 制の充実強化	11 救急相談センターの 利用促進及び運営体 制の強化	12 応急手当(AED)の 使い方の普及促進	13 事業所(共同住宅)の 共用部分を含むへ の防火防災指導の充 実	14 不特定多数の人が集 まる施設への防火防 災に関する規制強化	15 火災発生時の危険性 が高い施設の公表	16 消防博物館や防災館 などの施設の充実	17 ホームページ・Twitte r・Facebook等を活 用した情報発信の充実	18 その他
居住地域別	都心地域	47	42.6	23.4	27.7	14.9	27.7	▼21.3	6.4	19.1	2.1
	山手地域	80	43.8	30.0	47.5	20.0	40.0	▲47.5	6.3	22.5	1.3
	下町地域	107	43.9	29.9	41.1	14.0	29.9	29.0	5.6	14.0	2.8
	東部地域	169	36.7	32.0	41.4	18.3	27.2	35.5	8.9	14.8	4.1
	西部地域	280	45.0	30.7	38.6	17.1	32.5	40.7	8.2	15.0	3.2
	南部地域	102	51.0	30.4	32.4	16.7	38.2	44.1	5.9	19.6	2.0
	北部地域	92	42.4	23.9	40.2	21.7	22.8	37.0	4.3	15.2	1.1
	西多摩地域	40	35.0	22.5	40.0	17.5	30.0	22.5	5.0	7.5	2.5
	南多摩地域	130	46.2	△40.8	40.0	18.5	30.0	36.2	10.0	17.7	2.3
	北多摩西部地域	66	▽27.3	28.8	39.4	15.2	31.8	31.8	7.6	13.6	6.1
	北多摩北部地域	70	47.1	27.1	32.9	14.3	22.9	28.6	▼-	17.1	4.3
北多摩南部地域	94	41.5	30.9	33.0	16.0	31.9	39.4	10.6	17.0	3.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	49	32.7	▼14.3	38.8	18.4	22.4	28.6	8.2	24.5	-
	男性(30代)	74	32.4	▼20.3	41.9	14.9	▽12.2	▽20.3	12.2	20.3	2.7
	男性(40代)	111	35.1	29.7	32.4	21.6	26.1	▼27.0	8.1	14.4	▲6.3
	男性(50代)	100	44.0	30.0	44.0	14.0	▼22.0	38.0	5.0	14.0	5.0
	男性(60代)	115	47.8	29.6	33.0	19.1	31.3	40.9	7.8	15.7	3.5
	男性(70歳以上)	125	△59.2	▲38.4	40.8	20.0	36.8	△48.8	10.4	15.2	5.6
	男性小計	574	43.9	29.1	38.2	18.3	▽26.7	35.7	8.5	16.4	△4.4
	女性(20代)	67	37.3	28.4	44.8	9.0	37.3	32.8	9.0	▲26.9	3.0
	女性(30代)	105	34.3	28.6	41.9	19.0	29.5	31.4	4.8	17.1	1.0
	女性(40代)	169	40.8	28.4	38.5	13.0	32.5	34.3	4.7	14.8	1.8
	女性(50代)	107	41.1	32.7	35.5	15.9	34.6	42.1	3.7	15.0	1.9
	女性(60代)	140	43.6	35.0	40.7	17.1	37.1	38.6	3.6	15.7	1.4
	女性(70歳以上)	115	50.4	35.7	33.0	22.6	33.9	42.6	▲13.0	11.3	2.6
	女性小計	703	41.7	31.6	38.7	16.4	△34.0	37.1	6.1	15.9	▽1.8
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	120	41.7	27.5	35.8	20.0	31.7	40.0	10.8	21.7	▲6.7
	家族従業(家業手伝い)	31	41.9	35.5	29.0	16.1	25.8	29.0	6.5	12.9	-
	勤め(フルタイム)	493	41.2	▽26.2	39.8	16.6	▽25.8	▽29.8	6.7	16.6	2.4
	勤め(パートタイム)	177	38.4	32.8	35.0	18.6	▲38.4	39.0	▽1.1	15.8	3.4
	無職の主婦・主夫	296	46.3	33.8	37.8	15.5	33.8	41.2	▲9.8	▼11.8	1.4
	学生	24	41.7	37.5	50.0	16.7	▲50.0	45.8	12.5	▲33.3	-
	その他の無職	106	45.3	35.8	40.6	17.9	29.2	41.5	6.6	18.9	5.7
	その他	12	58.3	41.7	16.7	8.3	8.3	33.3	-	-	8.3
無回答	18	50.0	33.3	▲66.7	33.3	38.9	△66.7	16.7	16.7	5.6	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	149	▼32.9	33.6	44.3	18.1	▼23.5	▽25.5	△12.8	17.4	2.7
	65歳以上の方	480	△47.7	△34.8	39.8	18.3	△35.0	▲40.4	7.7	14.8	3.1
	病気などで寝たきりの方	4	75.0	50.0	50.0	25.0	25.0	75.0	25.0	-	-
	身体の不自由な方	82	43.9	35.4	32.9	20.7	37.8	43.9	8.5	19.5	2.4
	いずれもない	598	39.8	▽25.4	36.0	15.4	28.8	35.8	▼5.4	16.7	3.3
居住形態別	一戸建て	689	43.1	30.0	37.6	▽14.4	30.8	36.7	7.1	14.5	3.0
	マンション・アパート	525	40.6	30.3	38.3	▲20.4	29.5	35.8	6.7	17.7	2.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	54.2	33.3	41.7	16.7	37.5	33.3	16.7	16.7	-
	その他	26	57.7	34.6	50.0	23.1	42.3	34.6	3.8	23.1	7.7
	無回答	13	53.8	46.2	61.5	30.8	38.5	61.5	▲23.1	23.1	-
全体	1,277	42.7	30.5	38.4	17.2	30.7	36.5	7.2	16.1	3.0	

(2) 地震に関すること

Q2 大きな地震が発生した時の行動

		n	1 身の安全を図る	2 使っている火の元を消 したり、火の元を消 確認する	3 戸や窓を開け避難 路を確保する	4 外に出る	5 そのままの状態 様子を見る	6 その他	無回答
居住地域別	都心地域	47	▲63.8	23.4	4.3	-	6.4	2.1	-
	山手地域	90	47.8	28.9	13.3	2.2	7.8	-	-
	下町地域	111	43.2	31.5	15.3	0.9	9.0	-	-
	東部地域	179	45.8	26.8	15.6	2.8	7.3	1.7	-
	西部地域	299	49.5	30.1	13.4	▽-	6.4	0.7	-
	南部地域	113	▼38.9	36.3	10.6	0.9	▲13.3	-	-
	北部地域	98	49.0	27.6	14.3	1.0	7.1	1.0	-
	西多摩地域	41	48.8	22.0	12.2	4.9	12.2	-	-
	南多摩地域	138	55.1	21.7	8.0	△5.1	8.7	1.4	-
	北多摩西部地域	68	50.0	26.5	13.2	1.5	8.8	-	-
	北多摩北部地域	85	44.7	36.5	9.4	2.4	7.1	-	-
北多摩南部地域	101	49.5	26.7	13.9	3.0	6.9	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	52.8	17.0	11.3	3.8	13.2	1.9	-
	男性(30代)	76	46.1	23.7	11.8	▲5.3	11.8	1.3	-
	男性(40代)	115	51.3	26.1	7.0	3.5	12.2	-	-
	男性(50代)	103	56.3	28.2	6.8	-	8.7	-	-
	男性(60代)	124	56.5	22.6	12.1	1.6	6.5	0.8	-
	男性(70歳以上)	139	48.2	31.7	7.9	3.6	7.9	0.7	-
	男性小計	610	▲52.0	▼25.9	▽9.2	▲2.8	9.5	0.7	-
	女性(20代)	69	43.5	20.3	△23.2	1.4	10.1	1.4	-
	女性(30代)	112	48.2	24.1	15.2	1.8	9.8	0.9	-
	女性(40代)	180	43.9	33.9	▲17.8	▼-	▼3.3	1.1	-
	女性(50代)	117	44.4	34.2	13.7	-	7.7	-	-
	女性(60代)	150	42.7	▲36.0	13.3	2.0	5.3	0.7	-
	女性(70歳以上)	132	49.2	29.5	11.4	1.5	8.3	-	-
女性小計	760	▼45.3	▲30.9	△15.3	▼1.1	6.8	0.7	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	131	48.1	25.2	13.7	0.8	10.7	1.5	-
	家族従業(家業手伝い)	33	39.4	36.4	15.2	6.1	3.0	-	-
	勤め(フルタイム)	519	48.4	30.1	11.8	1.2	8.3	0.4	-
	勤め(パートタイム)	190	46.8	29.5	12.1	0.5	9.5	1.6	-
	無職の主婦・主夫	317	49.2	27.4	13.6	2.2	7.3	0.3	-
	学生	26	42.3	▼7.7	△30.8	3.8	11.5	▲3.8	-
	その他の無職	118	50.8	30.5	9.3	▲4.2	5.1	-	-
	その他	12	58.3	25.0	16.7	-	-	-	-
無回答	24	45.8	33.3	4.2	▲8.3	8.3	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	52.6	29.5	10.3	0.6	6.4	0.6	-
	65歳以上の方	517	48.2	29.4	12.6	2.1	7.2	0.6	-
	病気などで寝たきりの方	7	57.1	-	14.3	-	▲28.6	-	-
	身体の不自由な方	88	58.0	26.1	6.8	-	8.0	1.1	-
いずれもない	637	48.2	27.3	13.7	1.7	8.5	0.6	-	
居住形態別	一戸建て	742	49.6	27.9	11.5	2.2	8.4	0.5	-
	マンション・アパート	558	46.8	29.6	14.0	1.1	7.7	0.9	-
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	54.2	29.2	8.3	4.2	4.2	-	-
	その他	28	42.9	28.6	21.4	-	7.1	-	-
	無回答	18	38.9	33.3	5.6	△11.1	11.1	-	-
全体	1,370	48.2	28.7	12.6	1.8	8.0	0.7	-	

Q3 緊急地震速報が流れた時の行動

		n	1 身の安全を図る	2 使っている火の元を消 したり、火の元を消 確認する	3 戸や窓を開け避難 路を確保する	4 外に出る	5 そのままの状態 様子を見る	6 その他	無回答
居住地域別	都心地域	47	△27.7	40.4	14.9	2.1	14.9	-	-
	山手地域	90	23.3	40.0	15.6	1.1	20.0	-	-
	下町地域	111	23.4	35.1	▲23.4	-	18.0	-	-
	東部地域	179	21.2	40.8	16.2	1.1	19.0	1.7	-
	西部地域	299	22.1	42.5	16.7	0.7	16.7	1.3	-
	南部地域	113	19.5	46.0	14.2	-	19.5	0.9	-
	北部地域	98	24.5	41.8	15.3	-	18.4	-	-
	西多摩地域	41	19.5	39.0	14.6	-	26.8	-	-
	南多摩地域	138	16.7	49.3	14.5	-	18.1	1.4	-
	北多摩西部地域	68	11.8	51.5	19.1	-	17.6	-	-
	北多摩北部地域	85	17.6	45.9	15.3	-	21.2	-	-
北多摩南部地域	101	20.8	42.6	17.8	1.0	17.8	-	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	24.5	▽20.8	20.8	1.9	△32.1	-	-
	男性(30代)	76	18.4	38.2	▼7.9	-	△31.6	△3.9	-
	男性(40代)	115	△31.3	36.5	▼9.6	1.7	19.1	1.7	-
	男性(50代)	103	26.2	49.5	9.7	-	14.6	-	-
	男性(60代)	124	21.0	47.6	15.3	-	15.3	0.8	-
	男性(70歳以上)	139	19.4	44.6	17.3	0.7	18.0	-	-
	男性小計	610	▲23.4	41.6	▽13.3	0.7	20.0	1.0	-
	女性(20代)	69	14.5	34.8	17.4	1.4	△30.4	1.4	-
	女性(30代)	112	19.6	44.6	14.3	-	19.6	1.8	-
	女性(40代)	180	20.6	42.2	▲22.8	0.6	13.9	-	-
	女性(50代)	117	▼12.0	▲52.1	22.2	0.9	12.8	-	-
	女性(60代)	150	17.3	46.7	20.0	-	16.0	-	-
	女性(70歳以上)	132	25.0	40.2	15.9	-	18.2	0.8	-
女性小計	760	▼18.7	43.9	△19.2	0.4	17.2	0.5	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	131	25.2	42.0	13.7	-	17.6	1.5	-
	家族従業(家業手伝い)	33	15.2	54.5	18.2	-	12.1	-	-
	勤め(フルタイム)	519	20.6	43.0	14.5	0.8	20.2	1.0	-
	勤め(パートタイム)	190	18.4	41.6	▲22.6	0.5	16.3	0.5	-
	無職の主婦・主夫	317	19.2	42.6	18.6	0.3	18.9	0.3	-
	学生	26	23.1	▽15.4	19.2	▲3.8	△38.5	-	-
	その他の無職	118	25.4	47.5	16.1	-	▼11.0	-	-
	その他	12	25.0	58.3	-	-	8.3	△8.3	-
無回答	24	20.8	45.8	8.3	-	25.0	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	21.2	50.0	12.8	-	16.0	-	-
	65歳以上の方	517	19.7	44.1	18.0	0.8	16.8	0.6	-
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	28.6	14.3	-	28.6	-	-
	身体の不自由な方	88	26.1	43.2	14.8	-	15.9	-	-
いずれもない	637	20.9	41.9	16.2	0.5	19.5	1.1	-	
居住形態別	一戸建て	742	20.9	43.7	16.0	0.8	18.2	0.4	-
	マンション・アパート	558	20.8	42.7	17.7	0.2	17.7	0.9	-
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	29.2	▼20.8	12.5	-	▲37.5	-	-
	その他	28	10.7	50.0	17.9	-	14.3	△7.1	-
無回答	18	22.2	38.9	5.6	-	33.3	-	-	
全体	1,370	20.8	42.9	16.6	0.5	18.5	0.7	-	

Q4 地震発生時に重要だと考える地域の協力体制

		n	1 消火 災 発生 時 の 初 期	2 の 倒 壊 建 物 な ど か ら の 救 出 ・ 救 助	3 す け が を し た 人 に 対 す る 応 急 手 当	4 火 災 や 津 波 が 発 生 し た 時 の 避 難 誘 導	5 認 所 に 対 す る 安 否 確 近	6 高 齢 者 や 障 害 の あ る 方 に 対 す る 避 難 な ど の 支 援	7 そ の 他
居住地域別	都心地域	47	▽68.1	40.4	29.8	36.2	▼29.8	51.1	-
	山手地域	90	74.4	52.2	47.8	34.4	47.8	45.6	-
	下町地域	110	72.7	45.5	40.0	△50.0	▼36.4	50.0	3.6
	東部地域	178	66.9	47.2	43.3	39.3	48.3	53.9	1.7
	西部地域	299	72.2	52.8	39.8	38.1	44.8	49.5	1.3
	南部地域	112	62.5	44.6	32.1	△49.1	50.0	50.9	0.9
	北部地域	96	66.7	55.2	46.9	38.5	45.8	49.0	2.1
	西多摩地域	41	65.9	51.2	48.8	29.3	46.3	51.2	4.9
	南多摩地域	138	65.2	51.4	44.2	33.3	51.4	58.0	2.9
	北多摩西部地域	68	60.3	44.1	44.1	▽22.1	48.5	45.6	2.9
	北多摩北部地域	85	68.2	47.1	▼29.4	32.9	51.8	55.3	1.2
北多摩南部地域	101	65.3	54.5	41.6	▼26.7	43.6	55.4	2.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	56.6	50.9	37.7	45.3	▼32.1	▽34.0	-
	男性(30代)	76	▼56.6	46.1	44.7	44.7	▽26.3	▽31.6	1.3
	男性(40代)	115	60.0	49.6	38.3	37.4	41.7	47.0	1.7
	男性(50代)	103	72.8	45.6	38.8	▼26.2	42.7	45.6	1.9
	男性(60代)	124	△79.8	52.4	41.1	▽25.8	52.4	55.6	2.4
	男性(70歳以上)	138	▲76.1	55.1	44.2	31.9	52.9	△65.9	2.9
	男性小計	609	69.1	50.4	41.1	▼33.5	43.8	49.8	2.0
	女性(20代)	69	▼55.1	52.2	44.9	△55.1	▽30.4	49.3	2.9
	女性(30代)	112	▽54.5	▲59.8	40.2	42.9	43.8	▼42.0	1.8
	女性(40代)	177	67.2	45.2	35.6	39.0	41.2	48.6	0.6
	女性(50代)	117	74.4	49.6	38.5	41.9	48.7	56.4	-
	女性(60代)	150	▲76.7	48.0	42.0	38.7	52.0	56.0	2.0
	女性(70歳以上)	131	67.9	44.3	45.0	31.3	△63.4	△63.4	3.8
	女性小計	756	67.3	49.1	40.5	▲40.1	47.8	52.9	1.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	130	73.8	54.6	33.8	33.8	50.8	56.2	1.5
	家族従業(家業手伝い)	33	69.7	33.3	42.4	39.4	57.6	57.6	-
	勤め(フルタイム)	519	▼64.4	49.5	39.3	38.9	▽39.5	▽44.3	1.0
	勤め(パートタイム)	190	74.2	49.5	42.6	42.1	44.7	53.7	1.1
	無職の主婦・主夫	313	66.8	47.3	43.1	35.8	△52.4	55.3	▲3.5
	学生	26	57.7	57.7	46.2	53.8	42.3	46.2	-
	その他の無職	118	72.9	55.9	41.5	28.8	▲55.1	△63.6	2.5
	その他	12	50.0	50.0	16.7	33.3	25.0	58.3	8.3
無回答	24	83.3	41.7	▲62.5	▼16.7	41.7	50.0	4.2	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	▼59.4	50.3	41.3	42.6	47.1	▼43.2	2.6
	65歳以上の方	516	△72.5	47.3	41.1	35.1	△54.3	△61.2	2.1
	病気などで寝たきりの方	7	57.1	57.1	57.1	28.6	42.9	57.1	▲14.3
	身体の不自由な方	88	63.6	43.2	37.5	31.8	54.5	▲63.6	3.4
	いずれもない	635	67.1	▲52.8	39.7	38.7	▽38.6	▽44.7	1.4
居住形態別	一戸建て	741	68.2	50.5	38.6	▽31.7	△52.1	△54.8	2.3
	マンション・アパート	554	67.1	49.1	42.4	△45.3	▽38.6	▽46.4	1.3
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	66.7	66.7	37.5	45.8	41.7	50.0	-
	その他	28	78.6	▽25.0	50.0	25.0	42.9	60.7	3.6
	無回答	18	83.3	50.0	▲66.7	16.7	33.3	61.1	-
全体	1,365	68.1	49.7	40.7	37.1	46.0	51.5	1.8	

Q5 大地震への備えとして行っていること

(1/2)

		n	1 建物の補強	2 地震時に電源が自動的に切れるブレーカーやコンセントの設置	3 救助活動に活用できる道具(「コギリ、バール等)の準備	4 携帯ラジオの準備	5 非常用の照明(懐中電灯、ろうそく、マッチ等)の準備	6 数日分の食料・飲料水の備蓄	7 救急医薬品(風邪薬、消毒液等)の常備	8 避難場所・避難経路の確認
居住地域別	都心地域	47	14.9	6.4	14.9	59.6	76.6	▲80.9	55.3	38.3
	山手地域	90	16.7	7.8	6.7	55.6	83.3	72.2	46.7	45.6
	下町地域	111	13.5	10.8	11.7	65.8	78.4	69.4	49.5	45.0
	東部地域	179	15.1	10.6	6.7	52.5	73.7	60.9	35.8	38.0
	西部地域	299	17.1	12.0	10.0	55.9	76.3	64.5	40.5	▼33.1
	南部地域	113	13.3	8.0	7.1	54.9	79.6	65.5	38.9	38.1
	北部地域	98	13.3	13.3	10.2	54.1	77.6	65.3	43.9	37.8
	西多摩地域	41	7.3	12.2	12.2	61.0	70.7	56.1	34.1	36.6
	南多摩地域	137	18.2	14.6	10.9	57.7	79.6	61.3	43.1	37.2
	北多摩西部地域	68	16.2	5.9	7.4	58.8	83.8	64.7	38.2	41.2
	北多摩北部地域	85	8.2	11.8	10.6	63.5	78.8	58.8	37.6	40.0
北多摩南部地域	101	17.8	15.8	12.9	54.5	79.2	64.4	48.5	41.6	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	13.2	9.4	5.7	▼28.3	▼50.9	▼45.3	▼28.3	26.4
	男性(30代)	76	10.5	▼3.9	10.5	▼31.6	▼64.5	56.6	34.2	30.3
	男性(40代)	115	16.5	6.1	7.0	48.7	71.3	59.1	33.9	32.2
	男性(50代)	103	16.5	7.8	9.7	56.3	76.7	66.0	35.9	31.1
	男性(60代)	124	12.1	9.7	13.7	△71.0	△87.1	68.5	46.8	39.5
	男性(70歳以上)	139	▲21.6	△27.3	△25.2	△75.5	▲86.3	69.8	41.7	45.3
	男性小計	610	15.7	12.0	△13.3	56.7	76.2	63.1	▼38.2	35.7
	女性(20代)	69	11.6	7.2	7.2	▼27.5	▼65.2	▼50.7	36.2	40.6
	女性(30代)	112	13.4	8.0	4.5	▼41.1	▼63.4	59.8	47.3	39.3
	女性(40代)	180	12.8	▼6.1	▼3.3	51.1	73.3	65.0	42.2	40.6
	女性(50代)	117	15.4	12.8	▼2.6	60.7	▲86.3	72.6	37.6	37.6
	女性(60代)	150	17.3	12.0	10.0	△73.3	△86.7	71.3	48.0	38.7
	女性(70歳以上)	131	16.0	▲17.6	13.7	△73.3	△93.1	68.7	△55.0	▲46.6
	女性小計	759	14.6	10.7	▼6.9	57.2	79.2	66.0	▲45.1	40.6
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	20.6	16.0	△16.8	63.4	75.6	▲73.3	42.7	42.7
	家族従業(家業手伝い)	33	15.2	6.1	9.1	▲75.8	90.9	72.7	▲63.6	39.4
	勤め(フルタイム)	519	▼12.1	▼5.4	▼6.6	▼46.6	▼71.9	▼59.7	▼37.2	▼34.1
	勤め(パートタイム)	190	19.5	14.7	▼4.2	60.0	78.9	63.2	37.4	40.5
	無職の主婦・主夫	317	14.2	13.9	12.0	▲62.8	△84.2	67.8	▲47.3	39.1
	学生	26	19.2	7.7	11.5	46.2	▼61.5	57.7	30.8	50.0
	その他の無職	117	17.1	△18.8	▲16.2	△69.2	▲87.2	71.8	▲51.3	44.4
	その他	12	16.7	8.3	8.3	66.7	75.0	75.0	33.3	33.3
無回答	24	12.5	▲25.0	20.8	66.7	83.3	54.2	50.0	41.7	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	17.9	▼6.4	5.8	▼39.1	▼66.0	61.5	48.1	39.7
	65歳以上の方	517	△19.7	△16.4	△14.7	△68.7	△83.4	▲68.9	44.1	▲42.4
	病気などで寝たきりの方	7	-	-	△42.9	85.7	85.7	71.4	57.1	28.6
	身体の不自由な方	88	19.3	14.8	11.4	△71.6	85.2	67.0	44.3	39.8
	いずれもない	637	▼11.8	▼8.5	▼6.6	▼51.5	▼75.0	63.0	▼38.8	▼35.6
居住形態別	一戸建て	742	△19.8	△14.6	△13.6	△60.6	▲80.3	66.3	40.8	38.0
	マンション・アパート	558	▼9.7	▼6.8	▼4.5	▼52.5	▼74.9	62.7	43.4	39.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	23	8.7	4.3	8.7	▼34.8	▼56.5	60.9	30.4	26.1
	その他	28	7.1	10.7	7.1	60.7	89.3	75.0	53.6	50.0
	無回答	18	11.1	22.2	16.7	66.7	77.8	50.0	44.4	33.3
全体	1,369	15.1	11.2	9.7	57.0	77.9	64.7	42.0	38.4	

Q5 大地震への備えとして行っていること

(2/2)

		n	9 品現金・通帳等貴重 出しの速やかな持ち 準備	10 非常時の連絡方法 など家族又は隣近 所との話し合い	11 近所の防災資器材 倉庫の確認	12 災害時伝言ダイヤ ルの確認(171ヤ など)	13 地域・我が家の防 災マップの作成	14 自分が住む地域の 危険度の確認	15 その他	16 何もしていない
居住地域別	都心地域	47	27.7	19.1	8.5	10.6	4.3	25.5	-	-
	山手地域	90	△41.1	23.3	4.4	11.1	△8.9	▲27.8	-	4.4
	下町地域	111	26.1	14.4	5.4	8.1	4.5	18.0	1.8	5.4
	東部地域	179	27.4	15.6	3.9	10.1	2.2	22.9	1.7	7.3
	西部地域	299	28.4	16.1	5.0	▲15.7	3.3	16.1	1.3	6.0
	南部地域	113	27.4	22.1	3.5	10.6	▼-	18.6	1.8	6.2
	北部地域	98	30.6	19.4	7.1	15.3	△12.2	25.5	-	5.1
	西多摩地域	41	26.8	12.2	4.9	4.9	2.4	22.0	-	9.8
	南多摩地域	137	24.1	19.0	7.3	12.4	2.9	16.1	2.2	5.1
	北多摩西部地域	68	27.9	22.1	2.9	8.8	-	19.1	1.5	1.5
	北多摩北部地域	85	30.6	17.6	2.4	10.6	-	▼10.6	-	8.2
北多摩南部地域	101	27.7	19.8	8.9	14.9	5.9	21.8	2.0	4.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	18.9	11.3	1.9	11.3	-	15.1	-	▲13.2
	男性(30代)	76	32.9	▼7.9	1.3	6.6	2.6	21.1	-	5.3
	男性(40代)	115	▽17.4	13.0	4.3	▼6.1	0.9	17.4	-	6.1
	男性(50代)	103	▽17.5	16.5	2.9	15.5	5.8	20.4	1.0	3.9
	男性(60代)	124	35.5	16.1	8.1	15.3	6.5	23.4	2.4	4.8
	男性(70歳以上)	139	▲37.4	15.1	8.6	14.4	△8.6	22.3	0.7	2.2
	男性小計	610	27.7	▽13.9	5.2	12.0	4.8	20.5	0.8	5.1
	女性(20代)	69	18.8	18.8	1.4	8.7	2.9	23.2	-	△15.9
	女性(30代)	112	24.1	20.5	2.7	11.6	4.5	17.0	1.8	△14.3
	女性(40代)	180	▼21.7	18.9	3.9	11.1	▼1.1	▼13.3	2.2	6.1
	女性(50代)	117	23.9	21.4	5.1	17.1	1.7	12.8	1.7	▼0.9
	女性(60代)	150	32.7	18.0	5.3	12.7	6.0	22.0	-	2.7
	女性(70歳以上)	131	△50.4	△30.5	△11.5	10.7	2.3	▲26.7	▲3.1	▼1.5
	女性小計	759	29.2	△21.3	5.3	12.1	3.0	18.7	1.6	5.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	29.0	16.0	6.1	10.7	6.1	19.1	-	3.8
	家族従業(家業手伝い)	33	30.3	6.1	6.1	12.1	3.0	18.2	△9.1	-
	勤め(フルタイム)	519	▽23.5	16.2	▽2.5	11.4	2.9	18.9	1.0	▲7.5
	勤め(パートタイム)	190	30.5	19.5	3.7	11.6	▼1.1	16.8	1.1	4.2
	無職の主婦・主夫	317	32.8	△23.0	△8.5	13.9	4.7	18.0	1.6	3.5
	学生	26	15.4	26.9	3.8	7.7	3.8	23.1	-	11.5
	その他の無職	117	32.5	12.0	△11.1	12.0	6.0	▲27.4	1.7	5.1
	その他	12	25.0	16.7	8.3	16.7	-	16.7	-	8.3
無回答	24	△58.3	29.2	-	16.7	▲12.5	▲37.5	-	12.5	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	23.7	16.0	3.8	12.2	1.9	23.1	1.3	7.7
	65歳以上の方	517	△32.7	16.4	△8.1	11.6	4.6	▲22.2	1.2	▽3.1
	病気などで寝たきりの方	7	57.1	-	-	28.6	-	14.3	-	14.3
	身体の不自由な方	88	35.2	21.6	8.0	15.9	4.5	21.6	-	4.5
	いずれもない	637	▼25.6	19.0	▽3.1	12.1	3.1	▼16.6	1.3	6.3
居住形態別	一戸建て	742	▽25.3	17.1	5.4	11.9	3.2	18.9	1.3	4.4
	マンション・アパート	558	31.4	18.8	5.0	11.8	4.5	19.4	1.1	6.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	23	39.1	17.4	13.0	4.3	-	17.4	-	13.0
	その他	28	35.7	25.0	3.6	21.4	3.6	28.6	3.6	-
	無回答	18	▲50.0	22.2	-	22.2	11.1	▲38.9	-	▲16.7
全体	1,369	28.6	18.0	5.3	12.1	3.8	19.5	1.2	5.6	

Q6-1 「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況

		n	1 すべての家具類に 実施している	2 一部の家具類に実 施している	3 倒れる可能性のあ る家具類がない 又は家具を置いてい ない	4 実施していない	無回答
居住地域別	都心地域	47	8.5	42.6	10.6	29.8	8.5
	山手地域	90	6.7	51.1	5.6	32.2	4.4
	下町地域	111	△11.7	48.6	14.4	▼18.9	6.3
	東部地域	179	4.5	48.0	10.1	33.5	3.9
	西部地域	299	4.0	56.2	7.7	28.8	3.3
	南部地域	113	4.4	51.3	10.6	29.2	4.4
	北部地域	98	4.1	57.1	10.2	27.6	1.0
	西多摩地域	41	2.4	48.8	9.8	34.1	4.9
	南多摩地域	138	5.1	44.9	10.9	32.6	6.5
	北多摩西部地域	68	8.8	55.9	5.9	25.0	4.4
	北多摩北部地域	85	3.5	56.5	9.4	27.1	3.5
北多摩南部地域	101	9.9	53.5	7.9	23.8	5.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	1.9	41.5	9.4	▲43.4	3.8
	男性(30代)	76	2.6	46.1	6.6	38.2	6.6
	男性(40代)	115	2.6	51.3	11.3	30.4	4.3
	男性(50代)	103	7.8	▲61.2	7.8	20.4	2.9
	男性(60代)	124	4.8	55.6	9.7	27.4	2.4
	男性(70歳以上)	139	△10.8	51.1	8.6	26.6	2.9
	男性小計	610	5.7	52.3	9.0	29.3	3.6
	女性(20代)	69	▼-	49.3	13.0	34.8	2.9
	女性(30代)	112	5.4	▼42.9	8.9	▲38.4	4.5
	女性(40代)	180	6.1	55.6	10.0	▼22.2	6.1
	女性(50代)	117	2.6	52.1	12.0	25.6	7.7
	女性(60代)	150	8.7	50.0	10.0	28.7	2.7
	女性(70歳以上)	132	8.3	55.3	5.3	25.8	5.3
	女性小計	760	5.8	51.4	9.6	28.2	5.0
無回答	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	6.1	51.9	△16.0	21.4	4.6
	家族従業(家業手伝い)	33	9.1	51.5	6.1	30.3	3.0
	勤め(フルタイム)	519	▼4.0	50.5	9.4	31.6	4.4
	勤め(パートタイム)	190	6.3	51.6	7.9	30.0	4.2
	無職の主婦・主夫	317	△8.8	55.5	7.9	▼23.3	4.4
	学生	26	3.8	46.2	7.7	42.3	-
	その他の無職	118	5.1	49.2	8.5	33.1	4.2
	その他	12	-	58.3	16.7	16.7	8.3
無回答	24	-	50.0	8.3	33.3	8.3	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	7.1	48.1	10.3	29.5	5.1
	65歳以上の方	517	△7.9	54.9	8.5	▽24.6	4.1
	病気などで寝たきりの方	7	-	71.4	-	28.6	-
	身体の不自由な方	88	3.4	61.4	8.0	20.5	6.8
いずれもない	637	▼4.1	51.2	9.1	31.2	4.4	
居住形態別	一戸建て	742	6.9	△55.3	8.8	▽25.2	3.9
	マンション・アパート	558	▼3.9	▼48.6	10.0	△33.5	3.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	12.5	45.8	16.7	16.7	8.3
	その他	28	10.7	39.3	3.6	28.6	△17.9
	無回答	18	-	38.9	11.1	38.9	11.1
全体	1,370	5.8	51.8	9.3	28.7	4.4	

Q6-2 家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない理由

		n	1 方法がわからない	2 ある器具などが高価で	3 つけ家具に器具を取り付けにくい	4 建物の壁にキズをつけたくない	5 建物の取り付ける場所がない	6 面倒である	7 建物が免震または制振構造である	8 地震で家具が倒れるとは思わない	9 その他
居住地域別	都心地域	32	21.9	6.3	3.1	31.3	21.9	21.9	12.5	9.4	15.6
	山手地域	70	14.3	11.4	5.7	18.6	21.4	28.6	5.7	8.6	31.4
	下町地域	72	12.5	13.9	4.2	25.0	22.2	33.3	9.7	2.8	18.1
	東部地域	141	20.6	12.1	7.8	17.7	23.4	34.8	4.3	6.4	19.1
	西部地域	243	16.9	13.2	9.9	24.3	18.9	33.3	6.6	6.2	21.4
	南部地域	87	12.6	13.8	9.2	26.4	21.8	37.9	9.2	5.7	▲32.2
	北部地域	80	8.8	18.8	15.0	26.3	20.0	27.5	6.3	5.0	25.0
	西多摩地域	32	12.5	12.5	-	▼6.3	12.5	28.1	6.3	9.4	28.1
	南多摩地域	102	16.7	18.6	8.8	21.6	19.6	35.3	▼1.0	7.8	23.5
	北多摩西部地域	52	11.5	7.7	15.4	21.2	19.2	42.3	9.6	7.7	23.1
	北多摩北部地域	68	14.7	17.6	11.8	17.6	17.6	27.9	5.9	7.4	26.5
	北多摩南部地域	74	12.2	20.3	12.2	21.6	18.9	39.2	6.8	5.4	20.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	44	18.2	22.7	9.1	31.8	13.6	38.6	9.1	6.8	11.4
	男性(30代)	63	11.1	12.7	11.1	31.7	19.0	41.3	6.3	1.6	19.0
	男性(40代)	92	17.4	17.4	8.7	28.3	20.7	37.0	9.8	8.7	17.4
	男性(50代)	82	▼7.3	14.6	13.4	25.6	15.9	40.2	6.1	2.4	24.4
	男性(60代)	98	10.2	10.2	10.2	▽10.2	25.5	28.6	5.1	8.2	28.6
	男性(70歳以上)	102	17.6	8.8	7.8	14.7	23.5	▼22.5	9.8	10.8	21.6
	男性小計	481	13.5	13.5	10.0	22.0	20.6	33.5	7.7	6.9	21.4
	女性(20代)	57	▲26.3	21.1	14.0	26.3	17.5	△54.4	5.3	8.8	▼12.3
	女性(30代)	88	19.3	19.3	8.0	26.1	▼11.4	37.5	4.5	▼1.1	21.6
	女性(40代)	136	14.0	16.9	10.3	△30.9	17.6	30.9	3.7	5.1	29.4
	女性(50代)	86	19.8	17.4	7.0	17.4	15.1	38.4	8.1	7.0	23.3
	女性(60代)	114	▼7.0	▼7.0	9.6	16.7	▲28.1	28.9	7.0	6.1	29.8
	女性(70歳以上)	91	20.9	11.0	▼3.3	▼13.2	26.4	▽19.8	3.3	9.9	24.2
	女性小計	572	16.6	14.9	8.6	22.0	19.8	33.2	5.2	6.1	24.8
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	91	14.3	11.0	12.1	17.6	20.9	27.5	5.5	6.6	20.9
	家族従業(家業手伝い)	25	4.0	▲32.0	-	▼4.0	16.0	36.0	12.0	8.0	▲40.0
	勤め(フルタイム)	412	16.3	16.0	▲11.9	△30.1	18.0	△38.1	6.6	5.8	20.9
	勤め(パートタイム)	151	13.2	15.2	7.3	17.2	17.9	39.7	5.3	4.6	29.1
	無職の主婦・主夫	231	13.9	10.8	7.8	20.3	24.2	▽22.5	5.6	7.8	23.8
	学生	23	17.4	21.7	4.3	21.7	13.0	△60.9	8.7	4.3	13.0
	その他の無職	92	20.7	8.7	5.4	▽9.8	23.9	30.4	8.7	7.6	21.7
	その他	9	-	11.1	11.1	11.1	11.1	33.3	-	11.1	44.4
	無回答	19	21.1	21.1	5.3	15.8	31.6	15.8	5.3	10.5	21.1
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	118	16.9	△22.9	7.6	25.4	13.6	△44.9	8.5	3.4	18.6
	65歳以上の方	384	15.6	▼11.5	7.8	▽15.1	▲24.0	▼29.2	8.1	7.3	23.7
	病気などで寝たきりの方	6	33.3	-	-	16.7	50.0	16.7	-	16.7	-
	身体の不自由な方	68	20.6	10.3	8.8	17.6	△33.8	25.0	1.5	4.4	▼13.2
	いずれもない	507	14.0	14.0	10.7	△27.2	17.8	33.3	5.3	6.5	25.2
居住形態別	一戸建て	561	16.4	14.1	10.0	▽16.8	18.4	▲36.2	▼4.6	6.4	23.5
	マンション・アパート	445	▼12.6	14.2	8.3	△28.8	21.6	30.3	▲8.5	6.1	23.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	15	13.3	6.7	13.3	26.7	6.7	53.3	6.7	6.7	33.3
	その他	18	27.8	22.2	-	16.7	▲38.9	▼11.1	5.6	11.1	22.2
	無回答	14	▲35.7	21.4	14.3	21.4	35.7	21.4	7.1	14.3	▼-
全体	1,053	15.2	14.2	9.2	22.0	20.1	33.3	6.4	6.5	23.3	

Q7 職場での什器類の「転倒・落下・移動防止対策」の実施状況

		n	1 すべての什器類に 実施している	2 一部の什器類に実 施している	3 対策を実施する必 要のある什器類が ない	4 実施していない
居住地域別	都心地域	30	20.0	36.7	10.0	33.3
	山手地域	49	10.2	44.9	2.0	42.9
	下町地域	71	15.5	35.2	9.9	39.4
	東部地域	109	11.9	43.1	6.4	38.5
	西部地域	176	13.1	41.5	8.0	37.5
	南部地域	60	13.3	33.3	6.7	46.7
	北部地域	61	8.2	47.5	3.3	41.0
	西多摩地域	19	-	42.1	5.3	52.6
	南多摩地域	62	9.7	40.3	6.5	43.5
	北多摩西部地域	40	20.0	32.5	-	47.5
	北多摩北部地域	44	9.1	38.6	2.3	50.0
	北多摩南部地域	55	16.4	47.3	7.3	29.1
無回答	-	-	-	-	-	
性別・年齢別	男性(20代)	42	14.3	△57.1	4.8	▽23.8
	男性(30代)	69	△21.7	42.0	1.4	34.8
	男性(40代)	98	17.3	40.8	6.1	35.7
	男性(50代)	85	18.8	45.9	△11.8	▼23.5
	男性(60代)	66	12.1	40.9	9.1	37.9
	男性(70歳以上)	32	3.1	▼18.8	▲18.8	△59.4
	男性小計	392	▲16.1	42.1	△7.9	▼33.9
	女性(20代)	47	▽2.1	51.1	6.4	40.4
	女性(30代)	78	11.5	41.0	2.6	44.9
	女性(40代)	108	13.9	32.4	4.6	△49.1
	女性(50代)	68	▽4.4	51.5	1.5	42.6
	女性(60代)	56	5.4	32.1	5.4	▲57.1
	女性(70歳以上)	27	14.8	25.9	11.1	48.1
女性小計	384	▼9.1	39.3	▽4.4	▲47.1	
無回答	-	-	-	-	-	
職業別	自営業主	79	6.3	▽27.8	▲20.3	45.6
	家族従業(家業手伝い)	17	5.9	29.4	11.8	52.9
	勤め(フルタイム)	450	▲16.4	▲45.1	▼3.6	▼34.9
	勤め(パートタイム)	133	8.3	37.6	5.3	△48.9
	無職の主婦・主夫	49	8.2	44.9	6.1	40.8
	学生	9	-	44.4	△22.2	33.3
	その他の無職	22	9.1	▽18.2	9.1	△63.6
	その他	8	-	△75.0	-	25.0
無回答	9	11.1	▽-	-	▲88.9	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	106	△19.8	48.1	3.8	▼28.3
	65歳以上の方	222	9.5	36.5	▲10.4	43.7
	病気などで寝たきりの方	4	-	-	▲50.0	50.0
	身体の不自由な方	30	10.0	50.0	3.3	36.7
いずれもない	419	12.2	40.8	5.0	42.0	
居住形態別	一戸建て	385	13.2	△44.7	5.7	▽36.4
	マンション・アパート	354	11.3	38.1	6.5	44.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	17	▲35.3	35.3	11.8	17.6
	その他	13	-	23.1	7.7	△69.2
	無回答	7	14.3	▽-	-	△85.7
全体	776	12.6	40.7	6.2	40.5	

(3) 救急に関すること

Q 8 救急車の利用経験

		n	1ア (1回) あなた が救急 車を 呼んだ こと がある	1イ (2回 以上) あなた が救急 車を 呼んだ こと がある	2ア あなた が救急 車を 呼んだ こと がある (1回)	2イ あなた が救急 車を 呼んだ こと がある (2回 以上)	3ア あなた が救急 車を 呼んだ こと がある (1回)	3イ あなた が救急 車を 呼んだ こと がある (2回 以上)	4 あなた が救急 車を 呼んだ こと がある	5 救急車 を利用 した こと がない
居住地域別	都心地域	46	10.9	2.2	17.4	21.7	23.9	2.2	2.2	37.0
	山手地域	88	9.1	2.3	26.1	20.5	12.5	4.5	1.1	40.9
	下町地域	107	13.1	1.9	30.8	15.9	15.0	6.5	1.9	39.3
	東部地域	176	11.9	△10.2	27.3	18.8	17.0	6.8	1.7	35.8
	西部地域	291	14.1	6.9	26.8	21.6	13.7	7.2	1.0	33.7
	南部地域	112	8.9	4.5	30.4	20.5	15.2	6.3	0.9	36.6
	北部地域	97	16.5	6.2	24.7	25.8	21.6	2.1	3.1	34.0
	西多摩地域	40	20.0	2.5	35.0	15.0	12.5	5.0	-	42.5
	南多摩地域	134	11.9	▼1.5	35.1	20.1	17.2	3.7	1.5	35.8
	北多摩西部地域	68	11.8	5.9	32.4	20.6	13.2	5.9	1.5	38.2
	北多摩北部地域	83	▲20.5	2.4	30.1	21.7	21.7	8.4	1.2	▼25.3
北多摩南部地域	98	11.2	5.1	26.5	19.4	16.3	7.1	2.0	38.8	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	7.7	3.8	23.1	▽5.8	15.4	5.8	-	△59.6
	男性(30代)	76	10.5	3.9	21.1	17.1	10.5	6.6	1.3	▲48.7
	男性(40代)	112	8.0	3.6	25.0	23.2	20.5	7.1	-	34.8
	男性(50代)	102	14.7	7.8	34.3	23.5	9.8	4.9	1.0	28.4
	男性(60代)	121	16.5	6.6	31.4	20.7	19.8	▼0.8	1.7	35.5
	男性(70歳以上)	135	△24.4	4.4	27.4	23.7	21.5	9.6	3.0	28.9
	男性小計	598	14.9	5.2	27.8	20.6	17.1	5.9	1.3	36.5
	女性(20代)	69	5.8	5.8	▽8.7	▽4.3	10.1	5.8	1.4	△68.1
	女性(30代)	112	8.9	2.7	27.7	▽9.8	13.4	3.6	2.7	△50.9
	女性(40代)	176	12.5	3.4	33.5	15.9	19.9	5.7	2.8	31.3
	女性(50代)	111	12.6	▼0.9	32.4	27.0	16.2	4.5	1.8	▼27.0
	女性(60代)	148	9.5	8.1	29.1	△33.8	16.9	6.8	0.7	▽25.0
	女性(70歳以上)	126	17.5	▲8.7	32.5	22.2	11.9	8.7	-	28.6
	女性小計	742	11.6	5.0	29.1	20.2	15.5	5.9	1.6	35.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	129	14.0	8.5	27.1	▲27.9	▼10.1	3.9	3.1	34.1
	家族従業(家業手伝い)	32	6.3	-	34.4	21.9	9.4	3.1	3.1	31.3
	勤め(フルタイム)	507	▼10.7	4.3	25.6	▼17.0	15.8	▼3.9	1.2	△42.2
	勤め(パートタイム)	183	14.2	5.5	▲35.5	15.8	△23.0	6.0	2.2	▼29.0
	無職の主婦・主夫	313	13.1	4.5	29.1	22.7	13.7	▲8.3	1.0	34.8
	学生	26	15.4	-	19.2	7.7	19.2	11.5	-	▲57.7
	その他の無職	115	16.5	6.1	26.1	27.0	20.0	8.7	0.9	27.8
	その他	12	16.7	8.3	25.0	41.7	25.0	8.3	▲8.3	16.7
無回答	23	△39.1	13.0	▲52.2	26.1	21.7	8.7	-	▽4.3	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	10.3	4.5	25.6	16.0	14.7	5.1	0.6	△46.2
	65歳以上の方	505	15.0	4.2	30.1	22.6	15.8	5.7	1.8	▽31.3
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	14.3	14.3	42.9	14.3	14.3	-	▼-
	身体の不自由な方	87	17.2	6.9	34.5	24.1	14.9	6.9	1.1	▼24.1
	いずれもない	624	▼10.9	5.0	27.1	19.1	17.1	6.1	1.4	38.3
居住形態別	一戸建て	724	13.1	4.1	29.0	△24.2	15.5	5.9	1.1	▼33.3
	マンション・アパート	548	11.5	6.4	27.6	▽15.7	17.5	5.7	1.8	▲39.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	20.8	4.2	25.0	▼4.2	8.3	4.2	-	50.0
	その他	28	10.7	7.1	21.4	21.4	10.7	10.7	▲7.1	46.4
	無回答	16	△56.3	-	▲56.3	31.3	25.0	6.3	-	▽-
全体	1,340	13.1	5.1	28.5	20.4	16.2	5.9	1.5	35.8	

Q9 救急車を呼んだ理由

(1/2)

		n	1 と生命の危険がある と思った	2 軽症や重症の判断 がつかなかった	3 自力で歩ける状態 でなかった	4 交通手段がなかった	5 かばつたこの病院に行け ないから	6 家族や友人、居合わせた人に薦められた	7 かかりつけの医師に 勧められた
居住地域別	都心地域	15	53.3	13.3	53.3	-	6.7	6.7	6.7
	山手地域	36	61.1	13.9	63.9	5.6	13.9	13.9	11.1
	下町地域	42	52.4	21.4	50.0	-	4.8	11.9	14.3
	東部地域	71	45.1	21.1	50.7	4.2	9.9	5.6	9.9
	西部地域	130	55.4	20.0	46.9	1.5	10.0	6.2	10.8
	南部地域	45	51.1	▲35.6	62.2	2.2	6.7	8.9	2.2
	北部地域	41	53.7	24.4	56.1	2.4	9.8	7.3	17.1
	西多摩地域	16	62.5	12.5	56.3	-	6.3	12.5	-
	南多摩地域	55	50.9	27.3	50.9	3.6	10.9	9.1	5.5
	北多摩西部地域	26	65.4	23.1	42.3	-	3.8	3.8	7.7
	北多摩北部地域	38	50.0	23.7	44.7	2.6	2.6	13.2	7.9
北多摩南部地域	35	40.0	31.4	48.6	▲8.6	14.3	-	2.9	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	11	27.3	27.3	54.5	-	9.1	9.1	-
	男性(30代)	26	50.0	34.6	50.0	3.8	3.8	11.5	7.7
	男性(40代)	43	58.1	20.9	44.2	7.0	7.0	2.3	2.3
	男性(50代)	57	54.4	28.1	50.9	3.5	5.3	1.8	3.5
	男性(60代)	53	49.1	30.2	49.1	3.8	13.2	3.8	9.4
	男性(70歳以上)	52	50.0	21.2	46.2	-	▲17.3	9.6	9.6
	男性小計	242	51.2	26.4	48.3	3.3	9.9	5.4	▼6.2
	女性(20代)	10	40.0	▲50.0	80.0	10.0	-	20.0	10.0
	女性(30代)	31	54.8	35.5	45.2	-	3.2	12.9	12.9
	女性(40代)	72	55.6	27.8	48.6	1.4	5.6	8.3	6.9
	女性(50代)	58	56.9	19.0	48.3	1.7	8.6	3.4	12.1
	女性(60代)	75	57.3	▽10.7	53.3	2.7	9.3	12.0	13.3
	女性(70歳以上)	62	45.2	▼11.3	▲64.5	3.2	12.9	11.3	11.3
女性小計	308	53.6	20.1	53.6	2.3	8.1	9.7	▲11.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	64	53.1	29.7	48.4	3.1	10.9	4.7	9.4
	家族従業(家業手伝い)	18	61.1	11.1	▲77.8	-	-	16.7	16.7
	勤め(フルタイム)	193	51.3	24.9	52.3	3.1	7.8	▼4.1	▼5.2
	勤め(パートタイム)	74	51.4	24.3	52.7	5.4	9.5	5.4	8.1
	無職の主婦・主夫	127	48.8	20.5	47.2	1.6	11.0	△15.0	11.0
	学生	3	33.3	33.3	66.7	-	-	-	-
	その他の無職	50	64.0	18.0	52.0	2.0	8.0	10.0	▲18.0
	その他	6	50.0	16.7	33.3	-	-	-	-
	無回答	15	60.0	13.3	46.7	-	13.3	6.7	6.7
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	52	50.0	△38.5	48.1	3.8	5.8	13.5	7.7
	65歳以上の方	231	53.2	20.8	53.7	3.0	10.8	8.7	9.5
	病気などで寝たきりの方	5	80.0	-	60.0	-	20.0	△60.0	-
	身体の不自由な方	45	55.6	▼11.1	64.4	2.2	13.3	2.2	13.3
	いずれもない	235	51.9	23.0	51.5	2.1	6.4	6.0	8.1
居住形態別	一戸建て	322	55.0	20.8	50.9	2.8	9.6	8.1	▲11.2
	マンション・アパート	201	48.3	25.4	52.2	3.0	8.0	6.5	▼5.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	7	42.9	▲57.1	42.9	-	14.3	14.3	-
	その他	9	66.7	11.1	55.6	-	-	22.2	11.1
		無回答	11	54.5	27.3	45.5	-	9.1	9.1
全	体	550	52.5	22.9	51.3	2.7	8.9	7.8	8.9

Q9 救急車を呼んだ理由

(2/2)

		n	8 病院へ連れて行 かたつた てくれる人がい な	9 夜間・休日 時間外だった で診察	10 救急車で病院に 行つた方が優先 的に診てくれる と思つた	11 救急相談センタ ーを利用したと き、救急車での 受診を薦められ お願いした	12 交通事故だつた	13 その他
居住地域別	都心地域	15	6.7	6.7	13.3	-	6.7	-
	山手地域	36	2.8	16.7	5.6	2.8	2.8	5.6
	下町地域	42	4.8	21.4	7.1	4.8	9.5	4.8
	東部地域	71	7.0	▲29.6	2.8	4.2	▲14.1	8.5
	西部地域	130	6.2	16.9	3.8	3.1	▼2.3	7.7
	南部地域	45	6.7	20.0	2.2	4.4	4.4	6.7
	北部地域	41	9.8	19.5	4.9	-	9.8	2.4
	西多摩地域	16	-	▼-	12.5	-	18.8	-
	南多摩地域	55	7.3	21.8	1.8	9.1	7.3	7.3
	北多摩西部地域	26	-	19.2	3.8	△15.4	11.5	3.8
	北多摩北部地域	38	2.6	31.6	2.6	-	2.6	2.6
北多摩南部地域	35	5.7	22.9	-	▲11.4	5.7	-	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	11	-	18.2	-	-	-	-
	男性(30代)	26	7.7	19.2	3.8	3.8	7.7	11.5
	男性(40代)	43	-	30.2	2.3	7.0	7.0	2.3
	男性(50代)	57	3.5	12.3	1.8	3.5	△15.8	3.5
	男性(60代)	53	3.8	18.9	▲9.4	-	9.4	9.4
	男性(70歳以上)	52	1.9	17.3	▲9.6	1.9	13.5	3.8
	男性小計	242	▼2.9	19.0	5.4	2.9	△10.7	5.4
	女性(20代)	10	▲20.0	10.0	-	-	10.0	-
	女性(30代)	31	9.7	19.4	3.2	3.2	6.5	9.7
	女性(40代)	72	4.2	25.0	2.8	5.6	2.8	4.2
	女性(50代)	58	6.9	19.0	3.4	6.9	3.4	3.4
	女性(60代)	75	5.3	22.7	1.3	4.0	2.7	4.0
	女性(70歳以上)	62	△12.9	22.6	4.8	▲9.7	4.8	9.7
女性小計	308	▲7.8	21.8	2.9	5.8	▽3.9	5.5	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	64	4.7	20.3	6.3	3.1	9.4	▲10.9
	家族従業(家業手伝い)	18	-	16.7	-	5.6	5.6	-
	勤め(フルタイム)	193	4.1	20.7	2.6	4.7	▲10.4	3.1
	勤め(パートタイム)	74	8.1	24.3	1.4	2.7	4.1	▲10.8
	無職の主婦・主夫	127	7.9	23.6	3.1	▲7.9	▼2.4	5.5
	学生	3	-	-	-	-	-	-
	その他の無職	50	6.0	14.0	△12.0	-	6.0	4.0
	その他	6	-	-	-	16.7	-	-
無回答	15	6.7	13.3	13.3	-	13.3	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	52	7.7	21.2	1.9	9.6	1.9	5.8
	65歳以上の方	231	3.9	19.9	5.6	5.6	8.7	6.1
	病気などで寝たきりの方	5	-	20.0	-	20.0	-	-
	身体の不自由な方	45	4.4	15.6	4.4	▲11.1	8.9	4.4
いずれもない	235	6.4	21.7	2.6	▽1.3	5.1	5.1	
居住形態別	一戸建て	322	▼3.7	19.3	3.7	△6.8	8.1	5.3
	マンション・アパート	201	▲8.5	23.4	4.0	▽1.5	5.5	6.0
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	7	14.3	28.6	-	-	-	14.3
	その他	9	-	11.1	-	-	-	-
	無回答	11	9.1	9.1	▲18.2	-	9.1	-
全体	550	5.6	20.5	4.0	4.5	6.9	5.5	

Q10 東京消防庁救急相談センターの認知度

		n	1 知 つ て い て 、 利 用 し た こ と が あ る	2 知 つ て い る が 、 利 用 し た こ と は な い	3 知 ら な い	無 回 答
居住地域別	都心地域	47	17.0	42.6	34.0	▲6.4
	山手地域	90	14.4	43.3	42.2	-
	下町地域	111	11.7	40.5	46.8	0.9
	東部地域	179	8.4	45.3	42.5	3.9
	西部地域	299	9.4	42.1	46.8	1.7
	南部地域	113	9.7	43.4	46.9	-
	北部地域	98	7.1	42.9	46.9	3.1
	西多摩地域	41	7.3	51.2	39.0	2.4
	南多摩地域	138	▲16.7	38.4	43.5	1.4
	北多摩西部地域	68	13.2	41.2	44.1	1.5
	北多摩北部地域	85	10.6	48.2	37.6	3.5
	北多摩南部地域	101	12.9	39.6	45.5	2.0
無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	7.5	▽24.5	△67.9	-
	男性(30代)	76	13.2	▼30.3	▲56.6	-
	男性(40代)	115	13.9	▼32.2	▲53.9	-
	男性(50代)	103	12.6	45.6	40.8	1.0
	男性(60代)	124	▼4.8	△54.0	36.3	▲4.8
	男性(70歳以上)	139	▼5.0	47.5	44.6	2.9
	男性小計	610	▼9.2	41.5	▲47.5	1.8
	女性(20代)	69	▼2.9	37.7	▲56.5	2.9
	女性(30代)	112	▲17.9	37.5	44.6	-
	女性(40代)	180	△20.6	37.8	40.0	1.7
	女性(50代)	117	14.5	43.6	41.0	0.9
	女性(60代)	150	▼6.0	49.3	40.7	4.0
	女性(70歳以上)	132	8.3	△53.8	▼34.1	3.8
	女性小計	760	▲12.6	43.7	▼41.4	2.2
無回答	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	9.2	37.4	49.6	3.8
	家族従業(家業手伝い)	33	15.2	51.5	33.3	-
	勤め(フルタイム)	519	11.2	▼38.5	△48.9	1.3
	勤め(パートタイム)	190	12.1	45.8	40.5	1.6
	無職の主婦・主夫	317	12.9	▲48.6	▽35.3	3.2
	学生	26	3.8	42.3	50.0	3.8
	その他の無職	118	5.9	44.1	49.2	0.8
	その他	12	8.3	58.3	33.3	-
無回答	24	16.7	33.3	45.8	4.2	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	△28.2	42.3	▽29.5	-
	65歳以上の方	517	▽7.9	▲46.8	41.4	△3.9
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	28.6	14.3	△28.6
	身体の不自由な方	88	14.8	46.6	37.5	1.1
いずれもない	637	▼9.1	▼39.1	△51.0	▽0.8	
居住形態別	一戸建て	742	12.4	43.7	▼41.4	2.6
	マンション・アパート	558	9.3	41.8	▲47.5	1.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	12.5	33.3	54.2	-
	その他	28	7.1	53.6	39.3	-
	無回答	18	16.7	27.8	50.0	5.6
全	体	1,370	11.1	42.7	44.2	2.0

Q11 東京版救急受診ガイドの認知度

		n	1 知 つ て い て 、 利 用 し た こ と が あ る	2 知 つ て い る が 、 利 用 し た こ と は な い	3 知 ら な い	無 回 答
居住地域別	都心地域	47	4.3	19.1	74.5	2.1
	山手地域	90	3.3	17.8	78.9	-
	下町地域	111	2.7	18.9	77.5	0.9
	東部地域	179	2.2	20.1	76.0	1.7
	西部地域	299	2.7	▼11.7	▲84.6	1.0
	南部地域	113	2.7	15.0	81.4	0.9
	北部地域	98	3.1	19.4	75.5	2.0
	西多摩地域	41	2.4	19.5	78.0	-
	南多摩地域	138	▲5.8	18.1	75.4	0.7
	北多摩西部地域	68	1.5	13.2	85.3	-
	北多摩北部地域	85	1.2	16.5	82.4	-
	北多摩南部地域	101	2.0	15.8	80.2	2.0
無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	-	15.1	84.9	-
	男性(30代)	76	1.3	11.8	86.8	-
	男性(40代)	115	3.5	13.0	83.5	-
	男性(50代)	103	1.9	19.4	78.6	-
	男性(60代)	124	1.6	21.8	75.8	0.8
	男性(70歳以上)	139	2.2	18.7	77.7	1.4
	男性小計	610	2.0	17.2	80.3	0.5
	女性(20代)	69	2.9	▽-	△95.7	1.4
	女性(30代)	112	▲6.3	11.6	82.1	-
	女性(40代)	180	3.3	17.2	77.8	1.7
	女性(50代)	117	4.3	15.4	80.3	-
	女性(60代)	150	1.3	18.7	78.0	2.0
	女性(70歳以上)	132	3.8	▲22.7	▽70.5	▲3.0
	女性小計	760	3.6	15.8	79.2	1.4
無回答	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	1.5	21.4	74.8	2.3
	家族従業(家業手伝い)	33	3.0	27.3	69.7	-
	勤め(フルタイム)	519	3.5	14.1	82.1	0.4
	勤め(パートタイム)	190	1.6	15.8	81.1	1.6
	無職の主婦・主夫	317	3.5	18.3	76.7	1.6
	学生	26	3.8	3.8	92.3	-
	その他の無職	118	2.5	16.9	80.5	-
	その他	12	-	16.7	83.3	-
無回答	24	-	16.7	79.2	4.2	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	5.1	12.8	82.1	-
	65歳以上の方	517	2.9	18.2	77.0	△1.9
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	14.3	57.1	△14.3
	身体の不自由な方	88	4.5	14.8	80.7	-
いずれもない	637	▼1.9	15.7	▲82.1	▼0.3	
居住形態別	一戸建て	742	3.1	17.5	78.3	1.1
	マンション・アパート	558	2.9	14.3	81.9	0.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	-	20.8	79.2	-
	その他	28	-	▲32.1	67.9	-
	無回答	18	-	5.6	88.9	5.6
全	体	1,370	2.8	16.4	79.7	1.0

Q12 東京消防庁救急相談センターや東京版救急受診ガイドがなかった場合にとる行動

		n	1 る119 番通報す	2 分の探し かか るの か か り つ け 医 や 近 自 相 談 す る	3 談す る 家 族 や 知 人 に 相	4 に自 行 く で 医 療 機 関	5 そ の 他	無 回 答
居住地域別	都心地域	47	42.6	25.5	8.5	17.0	4.3	2.1
	山手地域	90	48.9	22.2	5.6	18.9	2.2	2.2
	下町地域	111	▽37.8	26.1	9.0	18.0	6.3	2.7
	東部地域	179	53.6	18.4	5.0	17.9	2.8	2.2
	西部地域	299	52.5	23.4	5.7	12.7	5.0	0.7
	南部地域	113	43.4	29.2	5.3	16.8	5.3	-
	北部地域	98	49.0	20.4	3.1	▲22.4	5.1	-
	西多摩地域	41	▲70.7	17.1	4.9	4.9	2.4	-
	南多摩地域	138	58.0	20.3	6.5	10.9	3.6	0.7
	北多摩西部地域	68	50.0	19.1	8.8	16.2	5.9	-
	北多摩北部地域	85	60.0	17.6	3.5	14.1	4.7	-
北多摩南部地域	101	60.4	24.8	5.0	▼6.9	2.0	1.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	64.2	11.3	7.5	11.3	5.7	-
	男性(30代)	76	53.9	23.7	6.6	14.5	1.3	-
	男性(40代)	115	▼42.6	28.7	7.0	18.3	3.5	-
	男性(50代)	103	47.6	27.2	1.9	19.4	2.9	1.0
	男性(60代)	124	58.9	▼14.5	3.2	15.3	7.3	0.8
	男性(70歳以上)	139	△72.7	▽10.8	2.2	12.2	▼0.7	1.4
	男性小計	610	△56.9	▼19.3	▼4.3	15.4	3.4	0.7
	女性(20代)	69	44.9	23.2	△20.3	10.1	-	1.4
	女性(30代)	112	▽35.7	△33.9	9.8	13.4	7.1	-
	女性(40代)	180	▽34.4	▲28.9	6.1	△22.8	6.7	1.1
	女性(50代)	117	57.3	20.5	2.6	16.2	3.4	-
	女性(60代)	150	55.3	24.0	4.0	10.7	4.7	1.3
	女性(70歳以上)	132	▲61.4	15.9	6.1	▼8.3	4.5	△3.8
	女性小計	760	▽47.9	▲24.6	▲7.0	14.3	4.9	1.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	131	▲61.1	17.6	3.1	10.7	3.8	△3.8
	家族従業(家業手伝い)	33	39.4	33.3	3.0	21.2	3.0	-
	勤め(フルタイム)	519	▽45.9	▲25.4	6.0	▲17.3	5.0	0.4
	勤め(パートタイム)	190	48.4	27.4	5.3	16.3	1.6	1.1
	無職の主婦・主夫	317	55.2	▼17.7	7.3	13.2	5.7	0.9
	学生	26	53.8	23.1	▲15.4	3.8	3.8	-
	その他の無職	118	△64.4	19.5	2.5	10.2	1.7	1.7
	その他	12	58.3	16.7	-	16.7	8.3	-
無回答	24	66.7	▽-	12.5	16.7	4.2	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	▽37.8	△31.4	▲9.6	15.4	5.1	0.6
	65歳以上の方	517	△56.9	20.7	5.0	▽10.6	4.6	△2.1
	病気などで寝たきりの方	7	42.9	14.3	14.3	14.3	14.3	-
	身体の不自由な方	88	58.0	27.3	2.3	8.0	4.5	-
いずれもない	637	50.2	22.6	5.2	△18.1	3.6	▼0.3	
居住形態別	一戸建て	742	53.9	21.8	5.5	▼12.7	4.7	1.3
	マンション・アパート	558	48.7	23.1	5.9	△17.9	3.8	0.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	45.8	37.5	4.2	8.3	4.2	-
	その他	28	57.1	17.9	7.1	14.3	3.6	-
	無回答	18	66.7	▼-	11.1	16.7	-	5.6
全	体	1,370	51.9	22.3	5.8	14.8	4.2	1.0

Q14-1 周囲の人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当

(1/2)

		n	1 吸 や 反 意 識 な ど の 確 認	2 反 応 へ 身 体 の 動 き や 呼 び よ う な こ え を 出 す	3 の ど に 異 物 が つ ま つ た 時 に 、 背 中 を 叩 い たり 、 口 の 中 か ら か き 出 す	4 A E D ( 自 動 体 外 用 式 除 細 動 器 ) の 使 用	5 胸 骨 圧 迫 ( 心 臓 マ ッサージ )	6 人 工 呼 吸	7 出 血 を 止 め る	8 骨 折 が 疑 わ れ る 部 位 を 固 定 す る
居住地域別	都心地域	47	74.5	55.3	34.0	27.7	25.5	48.9	25.5	
	山手地域	90	78.9	△65.6	30.0	34.4	△33.3	△63.3	▲30.0	
	下町地域	108	75.9	51.9	33.3	31.5	25.0	45.4	18.5	
	東部地域	174	73.6	47.1	29.9	25.9	22.4	52.3	20.1	
	西部地域	297	76.1	51.5	30.0	▼22.6	▼15.2	43.8	18.9	
	南部地域	111	77.5	53.2	27.9	27.0	20.7	51.4	25.2	
	北部地域	98	78.6	52.0	37.8	26.5	20.4	50.0	25.5	
	西多摩地域	41	65.9	▽29.3	19.5	17.1	9.8	46.3	14.6	
	南多摩地域	138	78.3	53.6	31.9	31.2	16.7	48.6	21.7	
	北多摩西部地域	68	82.4	▲63.2	36.8	32.4	29.4	45.6	17.6	
	北多摩北部地域	85	78.8	44.7	34.1	29.4	18.8	43.5	21.2	
北多摩南部地域	100	75.0	44.0	36.0	27.0	16.0	44.0	18.0		
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
性別・年齢別	男性(20代)	53	79.2	45.3	△58.5	37.7	△35.8	50.9	17.0	
	男性(30代)	76	85.5	53.9	38.2	32.9	▲30.3	40.8	▼11.8	
	男性(40代)	115	74.8	▼41.7	30.4	26.1	22.6	43.5	21.7	
	男性(50代)	103	77.7	48.5	37.9	24.3	23.3	52.4	27.2	
	男性(60代)	123	82.1	54.5	35.8	34.1	26.8	48.0	26.0	
	男性(70歳以上)	139	70.5	54.0	▽21.6	27.3	16.5	▲56.8	25.9	
	男性小計	609	77.5	50.1	34.2	29.6	△24.3	49.3	22.8	
	女性(20代)	68	▲88.2	48.5	△50.0	△45.6	△35.3	47.1	11.8	
	女性(30代)	112	80.4	58.0	▲40.2	33.9	23.2	53.6	17.0	
	女性(40代)	177	76.3	54.8	31.6	22.6	16.4	41.8	24.3	
	女性(50代)	117	76.1	53.0	34.2	25.6	16.2	50.4	23.1	
	女性(60代)	149	71.8	50.3	▽20.8	▼18.8	▽11.4	47.0	18.8	
	女性(70歳以上)	125	▼68.0	48.0	▽12.8	▼18.4	▽9.6	47.2	18.4	
	女性小計	748	75.7	52.4	29.7	25.4	▽17.0	47.3	19.8	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業	128	76.6	51.6	30.5	28.9	21.9	46.9	19.5	
	家族従業(家業手伝い)	33	84.8	63.6	33.3	36.4	24.2	48.5	30.3	
	勤め(フルタイム)	518	▲79.9	51.2	△39.4	29.9	△24.1	48.6	22.2	
	勤め(パートタイム)	188	71.3	50.0	26.1	22.9	16.5	47.9	22.9	
	無職の主婦・主夫	311	73.6	51.4	▽23.5	▽21.5	▽12.9	46.0	19.0	
	学生	26	80.8	53.8	△84.6	△76.9	△61.5	50.0	11.5	
	その他の無職	117	72.6	46.2	▽20.5	23.1	17.9	53.8	20.5	
	その他	12	83.3	58.3	25.0	16.7	16.7	50.0	33.3	
無回答	24	79.2	66.7	20.8	29.2	16.7	45.8	16.7		
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	△85.2	△65.8	△43.9	△38.1	▲26.5	45.8	15.5	
	65歳以上の方	508	74.6	50.2	▽25.8	▼23.8	▽15.4	48.6	20.1	
	病気などで寝たきりの方	7	85.7	71.4	▲71.4	28.6	42.9	71.4	14.3	
	身体の不自由な方	88	72.7	51.1	25.0	26.1	13.6	47.7	20.5	
いずれもない	635	76.5	48.8	▲34.6	27.6	▲22.8	47.6	22.7		
居住形態別	一戸建て	735	75.9	51.0	30.5	26.5	▼18.1	47.9	20.4	
	マンション・アパート	554	77.4	50.9	33.2	27.6	22.7	49.8	22.7	
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	83.3	58.3	△62.5	▲45.8	33.3	29.2	20.8	
	その他	27	70.4	51.9	14.8	22.2	22.2	37.0	11.1	
	無回答	17	70.6	70.6	17.6	29.4	11.8	52.9	17.6	
全体	1,357	76.5	51.4	31.7	27.3	20.3	48.2	21.1		

Q14-1 周囲の人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当

(2/2)

		n	8 やや けどの 手当 (冷 やす、 被覆 する)	9 ケガ に 適 した 姿 勢 の 人 の 急 病 に 対 し て の 応 急 手 当	10 毛 布 を か け る な ど し て 保 温 す る	11 声 を か け て 励 ま す	12 そ の 他 の 応 急 手 当	13 何 も し な い
居住地域別	都心地域	47	51.1	21.3	63.8	72.3	-	-
	山手地域	90	67.8	22.2	66.7	86.7	-	-
	下町地域	108	57.4	16.7	57.4	75.9	0.9	3.7
	東部地域	174	59.8	22.4	59.8	79.9	2.9	4.0
	西部地域	297	59.9	16.2	63.3	78.1	1.7	2.0
	南部地域	111	64.0	23.4	54.1	82.9	△4.5	1.8
	北部地域	98	52.0	22.4	▼49.0	▽68.4	-	▲6.1
	西多摩地域	41	56.1	24.4	63.4	80.5	4.9	▲7.3
	南多摩地域	138	61.6	17.4	65.9	81.2	1.4	1.4
	北多摩西部地域	68	64.7	23.5	64.7	85.3	1.5	1.5
	北多摩北部地域	85	58.8	23.5	60.0	78.8	-	1.2
北多摩南部地域	100	58.0	18.0	62.0	78.0	-	1.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	50.9	20.8	▼45.3	71.7	-	1.9
	男性(30代)	76	53.9	13.2	55.3	▽65.8	-	3.9
	男性(40代)	115	55.7	13.9	63.5	84.3	-	1.7
	男性(50代)	103	52.4	23.3	60.2	79.6	1.9	2.9
	男性(60代)	123	▽48.0	24.4	▼52.0	73.2	1.6	2.4
	男性(70歳以上)	139	55.4	25.2	▽48.9	73.4	0.7	▲5.0
	男性小計	609	▽52.9	20.7	▽54.7	▽75.4	0.8	3.1
	女性(20代)	68	54.4	20.6	61.8	83.8	1.5	-
	女性(30代)	112	60.7	20.5	63.4	84.8	2.7	2.7
	女性(40代)	177	△70.6	19.8	△70.1	△88.7	1.1	1.7
	女性(50代)	117	66.7	20.5	△74.4	83.8	1.7	0.9
	女性(60代)	149	67.1	17.4	65.8	75.8	1.3	1.3
	女性(70歳以上)	125	64.8	18.4	56.8	74.4	△4.8	4.0
	女性小計	748	△65.4	19.4	△65.9	△82.0	2.1	1.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	128	60.9	22.7	67.2	76.6	2.3	2.3
	家族従業(家業手伝い)	33	69.7	21.2	75.8	84.8	3.0	▲9.1
	勤め(フルタイム)	518	57.3	20.3	57.9	80.3	0.8	1.7
	勤め(パートタイム)	188	59.6	21.8	63.3	83.5	2.7	2.1
	無職の主婦・主夫	311	▲64.6	16.1	64.0	78.1	2.3	2.3
	学生	26	53.8	23.1	50.0	76.9	-	-
	その他の無職	117	56.4	22.2	55.6	74.4	-	▲5.1
	その他	12	50.0	16.7	50.0	58.3	-	-
無回答	24	58.3	20.8	54.2	66.7	4.2	4.2	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	60.6	20.0	▲69.7	84.5	2.6	▼-
	65歳以上の方	508	58.3	18.9	57.7	76.8	1.8	2.8
	病気などで寝たきりの方	7	42.9	▲57.1	57.1	85.7	-	-
	身体の不自由な方	88	53.4	19.3	63.6	73.9	▲4.5	2.3
いずれもない	635	61.6	20.6	62.5	80.0	0.9	2.4	
居住形態別	一戸建て	735	59.2	19.5	62.0	78.2	2.0	2.3
	マンション・アパート	554	61.4	20.9	60.1	80.3	0.9	2.2
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	50.0	29.2	50.0	79.2	-	8.3
	その他	27	51.9	11.1	63.0	77.8	3.7	3.7
	無回答	17	58.8	11.8	47.1	70.6	-	5.9
全	体	1,357	59.8	20.0	60.9	79.0	1.5	2.4

Q14-2 周囲の人が急病やケガをしたとき、何もしない理由

		n	1 何をしたらよいか わからないから	2 かえって悪化させ ることが心配だから	3 誤った応急手当を したら責任を問われ そうだから	4 感染などが心配だ から	5 三角巾などの道具 がないから	6 その他
居住地域別	都心地域	-	-	-	-	-	-	-
	山手地域	-	-	-	-	-	-	-
	下町地域	4	75.0	75.0	25.0	-	-	-
	東部地域	7	85.7	▲85.7	14.3	-	-	-
	西部地域	6	66.7	33.3	16.7	-	16.7	-
	南部地域	2	100.0	50.0	50.0	-	-	-
	北部地域	6	83.3	16.7	33.3	16.7	16.7	▲33.3
	西多摩地域	3	33.3	66.7	-	33.3	-	-
	南多摩地域	2	▼-	50.0	▲100.0	-	-	-
	北多摩西部地域	1	-	-	100.0	△100.0	-	-
	北多摩北部地域	1	100.0	100.0	-	-	-	-
北多摩南部地域	1	-	-	-	-	-	△100.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	1	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	男性(30代)	3	66.7	66.7	33.3	-	-	-
	男性(40代)	2	100.0	50.0	-	-	-	-
	男性(50代)	3	33.3	66.7	66.7	33.3	-	-
	男性(60代)	3	66.7	100.0	33.3	-	-	-
	男性(70歳以上)	7	85.7	28.6	14.3	-	-	14.3
	男性小計	19	73.7	57.9	31.6	5.3	-	5.3
	女性(20代)	-	-	-	-	-	-	-
	女性(30代)	3	66.7	100.0	33.3	-	-	-
	女性(40代)	3	66.7	-	-	33.3	△66.7	-
	女性(50代)	1	100.0	-	-	-	-	-
	女性(60代)	2	50.0	50.0	50.0	-	-	▲50.0
	女性(70歳以上)	5	40.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0
女性小計	14	57.1	42.9	21.4	14.3	14.3	14.3	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	3	66.7	66.7	33.3	-	-	-
	家族従業(家業手伝い)	3	100.0	66.7	-	-	-	-
	勤め(フルタイム)	9	66.7	55.6	22.2	22.2	11.1	-
	勤め(パートタイム)	4	25.0	50.0	25.0	-	25.0	25.0
	無職の主婦・主夫	7	42.9	57.1	42.9	14.3	-	14.3
	学生	-	-	-	-	-	-	-
	その他の無職	6	100.0	33.3	33.3	-	-	16.7
	その他	-	-	-	-	-	-	-
無回答	1	100.0	-	-	-	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	-	-	-	-	-	-	-
	65歳以上の方	14	▲85.7	57.1	14.3	-	-	14.3
	病気などで寝たきりの方	-	-	-	-	-	-	-
	身体の不自由な方	2	▼-	50.0	50.0	▲50.0	-	-
いずれもない	15	60.0	53.3	40.0	13.3	13.3	6.7	
居住形態別	一戸建て	17	76.5	58.8	29.4	11.8	5.9	11.8
	マンション・アパート	12	66.7	50.0	16.7	8.3	8.3	-
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	2	▼-	-	▲100.0	-	-	▲50.0
	その他	1	-	100.0	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	-	-
全体	33	66.7	51.5	27.3	9.1	6.1	9.1	

Q15 救急車が到着するまでの間、アドバイスを受ければ応急手当を実施できるか

		n	1 できる	2 とても つくり にくい けれど 説明 すれば 実施 する こと は 可能 である	3 な い で い る か わ か ら ず	4 い さ て れ い て ね い で い る か わ か ら ず	無 回 答
居住地別	都心地域	47	27.7	59.6	12.8	-	-
	山手地域	90	30.0	52.2	16.7	-	1.1
	下町地域	111	20.7	63.1	13.5	0.9	1.8
	東部地域	179	▼18.4	60.3	18.4	1.1	1.7
	西部地域	299	25.8	58.5	14.7	0.7	0.3
	南部地域	113	30.1	54.0	13.3	1.8	0.9
	北部地域	98	25.5	59.2	12.2	2.0	1.0
	西多摩地域	41	26.8	48.8	24.4	-	-
	南多摩地域	138	21.7	61.6	15.2	0.7	0.7
	北多摩西部地域	68	35.3	50.0	14.7	-	-
	北多摩北部地域	85	32.9	60.0	▼7.1	-	-
北多摩南部地域	101	22.8	61.4	13.9	1.0	1.0	
無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	▲37.7	54.7	7.5	-	-
	男性(30代)	76	27.6	60.5	10.5	-	1.3
	男性(40代)	115	26.1	59.1	13.9	0.9	-
	男性(50代)	103	33.0	54.4	12.6	-	-
	男性(60代)	124	22.6	60.5	16.1	0.8	-
	男性(70歳以上)	139	▽15.8	56.1	△26.6	1.4	-
	男性小計	610	25.4	57.7	16.1	0.7	▼0.2
	女性(20代)	69	24.6	59.4	14.5	-	1.4
	女性(30代)	112	30.4	60.7	▼8.0	0.9	-
	女性(40代)	180	△33.3	57.2	▽7.8	1.1	0.6
	女性(50代)	117	30.8	58.1	11.1	-	-
	女性(60代)	150	▼18.7	64.0	14.7	-	△2.7
	女性(70歳以上)	132	▽13.6	53.8	△26.5	△3.0	△3.0
女性小計	760	25.4	58.8	13.6	0.9	▲1.3	
無回答	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	30.5	51.9	16.0	0.8	0.8
	家族従業(家業手伝い)	33	30.3	60.6	9.1	-	-
	勤め(フルタイム)	519	▲29.1	59.5	▽11.0	▼0.2	▼0.2
	勤め(パートタイム)	190	24.7	63.7	▼9.5	1.1	1.1
	無職の主婦・主夫	317	▽18.3	58.7	△20.2	1.6	1.3
	学生	26	▲46.2	46.2	7.7	-	-
	その他の無職	118	▼16.1	55.1	△24.6	1.7	▲2.5
	その他	12	▲50.0	41.7	8.3	-	-
無回答	24	20.8	54.2	25.0	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	28.8	65.4	▽5.8	-	-
	65歳以上の方	517	▽19.5	59.4	△18.8	1.0	1.4
	病気などで寝たきりの方	7	42.9	42.9	14.3	-	-
	身体の不自由な方	88	25.0	48.9	△25.0	1.1	-
いずれもない	637	△29.7	57.1	▽11.9	0.8	0.5	
居住形態別	一戸建て	742	24.7	56.3	△17.4	0.7	0.9
	マンション・アパート	558	26.2	61.5	▽11.1	0.9	0.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	37.5	50.0	4.2	4.2	4.2
	その他	28	21.4	57.1	17.9	-	3.6
	無回答	18	22.2	55.6	22.2	-	-
全体	1,370	25.4	58.3	14.7	0.8	0.8	

Q16 受講してみたい応急手当講習

		n	1 肺蘇生法の取扱いと心 肺蘇生法を中心とした 短時間講習	2 けがの手当てなど応 急手当全般を網羅し た長時間講習	3 インターネットを活 用した電子学習(e ラーニング)	4 学校の授業内での受 講	5 大規模なイベント型 講習	6 少数グループでの個 別指導型講習	7 その他
居住地域別	都心地域	44	56.8	38.6	22.7	6.8	15.9	27.3	2.3
	山手地域	85	70.6	27.1	16.5	10.6	7.1	△47.1	5.9
	下町地域	104	69.2	32.7	24.0	14.4	12.5	30.8	3.8
	東部地域	166	65.7	32.5	14.5	12.7	7.2	29.5	△10.2
	西部地域	278	63.7	30.2	21.6	9.4	8.6	△39.6	5.4
	南部地域	105	61.9	▼19.0	19.0	7.6	12.4	38.1	2.9
	北部地域	93	▼54.8	26.9	18.3	15.1	5.4	▼23.7	5.4
	西多摩地域	39	▲82.1	23.1	7.7	5.1	7.7	33.3	2.6
	南多摩地域	131	70.2	28.2	15.3	13.0	11.5	29.0	3.8
	北多摩西部地域	65	76.9	30.8	20.0	9.2	12.3	38.5	7.7
	北多摩北部地域	80	66.3	32.5	17.5	5.0	8.8	26.3	8.8
北多摩南部地域	97	62.9	27.8	13.4	10.3	12.4	▼22.7	3.1	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	51	54.9	27.5	25.5	17.6	13.7	33.3	-
	男性(30代)	74	71.6	37.8	25.7	13.5	14.9	▼21.6	4.1
	男性(40代)	112	68.8	33.0	23.2	9.8	▲15.2	▽17.0	7.1
	男性(50代)	99	73.7	24.2	24.2	5.1	7.1	24.2	2.0
	男性(60代)	117	69.2	21.4	19.7	6.8	6.0	34.2	6.8
	男性(70歳以上)	127	66.9	29.9	▽8.7	▽3.1	5.5	▲41.7	5.5
	男性小計	580	68.4	28.6	20.0	▼8.1	9.7	▽29.1	4.8
	女性(20代)	68	58.8	32.4	26.5	△27.9	13.2	▼19.1	2.9
	女性(30代)	109	64.2	33.9	22.9	15.6	△18.3	27.5	8.3
	女性(40代)	174	▲73.0	28.2	17.8	△17.8	9.8	37.4	5.2
	女性(50代)	116	60.3	36.2	20.7	6.9	6.9	36.2	5.2
	女性(60代)	139	65.5	28.1	▽10.1	5.8	6.5	▲42.4	5.0
	女性(70歳以上)	101	▽51.5	20.8	▽5.0	5.0	5.9	△45.5	▲9.9
	女性小計	707	63.6	29.7	16.5	▲12.4	9.8	△36.1	6.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	123	68.3	▼19.5	17.9	9.8	13.0	37.4	4.9
	家族従業(家業手伝い)	32	65.6	21.9	25.0	12.5	15.6	34.4	6.3
	勤め(フルタイム)	503	66.6	31.2	△24.5	9.3	11.5	▽27.0	5.0
	勤め(パートタイム)	186	67.2	31.2	14.5	12.4	8.6	▲39.8	3.8
	無職の主婦・主夫	284	64.4	28.9	▽11.3	10.6	7.0	34.5	7.4
	学生	24	▽33.3	33.3	25.0	△58.3	20.8	20.8	-
	その他の無職	101	68.3	30.7	▼10.9	▽2.0	▼4.0	38.6	7.9
	その他	12	58.3	25.0	16.7	16.7	8.3	41.7	16.7
	無回答	22	68.2	27.3	9.1	4.5	-	45.5	-
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	149	64.4	29.5	16.1	△19.5	△18.1	33.6	6.0
	65歳以上の方	470	66.4	28.3	▽13.4	8.7	8.5	△39.8	5.3
	病気などで寝たきりの方	5	60.0	20.0	-	-	-	20.0	-
	身体の不自由な方	83	62.7	26.5	16.9	10.8	4.8	36.1	6.0
	いずれもない	614	65.8	29.5	△21.8	9.9	8.8	▽27.9	5.5
居住形態別	一戸建て	693	67.7	▼26.6	▼15.7	9.8	8.5	33.0	5.8
	マンション・アパート	531	▼62.5	30.3	▲20.9	11.9	11.3	31.6	5.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	70.8	△54.2	29.2	8.3	20.8	50.0	4.2
	その他	23	73.9	△60.9	17.4	4.3	4.3	39.1	-
		無回答	16	75.0	25.0	12.5	6.3	-	37.5
全	体	1,287	65.8	29.2	18.1	10.5	9.7	32.9	5.5

Q17 民間救急（患者等搬送事業者）等のサービスの認知度

		n	1 民間救急を知っている	2 サポートcabを知っている	3 民間救急を利用したことがある	4 サポートcabを利用したことがある	5 民間救急の利用方法がわからない	6 サポートcabの利用方法がわからない	7 民間救急やサポートcabを利用しようと思わない
居住地域別	都心地域	43	32.6	7.0	2.3	-	62.8	48.8	2.3
	山手地域	84	19.0	7.1	6.0	2.4	72.6	66.7	3.6
	下町地域	107	23.4	4.7	2.8	0.9	71.0	65.4	4.7
	東部地域	167	27.5	11.4	5.4	1.2	68.3	56.9	5.4
	西部地域	288	27.1	7.3	5.9	0.7	68.8	61.5	2.4
	南部地域	109	24.8	8.3	6.4	0.9	68.8	61.5	2.8
	北部地域	95	22.1	7.4	6.3	4.2	62.1	57.9	5.3
	西多摩地域	40	27.5	10.0	10.0	2.5	▼52.5	52.5	7.5
	南多摩地域	137	26.3	7.3	2.9	0.7	75.2	63.5	4.4
	北多摩西部地域	66	30.3	7.6	4.5	△9.1	68.2	65.2	4.5
	北多摩北部地域	84	27.4	11.9	4.8	1.2	66.7	61.9	2.4
北多摩南部地域	98	21.4	7.1	7.1	2.0	67.3	58.2	▲8.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性（20代）	50	▼12.0	6.0	2.0	4.0	70.0	▲78.0	2.0
	男性（30代）	74	16.2	2.7	1.4	-	74.3	△75.7	6.8
	男性（40代）	112	22.3	6.3	1.8	0.9	75.0	65.2	0.9
	男性（50代）	98	△37.8	▲13.3	5.1	2.0	62.2	▽48.0	3.1
	男性（60代）	121	32.2	5.0	9.1	-	▽56.2	▼50.4	6.6
	男性（70歳以上）	134	19.4	7.5	4.5	3.0	74.6	▼52.2	5.2
	男性小計	589	24.6	7.0	4.4	1.5	68.4	58.7	4.2
	女性（20代）	68	▽8.8	2.9	▼-	1.5	△88.2	△77.9	7.4
	女性（30代）	111	20.7	9.9	2.7	0.9	70.3	▲72.1	▲8.1
	女性（40代）	176	22.7	9.1	2.8	2.8	73.9	64.8	▼0.6
	女性（50代）	115	27.8	8.7	7.0	2.6	72.2	68.7	2.6
	女性（60代）	144	△37.5	▲12.5	△14.6	2.1	▽56.9	▽50.7	3.5
	女性（70歳以上）	115	33.0	7.0	6.1	0.9	▽56.5	▽48.7	6.1
	女性小計	729	26.5	8.9	6.0	1.9	68.3	62.4	4.1
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	128	29.7	5.5	8.6	0.8	63.3	▽49.2	5.5
	家族従業(家業手伝い)	31	▲41.9	12.9	9.7	-	▼51.6	51.6	6.5
	勤め(フルタイム)	506	24.9	9.7	▼3.4	2.0	70.2	△66.0	3.6
	勤め(パートタイム)	184	21.2	6.0	4.3	1.6	70.7	59.2	4.3
	無職の主婦・主夫	300	27.7	9.3	7.3	2.0	67.3	60.3	3.3
	学生	24	16.7	4.2	-	4.2	75.0	75.0	-
	その他の無職	112	21.4	▼1.8	6.3	1.8	70.5	61.6	6.3
	その他	12	50.0	8.3	-	-	58.3	▽8.3	8.3
無回答	21	23.8	14.3	9.5	-	61.9	47.6	9.5	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	154	22.1	10.4	3.2	1.3	69.5	▲70.1	3.9
	65歳以上の方	495	△30.5	8.3	6.9	1.8	▼65.1	▽54.3	4.0
	病気などで寝たきりの方	7	△71.4	14.3	△28.6	▲14.3	42.9	▼14.3	-
	身体の不自由な方	86	△41.9	11.6	△12.8	△5.8	▽54.7	▽44.2	4.7
いずれもない	615	▽22.1	7.2	4.9	1.8	▲71.5	△64.7	4.4	
居住形態別	一戸建て	709	△29.3	8.6	6.2	2.1	66.1	▽56.3	4.1
	マンション・アパート	543	▽20.3	7.0	4.2	1.3	▲72.2	△67.0	4.2
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	23	26.1	4.3	4.3	-	73.9	73.9	-
	その他	27	▲44.4	▲18.5	7.4	3.7	▽44.4	44.4	7.4
	無回答	16	12.5	6.3	-	-	68.8	56.3	6.3
全体	1,318	25.6	8.0	5.3	1.7	68.4	60.8	4.2	

Q18 救急車を有効に運用するためにすべきこと

		n	1 や正状救 すしいケ急 普知に呼ぶ 及識につい するわいべ かり、症	2 的実の版談「東 にとサ救セン 広利！急！消 報用ビ受！防 促ス診！庁 進内ガや、 を容ト東 積！救 極！相	3 をにに夜急 整診行間病 えてつでも らも自の え入分際 る△で、 環！病 境！院	4 や（民 す！間 す！者 する急） を搬 送 を事 業 し 者	5 報動たなテ を状、広レ 種況東報、 的等京媒な 的にの体ど 的に関救を 的に急使効 的に行うの 的の用果 的の出的	6 その他
居住地域別	都心地域	47	55.3	51.1	55.3	29.8	34.0	6.4
	山手地域	86	65.1	60.5	65.1	31.4	36.0	4.7
	下町地域	109	56.9	60.6	64.2	35.8	30.3	7.3
	東部地域	176	56.3	61.9	69.9	31.8	31.3	7.4
	西部地域	295	51.5	59.3	67.1	33.9	29.5	8.1
	南部地域	112	58.9	51.8	68.8	37.5	29.5	8.9
	北部地域	96	54.2	61.5	61.5	35.4	△46.9	9.4
	西多摩地域	40	▲72.5	▼45.0	67.5	27.5	30.0	7.5
	南多摩地域	138	58.7	63.0	72.5	39.1	35.5	3.6
	北多摩西部地域	68	48.5	64.7	72.1	25.0	30.9	8.8
	北多摩北部地域	85	48.2	▲70.6	58.8	32.9	29.4	5.9
北多摩南部地域	99	61.6	61.6	▼55.6	38.4	32.3	8.1	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
性別・年齢別	男性（20代）	52	▲71.2	50.0	▽48.1	28.8	40.4	▼-
	男性（30代）	76	55.3	57.9	▽44.7	34.2	28.9	△18.4
	男性（40代）	114	58.8	62.3	57.9	30.7	36.0	10.5
	男性（50代）	102	57.8	52.0	63.7	31.4	▼23.5	7.8
	男性（60代）	123	57.7	60.2	70.7	▼26.0	33.3	10.6
	男性（70歳以上）	136	61.8	52.9	68.4	38.2	33.1	▼2.9
	男性小計	603	▲59.7	▼56.4	▽61.4	31.8	32.2	8.5
	女性（20代）	69	65.2	65.2	59.4	31.9	40.6	4.3
	女性（30代）	112	58.9	58.9	72.3	27.7	33.9	△13.4
	女性（40代）	177	▼49.2	△70.1	66.7	32.8	33.9	10.7
	女性（50代）	117	58.1	▲70.9	65.8	41.9	35.9	▼1.7
	女性（60代）	147	50.3	60.5	▲74.8	▲42.9	29.9	▽2.0
	女性（70歳以上）	126	▼46.0	52.4	▲73.8	35.7	26.2	4.0
女性小計	748	▼53.2	▲63.2	△69.5	35.8	32.8	6.3	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業主	126	58.7	▼51.6	61.1	34.1	38.1	8.7
	家族従業(家業手伝い)	32	50.0	65.6	68.8	46.9	21.9	9.4
	勤め(フルタイム)	516	57.8	63.2	▽59.9	34.3	32.4	△9.7
	勤め(パートタイム)	190	57.9	65.3	69.5	31.1	36.3	5.3
	無職の主婦・主夫	313	▼49.8	58.1	△76.4	33.5	31.6	5.1
	学生	25	▲80.0	56.0	▽36.0	28.0	48.0	4.0
	その他の無職	113	60.2	58.4	69.9	34.5	28.3	3.5
	その他	12	41.7	50.0	41.7	33.3	8.3	16.7
無回答	24	45.8	▼37.5	75.0	45.8	16.7	4.2	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	56.4	63.5	66.0	32.1	35.3	▲12.2
	65歳以上の方	507	58.0	63.3	▲69.2	36.7	31.8	▼4.9
	病気などで寝たきりの方	7	57.1	71.4	85.7	28.6	42.9	-
	身体の不自由な方	88	55.7	62.5	64.8	43.2	31.8	5.7
いずれもない	628	53.7	▼57.2	▼62.6	32.0	33.1	▲8.9	
居住形態別	一戸建て	732	56.1	60.9	66.3	33.6	32.4	6.7
	マンション・アパート	550	55.3	60.4	64.7	34.2	33.3	8.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	△83.3	54.2	54.2	33.3	37.5	8.3
	その他	27	48.1	51.9	▲85.2	25.9	22.2	3.7
	無回答	18	55.6	44.4	72.2	▲61.1	22.2	-
全体	1,351	56.1	60.2	65.9	34.0	32.5	7.3	

(4) 自主防災に関すること

Q19-1 最近1年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント

		n	1 消火訓練	2 応急救護訓練(AE Dの取扱い、心臓マ ッサージ等)	3 避難訓練	4 救出・救助訓練	5 水災に関する訓練	6 身体防護訓練(起震 車での地震体験等)	7 防災講演会、座談会 シンポジウム等	8 その他	9 どれも体験・参加 したことがない
居住地域別	都心地域	46	23.9	13.0	26.1	4.3	4.3	8.7	8.7	4.3	54.3
	山手地域	83	24.1	21.7	26.5	3.6	-	4.8	4.8	2.4	59.0
	下町地域	109	▲30.3	19.3	30.3	2.8	0.9	4.6	2.8	0.9	50.5
	東部地域	175	27.4	18.9	24.6	4.6	2.3	4.6	2.9	1.7	60.6
	西部地域	291	▽16.5	15.5	24.7	3.4	1.4	4.5	5.8	2.1	60.5
	南部地域	112	▼14.3	17.9	27.7	2.7	0.9	5.4	1.8	2.7	59.8
	北部地域	98	26.5	16.3	31.6	4.1	▲4.1	3.1	3.1	▲5.1	55.1
	西多摩地域	40	35.0	25.0	▲42.5	-	2.5	2.5	7.5	5.0	▼37.5
	南多摩地域	135	23.7	19.3	25.9	▼-	1.5	3.0	▼0.7	1.5	54.1
	北多摩西部地域	68	22.1	19.1	26.5	2.9	-	5.9	△10.3	-	51.5
	北多摩北部地域	83	20.5	21.7	24.1	1.2	1.2	1.2	1.2	-	60.2
北多摩南部地域	99	19.2	19.2	23.2	1.0	1.0	7.1	4.0	2.0	56.6	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	11.5	13.5	17.3	-	-	-	-	-	65.4
	男性(30代)	76	19.7	11.8	35.5	2.6	3.9	5.3	2.6	1.3	53.9
	男性(40代)	114	▼14.9	▼9.6	26.3	1.8	0.9	4.4	0.9	0.9	63.2
	男性(50代)	103	▲32.0	22.3	△42.7	▲5.8	1.9	2.9	1.9	1.9	▽42.7
	男性(60代)	121	△32.2	▲25.6	28.1	3.3	2.5	5.0	△10.7	△5.8	48.8
	男性(70歳以上)	135	△31.1	20.7	23.0	▲5.9	▲3.7	6.7	△9.6	2.2	56.3
	男性小計	601	▲25.3	18.1	29.1	3.7	▲2.3	4.5	5.2	2.3	54.2
	女性(20代)	68	19.1	22.1	22.1	-	-	2.9	-	1.5	58.8
	女性(30代)	112	18.8	18.8	31.3	0.9	-	2.7	4.5	-	55.4
	女性(40代)	179	▼16.2	19.6	26.3	2.2	1.1	7.3	1.7	3.4	57.5
	女性(50代)	113	15.9	13.3	22.1	0.9	-	0.9	2.7	-	▲68.1
	女性(60代)	146	18.5	18.5	21.9	2.1	0.7	4.1	4.1	1.4	59.6
	女性(70歳以上)	120	△32.5	19.2	23.3	5.0	3.3	6.7	5.0	4.2	55.0
	女性小計	738	▼19.9	18.4	24.7	2.0	▼0.9	4.5	3.1	1.9	58.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	129	24.0	17.8	▼19.4	▲6.2	▲3.9	7.8	△9.3	2.3	62.8
	家族従業(家業手伝い)	32	12.5	18.8	12.5	3.1	3.1	3.1	6.3	6.3	65.6
	勤め(フルタイム)	516	23.1	19.6	△36.2	2.1	1.2	3.7	▽1.9	1.2	▽51.0
	勤め(パートタイム)	188	17.6	14.4	25.5	3.2	0.5	3.2	3.2	3.7	56.4
	無職の主婦・主夫	305	25.6	18.0	▽18.7	2.6	2.0	5.9	5.2	2.0	▲62.0
	学生	24	8.3	▲37.5	20.8	-	-	-	-	-	41.7
	その他の無職	112	21.4	13.4	▼18.8	1.8	0.9	3.6	3.6	2.7	▲66.1
	その他	12	25.0	25.0	41.7	8.3	8.3	-	▲16.7	8.3	50.0
無回答	21	23.8	28.6	23.8	-	-	9.5	9.5	-	52.4	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	21.3	23.9	29.7	4.5	1.3	▲7.7	3.9	1.3	53.5
	65歳以上の方	505	△26.1	19.8	24.4	3.6	2.2	5.1	△5.9	2.6	56.8
	病気などで寝たきりの方	6	50.0	33.3	16.7	-	△16.7	-	16.7	▲16.7	33.3
	身体の不自由な方	86	25.6	12.8	22.1	1.2	-	3.5	▲9.3	1.2	59.3
いずれもない	624	20.2	16.5	28.2	2.2	1.3	3.5	▽2.1	1.9	56.7	
居住形態別	一戸建て	728	21.8	18.5	25.8	▲3.7	2.1	5.2	4.1	1.8	58.9
	マンション・アパート	545	22.8	17.4	27.3	1.8	1.1	3.5	4.0	2.4	55.0
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	16.7	20.8	41.7	-	-	8.3	-	-	37.5
	その他	27	37.0	25.9	29.6	-	-	3.7	-	7.4	48.1
無回答	15	13.3	20.0	13.3	-	-	-	13.3	-	66.7	
全体	1,339	22.3	18.3	26.7	2.8	1.6	4.5	4.0	2.1	56.8	

Q19-2 防火防災訓練やイベントに参加したことがない理由

		n	1 訓練の時間帯が合 わないから	2 休養したいから	3 過去に参加したこと がある訓練と同じよ うな内容だから	4 訓練のあることを 知らなかったから	5 一緒に参加する人 がいないから	6 訓練に関心がない から	7 その他	無回答
居住地域別	都心地域	25	28.0	4.0	12.0	40.0	-	4.0	8.0	4.0
	山手地域	49	26.5	-	6.1	44.9	2.0	6.1	10.2	4.1
	下町地域	55	34.5	1.8	12.7	30.9	-	9.1	7.3	3.6
	東部地域	106	22.6	3.8	12.3	37.7	4.7	8.5	7.5	2.8
	西部地域	176	26.7	2.3	9.1	42.0	4.0	3.4	9.7	2.8
	南部地域	67	23.9	4.5	13.4	31.3	4.5	9.0	10.4	3.0
	北部地域	54	▼13.0	△13.0	13.0	35.2	7.4	5.6	7.4	5.6
	西多摩地域	15	13.3	△20.0	26.7	33.3	-	-	-	6.7
	南多摩地域	73	23.3	1.4	13.7	43.8	1.4	4.1	6.8	5.5
	北多摩西部地域	35	25.7	8.6	▲22.9	28.6	5.7	2.9	5.7	-
	北多摩北部地域	50	34.0	2.0	8.0	42.0	-	4.0	6.0	4.0
北多摩南部地域	56	26.8	3.6	8.9	33.9	5.4	1.8	▲17.9	1.8	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	34	32.4	-	11.8	38.2	8.8	5.9	2.9	-
	男性(30代)	41	19.5	△14.6	2.4	36.6	2.4	▲12.2	7.3	4.9
	男性(40代)	72	△38.9	2.8	8.3	36.1	4.2	4.2	5.6	-
	男性(50代)	44	20.5	-	13.6	47.7	2.3	2.3	9.1	4.5
	男性(60代)	59	30.5	5.1	13.6	32.2	-	6.8	6.8	5.1
	男性(70歳以上)	76	▼14.5	3.9	9.2	44.7	3.9	5.3	△17.1	1.3
	男性小計	326	26.1	4.3	9.8	39.3	3.4	5.8	8.9	2.5
	女性(20代)	40	12.5	5.0	10.0	△60.0	2.5	5.0	5.0	-
	女性(30代)	62	24.2	4.8	4.8	43.5	1.6	6.5	12.9	1.6
	女性(40代)	103	26.2	2.9	12.6	35.0	3.9	6.8	7.8	4.9
	女性(50代)	77	32.5	2.6	△20.8	▼26.0	3.9	3.9	5.2	5.2
	女性(60代)	87	25.3	3.4	14.9	41.4	3.4	2.3	6.9	2.3
	女性(70歳以上)	66	21.2	4.5	12.1	28.8	4.5	4.5	15.2	△9.1
	女性小計	435	24.8	3.7	13.1	37.2	3.4	4.8	8.7	4.1
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	81	29.6	4.9	6.2	38.3	-	7.4	13.6	-
	家族従業(家業手伝い)	21	23.8	9.5	19.0	23.8	-	9.5	9.5	4.8
	勤め(フルタイム)	263	▲29.7	4.9	10.3	38.4	3.0	4.9	6.1	2.7
	勤め(パートタイム)	106	▲34.9	0.9	10.4	38.7	2.8	4.7	▼3.8	3.8
	無職の主婦・主夫	189	▽18.0	2.6	15.3	37.0	5.3	4.2	12.2	5.3
	学生	10	-	-	30.0	30.0	10.0	△30.0	-	-
	その他の無職	74	▼13.5	5.4	9.5	44.6	5.4	4.1	13.5	4.1
	その他	6	33.3	16.7	16.7	-	-	-	16.7	16.7
無回答	11	27.3	-	18.2	54.5	-	-	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	83	26.5	3.6	6.0	▲50.6	1.2	3.6	6.0	2.4
	65歳以上の方	287	22.6	3.5	11.1	40.4	3.5	5.2	11.1	2.4
	病気などで寝たきりの方	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
	身体の不自由な方	51	31.4	5.9	9.8	27.5	2.0	3.9	15.7	3.9
	いずれもない	354	25.7	4.5	13.0	34.2	4.0	6.2	8.2	4.2
居住形態別	一戸建て	429	26.1	4.2	11.7	36.4	3.3	4.9	10.3	3.3
	マンション・アパート	300	24.0	4.0	12.0	39.7	4.0	6.0	6.7	3.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	9	44.4	-	11.1	44.4	-	-	-	-
	その他	13	15.4	-	7.7	46.2	-	7.7	15.4	7.7
	無回答	10	30.0	-	10.0	50.0	-	-	10.0	-
全体	761	25.4	3.9	11.7	38.1	3.4	5.3	8.8	3.4	

Q20 参加・体験したい訓練やイベント等

(1/2)

		n	1 消火訓練	2 煙の中を避難する 訓練	3 避難器具(避難はしご等)を使った訓練	4 車の工具(ジャッキ等)を使った救出・救助訓練	5 地震の揺れの体験	6 応急救護訓練(AEDの取り扱い、心臓マッサージ等)	7 防災の映画会、座談会、講演会	8 身近にあるものから非常時に役立つものをつくる サイバル訓練
居住地域別	都心地域	44	40.9	38.6	20.5	13.6	27.3	50.0	4.5	36.4
	山手地域	86	51.2	44.2	22.1	12.8	27.9	△60.5	10.5	44.2
	下町地域	107	46.7	36.4	17.8	15.0	30.8	48.6	11.2	40.2
	東部地域	169	46.2	38.5	23.1	15.4	31.4	45.0	11.8	36.7
	西部地域	280	40.4	38.2	17.9	15.7	32.1	44.6	7.5	39.6
	南部地域	106	46.2	45.3	20.8	14.2	29.2	42.5	10.4	36.8
	北部地域	97	41.2	35.1	20.6	17.5	21.6	▼36.1	13.4	33.0
	西多摩地域	37	△75.7	32.4	13.5	10.8	40.5	62.2	13.5	32.4
	南多摩地域	131	42.7	32.8	18.3	13.0	23.7	46.6	8.4	▼28.2
	北多摩西部地域	65	46.2	32.3	23.1	21.5	27.7	52.3	4.6	41.5
	北多摩北部地域	79	41.8	31.6	12.7	13.9	21.5	41.8	10.1	36.7
北多摩南部地域	96	36.5	34.4	18.8	10.4	24.0	45.8	11.5	43.8	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	46.2	42.3	23.1	△28.8	28.8	46.2	13.5	46.2
	男性(30代)	75	40.0	34.7	▲28.0	△29.3	24.0	▲60.0	6.7	▲49.3
	男性(40代)	113	46.9	37.2	21.2	△23.0	30.1	46.9	7.1	39.8
	男性(50代)	99	42.4	33.3	16.2	14.1	20.2	50.5	9.1	35.4
	男性(60代)	121	52.1	33.1	13.2	9.1	33.9	47.1	13.2	▼28.9
	男性(70歳以上)	124	▲54.0	38.7	16.1	10.5	31.5	38.7	△19.4	▽15.3
	男性小計	584	▲47.8	36.1	18.7	▲17.3	28.6	47.4	▲11.8	▽33.4
	女性(20代)	67	37.3	44.8	▲31.3	16.4	32.8	43.3	11.9	▲50.7
	女性(30代)	111	36.9	39.6	▲27.0	△27.9	24.3	47.7	8.1	△49.5
	女性(40代)	178	40.4	39.9	20.2	16.3	▼21.9	51.7	7.3	△53.4
	女性(50代)	114	42.1	34.2	22.8	9.6	29.8	48.2	5.3	43.9
	女性(60代)	135	45.9	31.9	16.3	▽3.7	25.9	48.9	7.4	30.4
	女性(70歳以上)	108	43.5	40.7	▽5.6	▽2.8	△40.7	▽27.8	10.2	▽16.7
	女性小計	713	▼41.4	38.0	19.8	▼12.6	28.2	45.6	▼8.0	△41.1
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	124	△65.3	41.9	16.1	19.4	▲37.9	48.4	△18.5	▼29.0
	家族従業(家業手伝い)	32	46.9	43.8	12.5	18.8	28.1	46.9	3.1	40.6
	勤め(フルタイム)	511	▽38.7	35.2	▲22.1	△18.4	▼24.5	48.5	▽6.8	△44.8
	勤め(パートタイム)	185	45.9	36.8	17.8	13.0	25.9	47.0	▼5.4	43.8
	無職の主婦・主夫	282	41.8	37.9	18.1	▽8.2	31.6	46.8	10.3	▽29.8
	学生	24	33.3	41.7	20.8	▲29.2	37.5	33.3	16.7	41.7
	その他の無職	107	50.5	36.4	16.8	▼6.5	27.1	▼34.6	14.0	▽21.5
	その他	11	45.5	27.3	27.3	▲36.4	54.5	45.5	△36.4	45.5
	無回答	21	47.6	42.9	14.3	9.5	28.6	47.6	▲23.8	33.3
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	38.7	38.1	△29.0	△23.2	27.1	▲54.2	5.8	△52.9
	65歳以上の方	479	46.6	36.1	16.9	12.9	28.6	44.9	▲12.1	▽29.0
	病気などで寝たきりの方	6	66.7	66.7	16.7	16.7	16.7	50.0	16.7	16.7
	身体の不自由な方	79	41.8	35.4	13.9	13.9	35.4	44.3	11.4	31.6
	いずれもない	610	43.3	36.7	20.0	15.2	27.7	46.1	▼7.9	△42.3
居住形態別	一戸建て	694	45.2	35.2	▽14.8	13.1	29.5	47.7	9.7	▽33.6
	マンション・アパート	536	42.7	39.0	△24.4	15.9	26.9	45.3	8.2	△43.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	37.5	50.0	25.0	▲29.2	41.7	50.0	▲25.0	37.5
	その他	27	51.9	37.0	29.6	25.9	18.5	29.6	18.5	29.6
	無回答	16	50.0	43.8	12.5	6.3	25.0	50.0	▲25.0	31.3
全体	1,297	44.3	37.2	19.3	14.7	28.4	46.4	9.7	37.6	

Q20 参加・体験したい訓練やイベント等

(2/2)

		n	9 水災に関する訓練	10 消防署の施設見学	11 防災館(都民防災教育センター)での防災体験	12 消防博物館(消防防災資料センター)の見学	13 最新の装備や技術を紹介する消防防災展	14 その他	15 どれも参加したくない
居住地域別	都心地域	44	20.5	△22.7	15.9	△18.2	20.5	4.5	2.3
	山手地域	86	14.0	9.3	11.6	5.8	15.1	1.2	1.2
	下町地域	107	22.4	7.5	15.9	8.4	12.1	1.9	4.7
	東部地域	169	▲21.3	10.1	13.0	7.7	13.6	3.0	3.0
	西部地域	280	13.9	8.6	12.5	7.1	9.6	2.5	5.0
	南部地域	106	14.2	9.4	11.3	7.5	7.5	0.9	4.7
	北部地域	97	14.4	9.3	12.4	9.3	15.5	3.1	6.2
	西多摩地域	37	10.8	10.8	8.1	8.1	8.1	2.7	-
	南多摩地域	131	15.3	7.6	13.0	9.9	9.2	1.5	0.8
	北多摩西部地域	65	13.8	9.2	▲21.5	9.2	13.8	3.1	3.1
	北多摩北部地域	79	12.7	5.1	7.6	3.8	7.6	2.5	2.5
北多摩南部地域	96	17.7	8.3	8.3	5.2	14.6	3.1	5.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	25.0	13.5	13.5	7.7	11.5	-	3.8
	男性(30代)	75	21.3	9.3	12.0	10.7	14.7	1.3	5.3
	男性(40代)	113	20.4	7.1	13.3	8.0	10.6	1.8	0.9
	男性(50代)	99	14.1	7.1	13.1	5.1	10.1	-	1.0
	男性(60代)	121	10.7	11.6	17.4	△14.0	△19.8	1.7	5.0
	男性(70歳以上)	124	▽6.5	12.9	12.9	8.9	9.7	△7.3	4.8
	男性小計	584	14.9	10.1	13.9	9.2	12.8	2.4	3.4
	女性(20代)	67	△34.3	13.4	10.4	7.5	16.4	3.0	1.5
	女性(30代)	111	20.7	6.3	11.7	7.2	11.7	1.8	1.8
	女性(40代)	178	20.2	7.9	11.8	6.2	▼7.3	2.2	3.4
	女性(50代)	114	13.2	8.8	7.0	6.1	8.8	-	6.1
	女性(60代)	135	10.4	5.9	14.8	5.2	11.9	3.7	0.7
	女性(70歳以上)	108	10.2	10.2	12.0	9.3	13.0	3.7	△9.3
	女性小計	713	17.1	8.3	11.5	6.7	10.8	2.4	3.8
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	124	15.3	12.9	16.1	11.3	11.3	4.0	2.4
	家族従業(家業手伝い)	32	12.5	9.4	9.4	9.4	6.3	3.1	9.4
	勤め(フルタイム)	511	▲18.8	7.2	11.4	6.3	11.5	1.6	2.9
	勤め(パートタイム)	185	18.4	▼4.9	8.6	4.9	8.6	0.5	1.6
	無職の主婦・主夫	282	▽10.3	11.7	16.0	10.3	13.8	▲4.3	4.6
	学生	24	△37.5	8.3	16.7	8.3	20.8	-	8.3
	その他の無職	107	12.1	13.1	11.2	8.4	9.3	3.7	▲7.5
	その他	11	18.2	18.2	27.3	18.2	27.3	-	-
無回答	21	14.3	9.5	9.5	9.5	19.0	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	20.0	9.0	14.8	10.3	10.3	2.6	2.6
	65歳以上の方	479	▼13.4	9.8	13.8	7.5	12.1	3.1	▲5.2
	病気などで寝たきりの方	6	16.7	▲33.3	33.3	▲33.3	16.7	-	-
	身体の不自由な方	79	12.7	7.6	13.9	8.9	12.7	-	1.3
	いずれもない	610	17.5	8.7	11.8	7.5	12.3	1.8	2.6
居住形態別	一戸建て	694	14.8	8.5	13.0	7.9	11.1	2.6	3.5
	マンション・アパート	536	16.0	8.4	11.4	6.5	11.8	2.2	3.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	△45.8	△29.2	20.8	▲20.8	20.8	4.2	4.2
	その他	27	25.9	18.5	18.5	14.8	14.8	-	7.4
	無回答	16	12.5	12.5	12.5	18.8	18.8	-	-
全体	1,297	16.1	9.1	12.6	7.9	11.7	2.4	3.6	

Q21-1 消防団への入団意思

		n	1 入団したい	2 機会があれば入 団してもよい	3 すでに入団してい る	4 入団したくない	5 わからない	無 回 答
居住地域別	都心地域	47	-	12.8	2.1	48.9	36.2	-
	山手地域	90	1.1	15.6	-	▼38.9	40.0	4.4
	下町地域	111	-	10.8	-	52.3	32.4	4.5
	東部地域	179	1.1	8.4	1.7	53.6	29.1	6.1
	西部地域	299	-	11.4	0.3	48.2	34.8	5.4
	南部地域	113	0.9	9.7	-	46.9	36.3	6.2
	北部地域	98	△3.1	15.3	1.0	48.0	32.7	▼-
	西多摩地域	41	2.4	7.3	2.4	53.7	29.3	4.9
	南多摩地域	138	-	10.9	0.7	55.1	28.3	5.1
	北多摩西部地域	68	-	7.4	1.5	50.0	36.8	4.4
	北多摩北部地域	85	-	9.4	-	45.9	42.4	2.4
北多摩南部地域	101	-	13.9	1.0	50.5	27.7	6.9	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	-	▲20.8	-	43.4	35.8	-
	男性(30代)	76	1.3	11.8	▲2.6	48.7	35.5	▼-
	男性(40代)	115	0.9	13.9	0.9	49.6	33.9	▼0.9
	男性(50代)	103	-	△20.4	1.9	▽35.9	40.8	1.0
	男性(60代)	124	1.6	15.3	▲2.4	42.7	30.6	7.3
	男性(70歳以上)	139	-	7.9	0.7	▲59.0	▼24.5	7.9
	男性小計	610	0.7	△14.3	△1.5	47.4	32.6	3.6
	女性(20代)	69	1.4	5.8	-	59.4	33.3	-
	女性(30代)	112	-	13.4	-	50.9	34.8	▼0.9
	女性(40代)	180	-	11.1	-	47.2	▲41.1	▽0.6
	女性(50代)	117	-	11.1	0.9	53.0	34.2	▼0.9
	女性(60代)	150	-	▼5.3	-	52.7	38.0	4.0
	女性(70歳以上)	132	△2.3	▽3.8	-	49.2	▽19.7	△25.0
女性小計	760	0.5	▽8.6	▽0.1	51.2	34.1	5.5	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	131	-	10.7	△5.3	45.8	33.6	4.6
	家族従業(家業手伝い)	33	-	6.1	3.0	48.5	39.4	3.0
	勤め(フルタイム)	519	0.4	△14.6	0.4	48.7	34.5	▽1.3
	勤め(パートタイム)	190	0.5	13.7	-	46.8	36.8	2.1
	無職の主婦・主夫	317	0.9	▽5.0	-	53.6	31.5	△8.8
	学生	26	▲3.8	15.4	-	57.7	23.1	-
	その他の無職	118	-	5.9	-	52.5	31.4	△10.2
	その他	12	△8.3	▲33.3	-	41.7	16.7	-
無回答	24	-	12.5	-	33.3	29.2	△25.0	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	-	12.2	1.9	48.7	35.9	▼1.3
	65歳以上の方	517	0.8	▼8.5	▲1.4	50.7	32.3	▲6.4
	病気などで寝たきりの方	7	-	14.3	-	85.7	-	-
	身体の不自由な方	88	-	▼4.5	2.3	50.0	33.0	▲10.2
いずれもない	637	0.6	12.9	0.3	48.7	34.7	▽2.8	
居住形態別	一戸建て	742	0.7	11.1	1.1	48.7	32.9	5.7
	マンション・アパート	558	0.4	10.9	0.4	51.6	34.1	▽2.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	-	20.8	-	37.5	41.7	-
	その他	28	▲3.6	10.7	-	50.0	25.0	10.7
	無回答	18	-	5.6	-	33.3	38.9	△22.2
全	体	1,370	0.6	11.1	0.7	49.5	33.4	4.7

Q21-2 消防団に入団したくない理由

		n	1 活動する時間がないから	2 すどろいのかわから活動するのかわからないから	3 活動が大変そうだから	4 関心がないから	5 その他
居住地域別	都心地域	23	39.1	8.7	30.4	13.0	21.7
	山手地域	35	34.3	11.4	34.3	5.7	42.9
	下町地域	58	51.7	13.8	27.6	10.3	36.2
	東部地域	95	43.2	15.8	40.0	9.5	25.3
	西部地域	139	42.4	14.4	30.9	4.3	36.0
	南部地域	52	30.8	19.2	38.5	7.7	36.5
	北部地域	46	43.5	10.9	37.0	8.7	32.6
	西多摩地域	22	22.7	13.6	40.9	9.1	40.9
	南多摩地域	75	40.0	13.3	28.0	4.0	38.7
	北多摩西部地域	34	50.0	14.7	32.4	11.8	23.5
	北多摩北部地域	38	34.2	21.1	31.6	2.6	34.2
北多摩南部地域	49	51.0	10.2	44.9	10.2	▼16.3	
無回答	-	-	-	-	-	-	
性別・年齢別	男性(20代)	23	43.5	13.0	30.4	△26.1	▽-
	男性(30代)	37	▲59.5	▲27.0	45.9	△21.6	▽2.7
	男性(40代)	57	△68.4	10.5	28.1	5.3	▽12.3
	男性(50代)	36	△63.9	8.3	33.3	2.8	22.2
	男性(60代)	53	35.8	11.3	39.6	3.8	39.6
	男性(70歳以上)	78	▽7.7	▽1.3	▽15.4	3.8	△79.5
	男性小計	284	41.9	▽10.2	▼29.9	8.1	34.9
	女性(20代)	41	48.8	△41.5	36.6	9.8	▽7.3
	女性(30代)	55	△67.3	16.4	29.1	10.9	▽10.9
	女性(40代)	83	▲54.2	19.3	△47.0	9.6	▽18.1
	女性(50代)	62	51.6	12.9	45.2	6.5	▽14.5
	女性(60代)	79	▽24.1	16.5	35.4	▼1.3	△53.2
	女性(70歳以上)	62	▽8.1	▼4.8	27.4	4.8	△67.7
	女性小計	382	41.4	△17.3	▲37.4	6.8	30.6
無回答	-	-	-	-	-	-	
職業別	自営業主	60	51.7	8.3	26.7	5.0	33.3
	家族従業(家業手伝い)	16	37.5	6.3	56.3	6.3	18.8
	勤め(フルタイム)	252	△63.5	△19.0	31.7	▲9.9	▽14.3
	勤め(パートタイム)	87	49.4	9.2	37.9	3.4	32.2
	無職の主婦・主夫	163	▽16.6	11.7	36.2	7.4	△52.1
	学生	15	26.7	▲33.3	46.7	13.3	▽-
	その他の無職	60	▽6.7	11.7	36.7	3.3	△60.0
	その他	5	20.0	-	20.0	-	▲80.0
無回答	8	12.5	25.0	12.5	12.5	50.0	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	74	△66.2	16.2	36.5	▲13.5	▽10.8
	65歳以上の方	257	▽27.2	▽9.3	32.3	5.1	△49.0
	病気などで寝たきりの方	5	40.0	-	-	-	60.0
	身体の不自由な方	43	30.2	▼2.3	34.9	11.6	△53.5
いずれもない	306	△49.7	△18.6	35.6	8.2	▽21.9	
居住形態別	一戸建て	351	39.6	▽9.1	35.9	6.8	△37.9
	マンション・アパート	286	▲46.5	△19.9	32.5	7.7	▽25.9
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	9	22.2	22.2	55.6	11.1	▼-
	その他	14	▼14.3	21.4	21.4	7.1	50.0
無回答	6	16.7	16.7	16.7	16.7	33.3	
全体	666	41.6	14.3	34.2	7.4	32.4	

Q22 消防団員に期待している活動

		n	1 震災などの大規模 災害時の火災や救 助などの消防活動	2 平常時の火災や救 助などの消防活動	3 防災訓練指導や応 急救助の指導	4 火災予防の広報活 動	5 年末や町会行事な どの警戒活動	6 その他
居住地域別	都心地域	43	79.1	44.2	27.9	18.6	37.2	4.7
	山手地域	86	68.6	48.8	41.9	24.4	34.9	2.3
	下町地域	106	58.5	48.1	44.3	25.5	29.2	1.9
	東部地域	172	60.5	52.3	40.7	21.5	▲42.4	▲5.8
	西部地域	288	▲71.9	46.9	35.8	20.1	35.1	2.4
	南部地域	109	68.8	52.3	41.3	28.4	36.7	3.7
	北部地域	93	65.6	51.6	39.8	20.4	25.8	3.2
	西多摩地域	38	71.1	55.3	42.1	36.8	44.7	2.6
	南多摩地域	126	67.5	56.3	35.7	27.0	34.9	1.6
	北多摩西部地域	65	66.2	53.8	36.9	15.4	32.3	3.1
	北多摩北部地域	82	64.6	48.8	45.1	29.3	26.8	1.2
北多摩南部地域	97	64.9	58.8	▼26.8	29.9	34.0	5.2	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	50	60.0	44.0	42.0	30.0	32.0	2.0
	男性(30代)	73	65.8	43.8	28.8	21.9	28.8	2.7
	男性(40代)	113	60.2	42.5	31.0	▼15.0	34.5	2.7
	男性(50代)	99	▼56.6	47.5	▽25.3	24.2	27.3	3.0
	男性(60代)	118	61.9	51.7	44.1	▲33.1	39.0	2.5
	男性(70歳以上)	132	66.7	56.1	40.2	23.5	37.9	1.5
	男性小計	585	▽62.1	48.5	35.4	24.3	34.0	2.4
	女性(20代)	67	76.1	46.3	44.8	19.4	▼20.9	3.0
	女性(30代)	110	70.0	49.1	36.4	28.2	39.1	4.5
	女性(40代)	174	69.0	55.2	35.6	▼17.8	31.6	4.0
	女性(50代)	113	67.3	52.2	41.6	25.7	42.5	4.4
	女性(60代)	142	70.4	55.6	42.3	19.7	30.3	2.8
	女性(70歳以上)	114	▲75.4	55.3	45.6	▲33.3	▲43.9	3.5
	女性小計	720	△70.8	53.1	40.4	23.6	35.1	3.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	126	64.3	43.7	36.5	△34.1	38.1	0.8
	家族従業(家業手伝い)	30	70.0	▲70.0	40.0	26.7	43.3	3.3
	勤め(フルタイム)	505	66.7	48.1	35.0	▼20.6	▽28.7	3.4
	勤め(パートタイム)	181	65.7	▲59.1	36.5	22.7	37.6	3.9
	無職の主婦・主夫	292	69.2	50.7	42.5	23.6	△41.4	3.4
	学生	24	70.8	37.5	41.7	20.8	25.0	-
	その他の無職	112	67.0	55.4	42.0	25.9	37.5	2.7
	その他	12	75.0	58.3	58.3	▲50.0	33.3	8.3
	無回答	23	52.2	60.9	39.1	30.4	21.7	4.3
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	151	72.2	45.7	41.1	21.2	33.8	4.0
	65歳以上の方	487	68.8	53.4	41.3	24.4	▲38.6	2.9
	病気などで寝たきりの方	7	71.4	42.9	57.1	28.6	42.9	-
	身体の不自由な方	81	70.4	53.1	30.9	22.2	32.1	2.5
	いずれもない	613	64.8	49.8	35.6	23.7	32.0	3.3
居住形態別	一戸建て	707	66.8	51.9	▼35.2	23.1	36.5	3.8
	マンション・アパート	532	66.7	48.5	▲41.7	23.7	31.8	2.4
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	23	73.9	65.2	34.8	39.1	43.5	-
	その他	27	70.4	55.6	48.1	37.0	37.0	3.7
		無回答	16	62.5	68.8	37.5	25.0	31.3
全	体	1,305	66.9	51.0	38.2	23.9	34.6	3.1

Q23-1 18歳以上の学生が消防団に入団できることの認知度

		n	1 知っている	2 知らない	無回答
居住地域別	都心地域	47	▲36.2	61.7	2.1
	山手地域	90	22.2	68.9	8.9
	下町地域	111	27.9	69.4	2.7
	東部地域	179	24.0	69.3	6.7
	西部地域	299	19.1	74.9	6.0
	南部地域	113	22.1	71.7	6.2
	北部地域	98	21.4	76.5	2.0
	西多摩地域	41	31.7	61.0	7.3
	南多摩地域	138	19.6	73.9	6.5
	北多摩西部地域	68	29.4	▼61.8	8.8
	北多摩北部地域	85	17.6	78.8	3.5
	北多摩南部地域	101	15.8	80.2	4.0
	無回答	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	30.2	67.9	1.9
	男性(30代)	76	14.5	78.9	6.6
	男性(40代)	115	24.3	73.9	1.7
	男性(50代)	103	21.4	74.8	3.9
	男性(60代)	124	25.0	71.8	3.2
	男性(70歳以上)	139	26.6	66.2	7.2
	男性小計	610	23.8	72.0	4.3
	女性(20代)	69	▼11.6	△88.4	▼-
	女性(30代)	112	20.5	76.8	2.7
	女性(40代)	180	20.0	77.8	▼2.2
	女性(50代)	117	21.4	73.5	5.1
	女性(60代)	150	▲28.7	▼65.3	6.0
	女性(70歳以上)	132	18.9	▽59.8	△21.2
	女性小計	760	21.1	72.4	6.6
	無回答	-	-	-	-
職業別	自営業	131	▲29.8	67.2	3.1
	家族従業(家業手伝い)	33	27.3	69.7	3.0
	勤め(フルタイム)	519	20.4	△76.3	▽3.3
	勤め(パートタイム)	190	21.1	73.7	5.3
	無職の主婦・主夫	317	23.0	▽65.9	△11.0
	学生	26	23.1	76.9	-
	その他の無職	118	16.9	78.0	5.1
	その他	12	41.7	58.3	-
	無回答	24	29.2	58.3	12.5
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	20.5	76.9	2.6
	65歳以上の方	517	23.0	69.4	▲7.5
	病気などで寝たきりの方	7	14.3	85.7	-
	身体の不自由な方	88	28.4	64.8	6.8
	いずれもない	637	21.7	74.3	▼4.1
居住形態別	一戸建て	742	22.4	71.2	6.5
	マンション・アパート	558	21.3	74.6	4.1
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	37.5	62.5	-
	その他	28	25.0	67.9	7.1
	無回答	18	22.2	61.1	▲16.7
全体	1,370	22.3	72.2	5.5	

Q23-2 学生の消防団員について知っていること

		n	1 知動生知入 らしのつ団 なて消てで いい防いる る団ること が、は活学は	2 を活学 知動生の つし消 てて防 いる団 る員とが	3 つ度消援し 防団度、学 がある活制 こと動度、生 を認特別職 知制区動員 生支	4 その他
居住地域別	都心地域	17	52.9	41.2	11.8	-
	山手地域	18	77.8	27.8	16.7	-
	下町地域	29	72.4	24.1	6.9	-
	東部地域	43	62.8	32.6	11.6	2.3
	西部地域	54	72.2	25.9	5.6	-
	南部地域	24	75.0	20.8	4.2	-
	北部地域	20	80.0	20.0	10.0	-
	西多摩地域	13	76.9	15.4	15.4	-
	南多摩地域	26	65.4	34.6	-	-
	北多摩西部地域	20	80.0	15.0	-	▲5.0
	北多摩北部地域	12	66.7	41.7	-	-
北多摩南部地域	16	75.0	18.8	6.3	-	
無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	16	62.5	25.0	12.5	-
	男性(30代)	11	81.8	18.2	-	-
	男性(40代)	27	63.0	33.3	11.1	-
	男性(50代)	22	68.2	31.8	9.1	-
	男性(60代)	29	72.4	24.1	6.9	3.4
	男性(70歳以上)	35	71.4	25.7	8.6	-
	男性小計	140	69.3	27.1	8.6	0.7
	女性(20代)	8	62.5	37.5	-	-
	女性(30代)	22	△95.5	▼4.5	-	-
	女性(40代)	35	62.9	34.3	8.6	-
	女性(50代)	24	58.3	41.7	-	▲4.2
	女性(60代)	40	82.5	15.0	10.0	-
	女性(70歳以上)	23	65.2	34.8	8.7	-
	女性小計	152	72.4	26.3	5.9	0.7
無回答	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	37	73.0	27.0	8.1	-
	家族従業(家業手伝い)	9	66.7	22.2	△33.3	-
	勤め(フルタイム)	102	72.5	24.5	5.9	-
	勤め(パートタイム)	39	64.1	30.8	10.3	-
	無職の主婦・主夫	70	77.1	24.3	4.3	1.4
	学生	6	▼33.3	▲66.7	-	-
	その他の無職	19	68.4	21.1	5.3	▲5.3
	その他	4	▽-	△100.0	25.0	-
無回答	6	100.0	-	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	32	68.8	28.1	9.4	3.1
	65歳以上の方	115	67.8	28.7	9.6	1.7
	病気などで寝たきりの方	1	100.0	-	-	-
	身体の不自由な方	24	66.7	33.3	△20.8	-
いずれもない	131	71.0	27.5	5.3	-	
居住形態別	一戸建て	155	▼65.8	30.3	9.0	1.3
	マンション・アパート	118	75.4	24.6	5.1	-
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	9	77.8	11.1	11.1	-
	その他	7	85.7	14.3	-	-
無回答	3	100.0	-	-	-	
全体	292	70.9	26.7	7.2	0.7	

(5) 都民生活の安全に関すること

Q24 緊急時に支援が必要だと思われる方への認知度

		n	1 近所の方には支援を必要と しなくてはならないとも	2 近所の方に支援を必要と する所があるから付き 合えばいいから	3 近所に支援を必要とする 方がいて、日ごろから付 き合っているが、緊急時 に駆けつけるなどの支援 をすることはなっていない	4 近所の方に支援を必要と する所があるから付き 合えばいいから	5 近所の方に支援を必要と する所があるから付き 合えばいいから	6 近所の方に支援を必要と する所があるから付き 合えばいいから
居住地域別	都心地域	47	61.7	12.8	23.4	-	2.1	8.5
	山手地域	89	▼47.2	▲31.5	14.6	7.9	6.7	5.6
	下町地域	109	57.8	22.0	16.5	5.5	5.5	4.6
	東部地域	177	60.5	26.6	14.1	2.8	5.1	5.1
	西部地域	286	61.2	22.0	12.2	4.9	5.2	5.9
	南部地域	110	65.5	19.1	10.9	2.7	6.4	7.3
	北部地域	97	62.9	15.5	8.2	▲10.3	8.2	8.2
	西多摩地域	40	▼40.0	17.5	△30.0	▲12.5	5.0	△17.5
	南多摩地域	130	55.4	23.8	14.6	6.2	9.2	4.6
	北多摩西部地域	67	56.7	20.9	20.9	4.5	1.5	6.0
	北多摩北部地域	83	55.4	15.7	16.9	8.4	7.2	1.2
北多摩南部地域	98	63.3	22.4	10.2	5.1	▼1.0	▼1.0	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	▲73.1	17.3	5.8	-	3.8	-
	男性(30代)	76	△77.6	17.1	▼6.6	3.9	▼-	▼-
	男性(40代)	115	60.9	24.3	15.7	3.5	▼0.9	2.6
	男性(50代)	99	56.6	23.2	19.2	7.1	2.0	2.0
	男性(60代)	121	▼47.9	△31.4	18.2	9.1	3.3	6.6
	男性(70歳以上)	133	▼49.6	26.3	18.8	8.3	△18.0	△12.0
	男性小計	596	58.2	▲24.5	15.4	6.0	5.5	4.9
	女性(20代)	69	63.8	21.7	15.9	1.4	▼-	▼-
	女性(30代)	112	67.0	21.4	11.6	2.7	4.5	3.6
	女性(40代)	179	65.4	19.6	12.3	2.8	▼2.2	▼1.7
	女性(50代)	117	66.7	20.5	10.3	1.7	2.6	▼0.9
	女性(60代)	146	55.5	19.9	13.0	△11.0	4.8	6.2
	女性(70歳以上)	114	▽36.0	15.8	19.3	8.8	△19.3	△25.4
女性小計	737	59.2	▼19.7	13.4	5.0	5.6	6.2	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業	128	50.8	24.2	▲21.1	7.0	4.7	7.8
	家族従業(家業手伝い)	32	46.9	21.9	25.0	▲15.6	3.1	6.3
	勤め(フルタイム)	513	△65.3	22.2	12.3	▽3.3	▽1.9	▽2.1
	勤め(パートタイム)	187	60.4	21.9	12.3	4.3	4.8	3.2
	無職の主婦・主夫	299	55.9	18.7	14.4	6.0	△8.7	△9.4
	学生	26	61.5	26.9	11.5	3.8	-	-
	その他の無職	115	▼49.6	26.1	16.5	7.8	△15.7	△13.0
	その他	11	54.5	9.1	9.1	△27.3	-	-
	無回答	22	40.9	18.2	18.2	13.6	△18.2	13.6
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	▲66.0	17.3	14.7	3.8	▼1.3	▼1.3
	65歳以上の方	497	▽49.3	22.5	△20.1	△9.3	△8.0	7.0
	病気などで寝たきりの方	6	33.3	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7
	身体の不自由な方	84	▽41.7	19.0	21.4	3.6	△19.0	△14.3
	いずれもない	625	△65.0	21.9	▽9.8	▽3.2	▽3.2	▼4.0
居住形態別	一戸建て	719	▽54.5	21.7	△18.4	5.8	4.9	6.1
	マンション・アパート	548	△65.7	21.9	▽9.5	4.7	5.1	4.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	58.3	29.2	8.3	-	4.2	4.2
	その他	26	▼34.6	23.1	7.7	▲15.4	△26.9	7.7
		無回答	16	50.0	12.5	18.8	6.3	▲18.8
全体	1,333	58.7	21.8	14.3	5.5	5.6	5.6	

Q25 支援が必要な方を災害から守るために、あなたの地域に必要なだと思うこと

		n	1 支援が必要な方に関する情報を地域で共有する	2 支援が必要な方を定期的に巡回する仕組みを地域でつくる	3 支援が必要な方と一緒に防火防災訓練を行う	4 支援が必要な方に関する講演を聞いたり、みんなで話し合ったりして知識を深める	5 支援が必要な方を災害から守るための器具を地域で用意する
居住地別	都心地域	45	77.8	40.0	15.6	6.7	17.8
	山手地域	87	77.0	46.0	20.7	18.4	20.7
	下町地域	108	73.1	42.6	21.3	17.6	24.1
	東部地域	168	75.0	48.2	16.7	15.5	28.0
	西部地域	284	71.8	47.2	16.9	▼12.3	25.0
	南部地域	107	76.6	49.5	17.8	15.9	25.2
	北部地域	97	70.1	40.2	24.7	18.6	18.6
	西多摩地域	39	82.1	46.2	20.5	25.6	23.1
	南多摩地域	132	▲83.3	49.2	20.5	22.0	20.5
	北多摩西部地域	65	83.1	46.2	20.0	16.9	16.9
	北多摩北部地域	82	75.6	39.0	18.3	19.5	17.1
北多摩南部地域	98	73.5	50.0	23.5	14.3	19.4	
無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	79.2	43.4	20.8	17.0	15.1
	男性(30代)	76	72.4	39.5	15.8	13.2	22.4
	男性(40代)	113	76.1	38.1	20.4	11.5	19.5
	男性(50代)	98	75.5	48.0	15.3	11.2	24.5
	男性(60代)	119	80.7	44.5	18.5	21.0	23.5
	男性(70歳以上)	133	82.0	51.1	21.8	▲22.6	▲29.3
	男性小計	592	78.0	44.6	18.9	16.6	23.3
	女性(20代)	68	69.1	38.2	22.1	14.7	23.5
	女性(30代)	111	71.2	45.9	26.1	18.0	20.7
	女性(40代)	177	72.3	46.3	23.2	13.6	19.8
	女性(50代)	114	73.7	54.4	17.5	14.0	21.9
	女性(60代)	140	77.1	49.3	15.0	16.4	22.9
	女性(70歳以上)	110	75.5	46.4	13.6	20.9	23.6
	女性小計	720	73.5	47.4	19.6	16.1	21.8
無回答	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	122	73.0	42.6	19.7	▲23.8	29.5
	家族従業(家業手伝い)	29	86.2	41.4	27.6	10.3	13.8
	勤め(フルタイム)	510	75.5	43.1	20.2	▼13.7	22.5
	勤め(パートタイム)	187	78.1	48.7	20.3	13.9	21.4
	無職の主婦・主夫	289	74.0	49.1	17.6	18.7	20.4
	学生	26	76.9	38.5	15.4	11.5	15.4
	その他の無職	114	75.4	49.1	14.9	20.2	23.7
	その他	12	▼50.0	66.7	25.0	16.7	33.3
無回答	23	87.0	60.9	21.7	17.4	26.1	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	72.9	▼38.1	22.6	12.9	21.9
	65歳以上の方	485	△80.6	47.4	18.8	17.5	23.7
	病気などで寝たきりの方	6	66.7	33.3	-	33.3	-
	身体の不自由な方	79	77.2	44.3	16.5	17.7	29.1
いずれもない	618	▼72.7	46.3	19.1	16.0	21.4	
居住形態別	一戸建て	707	76.9	46.3	17.4	15.8	21.1
	マンション・アパート	542	72.9	45.2	20.8	16.2	22.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	87.5	54.2	29.2	29.2	33.3
	その他	23	78.3	52.2	26.1	17.4	39.1
	無回答	16	81.3	50.0	25.0	18.8	37.5
全体	1,312	75.5	46.1	19.3	16.3	22.5	

(6) 火災予防に関すること

Q26-1 住宅用火災警報器の設置状況

		n	1 設置が義務付けられている場所(全ての居室、台所、階段等に設置している)	2 義務付けられている場所の一部に設置していない	3 自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない	4 全く設置していない	無回答
居住地域別	都心地域	47	74.5	14.9	△10.6	▼-	-
	山手地域	90	62.2	20.0	2.2	13.3	2.2
	下町地域	111	63.1	24.3	3.6	6.3	2.7
	東部地域	179	67.0	21.2	1.7	8.9	1.1
	西部地域	299	62.5	21.7	3.0	11.0	1.7
	南部地域	113	64.6	17.7	3.5	14.2	-
	北部地域	98	71.4	22.4	1.0	▼4.1	1.0
	西多摩地域	41	63.4	26.8	-	9.8	-
	南多摩地域	138	63.0	22.5	1.4	13.0	-
	北多摩西部地域	68	64.7	25.0	-	10.3	-
	北多摩北部地域	85	62.4	23.5	1.2	10.6	2.4
	北多摩南部地域	101	66.3	14.9	3.0	13.9	2.0
無回答	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	62.3	26.4	1.9	9.4	-
	男性(30代)	76	▲76.3	17.1	3.9	▼2.6	-
	男性(40代)	115	69.6	16.5	2.6	10.4	0.9
	男性(50代)	103	68.9	18.4	1.0	11.7	-
	男性(60代)	124	62.9	23.4	2.4	11.3	-
	男性(70歳以上)	139	▼55.4	▲28.8	1.4	9.4	△5.0
	男性小計	610	65.1	22.0	2.1	9.5	1.3
	女性(20代)	69	65.2	14.5	4.3	15.9	-
	女性(30代)	112	▲75.9	16.1	2.7	▼4.5	0.9
	女性(40代)	180	68.9	17.8	2.2	11.1	-
	女性(50代)	117	62.4	20.5	4.3	12.8	-
	女性(60代)	150	58.0	26.7	1.3	12.7	1.3
	女性(70歳以上)	132	58.3	25.0	3.0	9.1	△4.5
	女性小計	760	64.6	20.7	2.8	10.8	1.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	63.4	26.7	1.5	8.4	-
	家族従業(家業手伝い)	33	60.6	21.2	-	15.2	3.0
	勤め(フルタイム)	519	△70.5	▼18.1	▲3.9	▽7.5	▽-
	勤め(パートタイム)	190	66.8	▼14.7	0.5	△16.3	1.6
	無職の主婦・主夫	317	63.7	24.6	1.6	8.5	1.6
	学生	26	53.8	23.1	3.8	19.2	-
	その他の無職	118	▽50.0	▲28.8	3.4	12.7	△5.1
	その他	12	41.7	25.0	8.3	25.0	-
無回答	24	50.0	25.0	-	16.7	△8.3	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	△80.8	▼13.5	1.9	▽3.8	-
	65歳以上の方	517	▽57.4	△29.6	▼1.4	10.8	0.8
	病気などで寝たきりの方	7	42.9	▲57.1	-	-	-
	身体の不自由な方	88	65.9	23.9	-	9.1	1.1
いずれもない	637	△68.4	▽16.3	▲3.6	10.4	1.3	
居住形態別	一戸建て	742	▽56.6	△28.3	▽0.7	△13.1	1.3
	マンション・アパート	558	△76.5	▽11.6	△4.5	▽6.6	0.7
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	70.8	20.8	8.3	-	-
	その他	28	64.3	21.4	7.1	7.1	-
	無回答	18	▽33.3	27.8	-	22.2	△16.7
全体	1,370	64.8	21.2	2.5	10.2	1.2	

Q26-2 住宅用火災警報器の本体交換の実施状況

		n	1 た作 動確 認を 実施し	2 た本 体交 換を 実施し	3 ど ち ら も 実 施 し た	4 知 っ て い る が 実 施 し て い な い	5 知 ら な か っ た	無 回 答
居住地域別	都心地域	42	57.1	9.5	9.5	7.1	14.3	2.4
	山手地域	74	55.4	6.8	6.8	9.5	17.6	4.1
	下町地域	97	46.4	3.1	7.2	18.6	19.6	5.2
	東部地域	158	46.8	3.8	6.3	18.4	23.4	▼1.3
	西部地域	252	43.3	5.6	4.4	17.9	22.2	6.7
	南部地域	93	43.0	5.4	7.5	17.2	22.6	4.3
	北部地域	92	44.6	5.4	5.4	15.2	23.9	5.4
	西多摩地域	37	48.6	-	5.4	27.0	10.8	8.1
	南多摩地域	118	42.4	4.2	6.8	14.4	27.1	5.1
	北多摩西部地域	61	41.0	4.9	4.9	19.7	23.0	6.6
	北多摩北部地域	73	43.8	4.1	6.8	12.3	24.7	8.2
	北多摩南部地域	82	51.2	4.9	8.5	11.0	17.1	7.3
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	47	▼27.7	4.3	12.8	14.9	▲34.0	6.4
	男性(30代)	71	40.8	2.8	7.0	▲26.8	21.1	1.4
	男性(40代)	99	51.5	7.1	10.1	10.1	18.2	3.0
	男性(50代)	90	▲56.7	5.6	7.8	▼7.8	15.6	6.7
	男性(60代)	107	▲55.1	5.6	6.5	17.8	▽11.2	3.7
	男性(70歳以上)	117	47.0	4.3	6.0	17.1	15.4	▲10.3
	男性小計	531	48.6	5.1	▲7.9	15.4	▽17.5	5.5
	女性(20代)	55	▼29.1	1.8	7.3	12.7	△45.5	3.6
	女性(30代)	103	38.8	1.0	4.9	20.4	▲30.1	4.9
	女性(40代)	156	42.3	4.5	7.7	16.7	23.7	5.1
	女性(50代)	97	49.5	5.2	2.1	▼8.2	26.8	8.2
	女性(60代)	127	50.4	7.1	4.7	21.3	15.7	▼0.8
	女性(70歳以上)	110	44.5	6.4	2.7	16.4	21.8	8.2
	女性小計	648	43.7	4.6	▼4.9	16.5	△25.2	5.1
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	118	54.2	8.5	5.9	14.4	▼13.6	3.4
	家族従業(家業手伝い)	27	44.4	3.7	7.4	14.8	22.2	7.4
	勤め(フルタイム)	460	43.7	4.3	▲8.5	15.0	24.6	3.9
	勤め(パートタイム)	155	43.9	5.8	3.9	19.4	19.4	7.7
	無職の主婦・主夫	280	49.6	3.9	5.0	15.4	19.3	6.8
	学生	20	25.0	-	5.0	20.0	▲40.0	10.0
	その他の無職	93	43.0	6.5	2.2	18.3	25.8	4.3
	その他	8	50.0	-	-	25.0	25.0	-
無回答	18	44.4	-	16.7	16.7	16.7	5.6	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	147	44.9	2.0	7.5	19.7	22.4	3.4
	65歳以上の方	450	43.1	▲6.7	5.8	17.8	21.3	5.3
	病気などで寝たきりの方	7	28.6	14.3	14.3	14.3	-	△28.6
	身体の不自由な方	79	39.2	6.3	2.5	22.8	19.0	▲10.1
いずれもない	540	47.6	▼3.3	7.2	14.3	21.5	6.1	
居住形態別	一戸建て	630	▽41.4	5.2	5.2	16.8	△25.9	5.4
	マンション・アパート	492	△51.6	4.7	7.1	14.8	▽16.5	5.3
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	22	40.9	-	4.5	13.6	36.4	4.5
	その他	24	54.2	4.2	12.5	16.7	8.3	4.2
	無回答	11	36.4	-	18.2	27.3	18.2	-
全	体	1,179	45.9	4.8	6.3	16.0	21.7	5.3

Q27 火災に備えて自宅で準備しているもの

(1/2)

		n	1 消火器	2 工 易 レ 器 消 火 器 の 消 火 ブ ン ス 式 簡 式 消 火 器	3 消 火 ハ ケ ツ	4 防 炎 衣 類 防 炎 寝 具 の 防 炎	5 簡 易 型 自 動 消 火 装 置	6 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備
居住地域別	都心地域	46	▲67.4	4.3	13.0	4.3	2.2	▲13.0
	山手地域	86	59.3	11.6	16.3	2.3	-	9.3
	下町地域	108	△63.0	12.0	16.7	1.9	0.9	9.3
	東部地域	174	46.6	10.9	16.7	3.4	1.1	▼2.3
	西部地域	292	46.9	14.0	13.0	1.4	1.0	7.5
	南部地域	110	50.0	11.8	16.4	2.7	▲2.7	5.5
	北部地域	93	55.9	12.9	▲22.6	4.3	-	5.4
	西多摩地域	37	51.4	10.8	▼2.7	△10.8	-	2.7
	南多摩地域	136	45.6	12.5	14.7	4.4	0.7	5.1
	北多摩西部地域	67	46.3	19.4	11.9	1.5	-	3.0
	北多摩北部地域	83	44.6	15.7	12.0	1.2	-	2.4
北多摩南部地域	99	51.5	15.2	11.1	2.0	-	9.1	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	44.2	11.5	11.5	3.8	1.9	5.8
	男性(30代)	76	40.8	▼5.3	9.2	2.6	1.3	5.3
	男性(40代)	114	50.9	9.6	8.8	3.5	1.8	3.5
	男性(50代)	100	55.0	17.0	13.0	2.0	-	8.0
	男性(60代)	120	△66.7	13.3	19.2	5.0	-	4.2
	男性(70歳以上)	130	58.5	▲19.2	△28.5	2.3	1.5	5.4
	男性小計	592	▲54.6	13.3	16.2	3.2	1.0	5.2
	女性(20代)	69	▼37.7	▼2.9	13.0	2.9	-	11.6
	女性(30代)	111	46.8	▼6.3	12.6	0.9	0.9	9.0
	女性(40代)	177	44.1	11.9	12.4	4.5	-	6.8
	女性(50代)	114	50.9	14.9	9.6	-	-	3.5
	女性(60代)	143	49.7	△20.3	11.9	2.8	-	7.0
	女性(70歳以上)	125	53.6	13.6	20.0	2.4	△3.2	5.6
女性小計	739	▼47.6	12.6	13.3	2.4	0.7	6.9	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	130	△61.5	13.8	△23.1	2.3	1.5	6.2
	家族従業(家業手伝い)	33	△75.8	6.1	21.2	▲9.1	-	6.1
	勤め(フルタイム)	513	49.9	▽9.4	▽10.3	3.5	1.2	6.8
	勤め(パートタイム)	181	45.3	14.4	11.6	2.8	-	5.5
	無職の主婦・主夫	306	48.7	▲16.3	▲18.3	1.6	1.0	5.9
	学生	26	34.6	11.5	15.4	-	-	11.5
	その他の無職	111	53.2	17.1	18.0	1.8	-	4.5
	その他	11	72.7	18.2	9.1	9.1	-	9.1
無回答	20	35.0	20.0	10.0	-	-	-	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	47.1	▼7.1	11.6	2.6	0.6	5.2
	65歳以上の方	501	▲54.9	△18.0	△18.6	3.0	1.4	▼4.0
	病気などで寝たきりの方	7	42.9	-	28.6	-	-	-
	身体の不自由な方	85	49.4	18.8	21.2	1.2	1.2	3.5
いずれもない	621	48.6	▽10.3	▼12.4	2.7	0.5	▲7.9	
居住形態別	一戸建て	723	▽46.7	△18.0	△18.1	3.3	0.7	▽2.9
	マンション・アパート	545	△56.5	▽6.6	▽10.3	2.0	0.9	△10.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	23	52.2	-	8.7	8.7	4.3	8.7
	その他	27	55.6	14.8	11.1	-	-	7.4
	無回答	13	▼15.4	15.4	15.4	-	-	-
全	体	1,331	50.7	12.9	14.6	2.8	0.8	6.2

Q27 火災に備えて自宅で準備しているもの

(2/2)

		n	7 ガス漏れ警報器 (単機能のもの)	8 ロープ・避難はし ごなどの避難器具	9 風呂の水のためお き	10 その他	11 い特に何もしていな
居住地域別	都心地域	46	41.3	▲30.4	23.9	▲6.5	▼4.3
	山手地域	86	32.6	△30.2	31.4	△5.8	11.6
	下町地域	108	41.7	▲24.1	33.3	-	11.1
	東部地域	174	34.5	▼10.3	▲42.5	2.9	14.4
	西部地域	292	33.2	16.8	36.0	1.4	15.1
	南部地域	110	39.1	▲24.5	32.7	0.9	18.2
	北部地域	93	31.2	21.5	31.2	1.1	16.1
	西多摩地域	37	37.8	13.5	37.8	-	10.8
	南多摩地域	136	37.5	▼9.6	39.7	0.7	19.9
	北多摩西部地域	67	31.3	10.4	41.8	3.0	19.4
	北多摩北部地域	83	31.3	10.8	38.6	-	20.5
	北多摩南部地域	99	33.3	14.1	30.3	1.0	▲23.2
	無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	52	32.7	15.4	23.1	1.9	▲26.9
	男性(30代)	76	25.0	17.1	▽18.4	-	△34.2
	男性(40代)	114	27.2	18.4	▽21.9	0.9	▲22.8
	男性(50代)	100	35.0	15.0	37.0	2.0	11.0
	男性(60代)	120	40.8	17.5	33.3	1.7	10.0
	男性(70歳以上)	130	▲44.6	15.4	△50.0	2.3	▽4.6
	男性小計	592	35.3	16.6	▼32.6	1.5	16.0
	女性(20代)	69	▽17.4	18.8	▼21.7	2.9	△37.7
	女性(30代)	111	28.8	18.9	▽16.2	2.7	△25.2
	女性(40代)	177	31.1	15.3	31.6	1.7	16.4
	女性(50代)	114	43.0	18.4	▲45.6	1.8	▼8.8
	女性(60代)	143	39.9	21.7	△48.3	1.4	▽8.4
	女性(70歳以上)	125	41.6	13.6	△58.4	1.6	▼9.6
	女性小計	739	34.8	17.6	▲38.3	1.9	15.8
	無回答	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	130	40.0	18.5	40.0	1.5	▼8.5
	家族従業(家業手伝い)	33	36.4	24.2	42.4	-	12.1
	勤め(フルタイム)	513	▽30.0	18.5	▽25.9	1.2	△21.2
	勤め(パートタイム)	181	30.9	15.5	39.2	2.8	16.6
	無職の主婦・主夫	306	△43.1	14.4	△45.1	1.0	▽10.8
	学生	26	34.6	15.4	19.2	-	△38.5
	その他の無職	111	40.5	18.0	39.6	3.6	11.7
	その他	11	18.2	18.2	63.6	△18.2	-
	無回答	20	20.0	15.0	▲60.0	5.0	10.0
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	155	28.4	18.7	▽20.0	0.6	△23.2
	65歳以上の方	501	35.1	▼14.0	△48.3	2.2	▽8.8
	病気などで寝たきりの方	7	▲71.4	14.3	▲71.4	-	-
	身体の不自由な方	85	35.3	15.3	▲47.1	-	9.4
	いずれもない	621	36.6	▲19.3	▽28.8	1.6	△20.3
居住形態別	一戸建て	723	▽31.8	▽8.3	△43.7	1.4	15.9
	マンション・アパート	545	△39.8	△28.4	▽24.4	2.2	16.5
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	23	30.4	30.4	▼13.0	-	13.0
	その他	27	33.3	18.5	▲59.3	3.7	7.4
	無回答	13	23.1	7.7	61.5	-	15.4
全体	1,331	35.0	17.1	35.8	1.7	15.9	

Q28 「認定優良防火対象物」や「違反対象物」の公表の認知度

		n	1ア 見知 つて いる こと が ある	1イ 見知 つて いる こと は な い	2 知 ら な い	無 回 答
居住地域別	都心地域	47	8.5	12.8	78.7	-
	山手地域	90	6.7	△17.8	▽72.2	3.3
	下町地域	111	7.2	5.4	87.4	-
	東部地域	179	▲10.6	7.3	79.9	2.2
	西部地域	299	5.7	8.7	82.3	3.3
	南部地域	113	6.2	8.0	83.2	2.7
	北部地域	98	10.2	4.1	83.7	2.0
	西多摩地域	41	14.6	7.3	78.0	-
	南多摩地域	138	3.6	6.5	▲89.9	-
	北多摩西部地域	68	7.4	13.2	77.9	1.5
	北多摩北部地域	85	4.7	3.5	85.9	▲5.9
	北多摩南部地域	101	5.0	6.9	85.1	3.0
無回答	-	-	-	-	-	-
性別・年齢別	男性(20代)	53	9.4	3.8	84.9	1.9
	男性(30代)	76	11.8	6.6	81.6	-
	男性(40代)	115	9.6	7.8	82.6	-
	男性(50代)	103	9.7	▲14.6	▼73.8	1.9
	男性(60代)	124	8.1	10.5	81.5	-
	男性(70歳以上)	139	9.4	7.9	▼75.5	△7.2
	男性小計	610	△9.5	9.0	▽79.3	2.1
	女性(20代)	69	7.2	4.3	88.4	-
	女性(30代)	112	3.6	4.5	△92.0	-
	女性(40代)	180	3.9	7.2	▲88.3	0.6
	女性(50代)	117	4.3	6.8	87.2	1.7
	女性(60代)	150	6.0	10.0	81.3	2.7
	女性(70歳以上)	132	6.1	9.1	76.5	△8.3
	女性小計	760	▽5.0	7.4	△85.3	2.4
無回答	-	-	-	-	-	-
職業別	自営業主	131	9.2	9.9	77.9	3.1
	家族従業(家業手伝い)	33	6.1	▲18.2	72.7	3.0
	勤め(フルタイム)	519	7.9	7.9	83.8	▽0.4
	勤め(パートタイム)	190	5.8	5.3	87.4	1.6
	無職の主婦・主夫	317	6.6	7.9	83.0	2.5
	学生	26	-	15.4	80.8	3.8
	その他の無職	118	4.2	5.1	83.9	△6.8
	その他	12	16.7	16.7	66.7	-
無回答	24	8.3	16.7	▽58.3	△16.7	
世帯構成別	6歳以下の乳幼児	156	10.3	5.8	84.0	▼-
	65歳以上の方	517	8.3	7.7	80.9	3.1
	病気などで寝たきりの方	7	▲28.6	-	71.4	-
	身体の不自由な方	88	9.1	4.5	84.1	2.3
いずれもない	637	▼5.5	8.5	84.6	▼1.4	
居住形態別	一戸建て	742	7.1	8.1	82.7	2.0
	マンション・アパート	558	6.8	7.5	84.1	1.6
	社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など	24	12.5	4.2	83.3	-
	その他	28	7.1	14.3	▼67.9	△10.7
	無回答	18	-	▲22.2	▽55.6	△22.2
全体	1,370	7.0	8.1	82.6	2.3	

4. 資料  
(1) 調査票

平成28年

東京消防庁  
消防に関する世論調査  
調査票

皆様のより安全で安心な暮らしのために、本世論調査の結果を今後の消防行政運営に反映させていきます。

是非、あなたのご意見をお聞かせください。

※ 調査にご協力いただいた方には、後日、謝礼（図書カード500円分）をお送りします。

～ 記入上の注意事項 ～

1. 回答は、調査票のあてはまる**答えの番号に直接○印**をつけてください。
2. 質問によって、1つだけ選択していただくものや、複数選択していただくものがあります。質問文中の「1つだけ」、「3つ」、「いくつでも」といった説明に沿って回答してください。
3. 「その他」を選ばれた場合は、( )内に具体的な内容をご記入ください。
4. ご多忙中大変恐縮ですが、**10月21日(金)**までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。
5. 本調査票の設問・回答方法などに関するご質問は、下記までお願いいたします。

【問合せ先】

東京消防庁 企画調整部 広報課 都民の声係  
電話：03-3212-2111 内線 2325 FAX：03-3212-1027

## I 消防行政への要望

Q1 東京消防庁では、都民のみなさまの安全・安心の確保及び高度防災都市づくりに向けた効果的な消防行政を推進するため、全職員一丸となって取り組んでいます。

あなたは今後、東京消防庁にどのようなことに力を入れてほしいと思いますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 あらゆる火災に迅速的確に対応できる精強な消防部隊の配備
- 2 大地震など大規模災害における消火活動・救助活動能力の強化
- 3 放射性物質、生物剤、危険物及び毒物等の特殊災害対応力の強化
- 4 集中豪雨などによる水災・土砂災害対応力の強化
- 5 消防団の災害対応力の強化
- 6 都外及び国外への災害活動支援
- 7 地域住民に対する防火防災知識の普及啓発活動の充実
- 8 地域住民に対する防火防災訓練指導等の充実
- 9 消防少年団（BFC）の活動内容の充実
- 10 増大する救急需要に対応した救急活動体制の充実強化
- 11 救急相談センターの利用促進及び運営体制の強化
- 12 応急手当（AEDの使い方等）の普及促進
- 13 事業所（共同住宅の共用部分を含む）への防火防災指導の充実
- 14 不特定多数の人が集まる施設への防火防災に関する規制強化
- 15 火災発生時の危険性が高い施設の公表
- 16 消防博物館や防災館などの施設の充実
- 17 ホームページ、Twitter、Facebook等を活用した情報発信の充実
- 18 その他（具体的に )

## Ⅱ 地震に関すること

大地震発生時の行動や備えについてお聞きします。

**Q 2** あなたが家でテレビを見ている時、**大きな地震が発生**しました。あなたは、まず何をしますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 身の安全を図る
- 2 使っている火を消したり、火の元を確認する
- 3 戸や窓を開け避難路を確保する
- 4 外に出る
- 5 そのままの状態様子を見る
- 6 その他（具体的に )

**Q 3** あなたが家でテレビを見ている時、**緊急地震速報**が流れました。あなたは、まず何をしますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 身の安全を図る
- 2 使っている火を消したり、火の元を確認する
- 3 戸や窓を開け避難路を確保する
- 4 外に出る
- 5 そのままの状態様子を見る
- 6 その他（具体的に )

**Q 4** 大きな地震が発生した場合、地域で協力し合うことが大切です。そのため、日ごろから訓練などを通じて災害に備えることが必要ですが、あなたがお住まいの地域で、特に重要だと考える協力体制について、次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 火災発生時の初期消火
- 2 倒壊建物などからの救出・救助
- 3 けがをした人に対する応急手当
- 4 火災や津波が発生した時の避難誘導
- 5 地震発生後の隣近所に対する安否確認
- 6 高齢者や障害のある方に対する避難などの支援
- 7 その他（具体的に )

家庭での地震に対する備えについてお尋ねします。

**Q 5** あなたの家で、大地震への備えとして行っていることを、次の中からいくつでも選んでください。

※ 家具類の転倒・落下・移動防止対策については、次の間で伺います。

- 1 建物の補強
- 2 地震時に電源が自動的に切れるブレーカーやコンセントの設置
- 3 救助活動に活用できる道具（ノコギリ、バール等）の準備
- 4 携帯ラジオの準備
- 5 非常用の照明（懐中電灯、ろうそく・マッチ等）の準備
- 6 数日分の食料・飲料水の備蓄
- 7 救急医薬品（風邪薬、消毒液等）の常備
- 8 避難場所・避難経路の確認
- 9 現金・通帳等貴重品の速やかな持ち出し準備
- 10 非常時の連絡方法など家族又は隣近所との話し合い
- 11 近所の防災資器材倉庫の確認
- 12 災害時伝言ダイヤルの確認（171 など）
- 13 地域・我が家の防災マップの作成
- 14 自分が住む地域の危険度の確認
- 15 その他（具体的に \_\_\_\_\_）
- 16 何もしていない

家庭での家具類の転倒・落下・移動防止対策の実施状況についてお尋ねします。

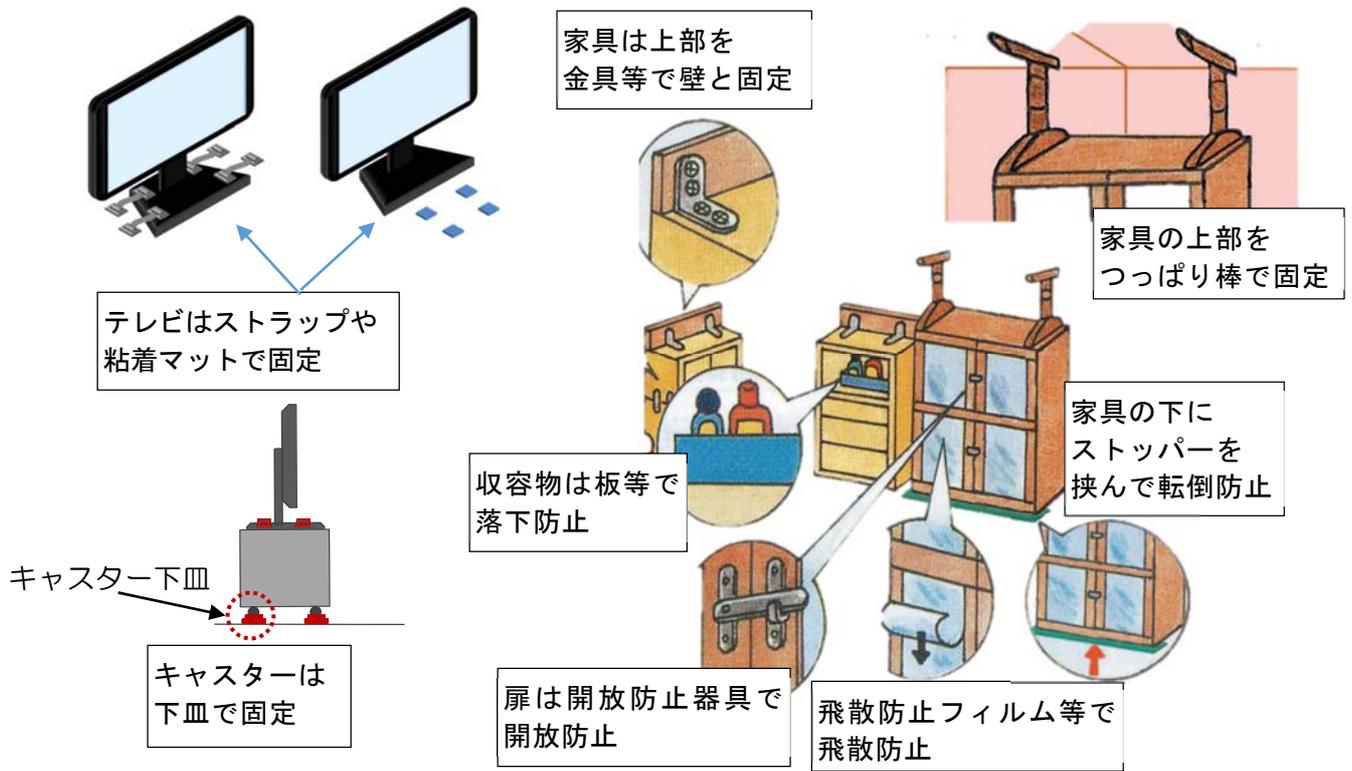
**Q 6 - 1** 近年、日本で発生した大きな地震では、家具や家電が倒れてきたり、高いところに置いてある物が落ちたりすることにより、多くの方が負傷しています。

そこで、図 1、図 2 を参考に、あなたの家での、「家具類の転倒・落下・移動防止対策」の実施状況を、次の中から **1 つだけ**選んでください。

- 1 すべての家具類に実施している（→**Q 7**へ）
- 2 一部の家具類に実施している（→**Q 6 - 2**へ）
- 3 倒れる可能性のある家具類がない又は家具を置いていない（→**Q 7**へ）
- 4 実施していない（→**Q 6 - 2**へ）

【図1 「家具類の転倒・落下・移動防止対策」例】

以下の対策を1つでも実施していれば、「実施している」に該当します。(あくまで参考例です。)



【図2 「倒れる可能性のある家具類がない」例】



**Q 6 - 2** Q 6 - 1 で 2 又は 4 を選んだ方にお聞きします。家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施していない（一部にのみ実施している方は、実施していない部分について）理由を、次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 方法がわからない
- 2 器具などが高価である
- 3 家具に器具取り付けのためのキズをつけたくない
- 4 建物の壁にキズをつけたくない
- 5 建物に取り付ける場所がない
- 6 面倒である
- 7 建物が免震または制振構造である
- 8 地震で家具が倒れるとは思わない
- 9 その他（具体的に \_\_\_\_\_ )

**Q 7** 東京都内の事業所にお勤めの方にお聞きします。お勤めの職場内で、什器類（机、ロッカー、複写機など）に、転倒・落下・移動防止対策は実施していますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 すべての什器類に実施している
- 2 一部の什器類に実施している
- 3 対策を実施する必要のある什器類がない
- 4 実施していない

### Ⅲ 救急に関すること

救急車の利用経験などについてお聞きします。

**Q 8** 今までに、あなたは救急車を利用したことがありますか。次の中からいくつでも選んでください。(1～3を選んだ方は、回数も選んでください。)

- 1 あなたのケガや病気で、あなたが救急車を呼んだことがある  
(ア 1回 イ 2回以上)
- 2 あなた以外の人(家族、友人、居合わせた人等)のケガや病気で、あなたが救急車を呼んだことがある  
(ア 1回 イ 2回以上)
- 3 あなたのケガや病気で、あなた以外の人(家族、友人、居合わせた人等)に救急車を呼ばれたことがある  
(ア 1回 イ 2回以上)
- 4 救急車を呼んだ(呼ばれた)が、症状が回復するなどして、結果的に救急車で運ばれなかったことがある
- 5 救急車を利用したことがない

(3～5を選んだ方は、**Q 10**へ)

**Q 9** Q 8で1又は2を選んだ方(救急車を呼んだことがある方)にお聞きします。救急車を呼んだ理由を、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 生命の危険があると思った
- 2 軽症や重症の判断がつかなかった
- 3 自力で歩ける状態でなかった
- 4 交通手段がなかった
- 5 どの病院に行けばよいかわからなかった
- 6 家族や友人、居合わせた人に薦められた
- 7 かかりつけの医師又は医療関係者に薦められた
- 8 病院へ連れて行ってくれる人がいなかった
- 9 夜間・休日で診察時間外だった
- 10 救急車で病院に行った方が優先的に診てくれると思った
- 11 救急相談センターを利用したとき、救急車で受診を薦められお願いした
- 12 交通事故だった
- 13 その他(具体的に )

「東京消防庁救急相談センター」(#7119)及び「東京版救急受診ガイド」に関することについてお聞きします。

**Q10** あなたは、「東京消防庁救急相談センター」(#7119)を知っていますか。また利用したことがありますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 知っていて、利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

※「東京消防庁救急相談センター」(#7119)とは、病院に行った方がよいのか、救急車を呼んだ方がよいのか迷った時の電話相談窓口です。

**Q11** あなたは、「東京版救急受診ガイド」を知っていますか。また利用したことがありますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 知っていて、利用したことがある
- 2 知っているが、利用したことはない
- 3 知らない

※「東京版救急受診ガイド」とは、症状をチェックしていくことで病気やけがの緊急度などに関するアドバイスが得られるサービスで、WEB版と冊子版があります。

**Q12** あなたや家族などが、急な病気やケガをした時、もし「東京消防庁救急相談センター」(#7119)及び「東京版救急受診ガイド」がなかったら、どのような行動をとりますか。次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 119番通報する
- 2 かかりつけ医や近くの医療機関を自分で探し相談する
- 3 家族や知人に相談する
- 4 自分で医療機関に行く
- 5 その他  
(具体的に )

**Q13** 全員にお聞きします。「東京消防庁救急相談センター」及び「東京版救急受診ガイド」について、ご意見、ご要望、利用したご感想などがあれば、ご記入ください。

( )

応急手当についてお聞きします。

**Q 1 4 - 1** あなたの周りの人が急病やケガをしたとき、あなたにできる応急手当を、次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 反応（身体の動きや意識など）や呼吸などの確認
- 2 のどに異物がつまった時に、背中を叩いたり、口の中からかき出す
- 3 A E D（自動体外式除細動器）の使用
- 4 胸骨圧迫（心臓マッサージ）
- 5 人工呼吸
- 6 出血を止める
- 7 骨折が疑われる部位を固定する
- 8 やけどの手当（冷やす、被覆する）
- 9 ケガ人や急病人の症状に適した姿勢にする
- 10 毛布をかけるなどして保温する
- 11 声をかけて励ます
- 12 その他の応急手当（具体的に )
- 13 何もしない (→**Q 1 4 - 2**へ)

(13 以外を選んだ方は**Q 1 5**へ)

**Q 1 4 - 2** Q 1 4 - 1 で 1 3 を選んだ方にお聞きします。あなたが、何もしない理由は何ですか。次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 何をしたらよいかわからないから
- 2 かえって悪化させることが心配だから
- 3 誤った応急手当をしたら責任を問われそうだから※
- 4 感染などが心配だから
- 5 三角巾などの道具がないから
- 6 その他（具体的に )

※ 善意で実施された応急手当で責任を問われることはありません。

**Q 1 5** あなたの周りにいた人が急病やケガをして救急車を要請した場合、救急車が到着するまでの間に必要な応急手当について、出場中の救急隊等から電話でアドバイスされる場合があります。アドバイスを受ければ応急手当を実施できますか？次の中から**1つだけ**選んでください。

- 1 できる
- 2 ていねいに説明してくれれば実施するつもりである
- 3 できるかわからない
- 4 ていねいに説明されてもできない

**Q 1 6** 都民の方を対象に、様々な応急手当講習が行われています。あなたが受講してみたいと思う講習を、次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 A E Dの取扱いと心肺蘇生法を中心とした短時間講習
- 2 けがの手当てなど応急手当全般を網羅した長時間講習
- 3 インターネットを活用した電子学習（e-ラーニング）
- 4 学校の授業内での受講
- 5 大規模なイベント型講習
- 6 少数グループでの個別指導型講習
- 7 その他（具体的に )

民間救急（患者等搬送事業者）等についてお聞きします。

**Q 1 7** 緊急性がない転院や、入退院・通院等で交通手段がない場合、患者等搬送事業者<sup>※1</sup>（民間救急車）やサポートCab<sup>※2</sup>（救命講習を修了している運転手が乗務するタクシー）等のサービスを利用できます。

あなたにあてはまる項目を、次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 民間救急を知っている
- 2 サポートCabを知っている
- 3 民間救急を利用したことがある
- 4 サポートCabを利用したことがある
- 5 民間救急の利用方法がわからない
- 6 サポートCabの利用方法がわからない
- 7 民間救急やサポートCabを利用しようと思わない  
(理由 )

※1 患者等搬送事業者とは、通称「民間救急」と呼ばれ、転院や入退院、通院などの緊急性がない場合に搬送を行う（有償）民間の事業者です。車両は「寝台自動車」「寝台・車いす兼用車」「車いす専用車」があります。

※2 サポートCab（タクシー）とは、ご自分で歩行が可能な方で緊急性がない場合に、通院や受診などをサポートするタクシー事業者です。サポートCab事業者は、心臓マッサージや人工呼吸、AED（自動体外式除細動器）の操作などの救命手当の技能を持つ運転手が乗務し、車内には人工呼吸用のマスクを備えています。

救急車の有効利用についてお聞きします。

**Q 1 8** 救急車の数には限りがあります。社会全体で緊急性のある傷病者に救急車を有効に運用するためには、どのようにするべきだと思いますか。次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 救急車を呼ぶべき症状やケガについて、正しい知識をわかりやすく普及する
- 2 「東京消防庁救急相談センター」（# 7 1 1 9）や「東京版救急受診ガイド」のサービス内容の充実と利用促進を積極的に広報する
- 3 急病などの際、土日、夜間でも自分で病院に行ってもスムーズに診てもらえる環境を整える
- 4 患者等搬送事業者（民間救急）を利用しやすくする
- 5 テレビなどの効果的な広報媒体を使用した、東京の救急の出動状況等に関する広報を積極的に行う
- 6 その他（具体的に )

※ 東京は全国で最も、救急隊が現場に到着するまでに時間がかかっています（7分45秒）。

## IV 自主防災に関すること

防火防災訓練等についてお聞きします。

**Q 1 9 - 1** あなたが最近 1 年間で参加したことがある防火防災訓練や東京消防庁主催のイベント等がありますか。次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 消火訓練
- 2 応急救護訓練（A E D の取り扱い、心臓マッサージ等）
- 3 避難訓練
- 4 救出・救助訓練
- 5 水災に関する訓練
- 6 身体防護訓練（起震車での地震体験等）
- 7 防災講演会、座談会、シンポジウム等
- 8 その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）
- 9 どれも体験・参加したことがない（→**Q 1 9 - 2**へ）

（9以外を選んだ方は**Q 2 0**へ）

**Q 1 9 - 2** Q 1 9 - 1 で 9 を選んだ方にお聞きします。参加したことがない最も大きな理由を、次の中から**1 つだけ**選んでください。

- 1 訓練の時間帯が合わないから
- 2 休養したいから
- 3 過去に参加したことがある訓練と同じような内容だから
- 4 訓練のあることを知らなかったから
- 5 一緒に参加する人がいないから
- 6 訓練に関心がないから
- 7 その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）

**Q 2 0** 訓練やイベント等で、あなたが参加・体験したいものはどれですか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 消火訓練
- 2 煙の中を避難する訓練
- 3 避難器具（避難はしご等）を使った訓練
- 4 車の工具（ジャッキ等）を使った救出・救助訓練
- 5 地震の揺れの体験
- 6 応急救護訓練（AEDの取扱い、心臓マッサージ等）
- 7 防災の映画会、座談会、講演会
- 8 身近にあるものから非常時に役立つものをつくるサバイバル訓練
- 9 水災に関する訓練
- 10 消防署の施設見学
- 11 防災館（都民防災教育センター）での防災体験
- 12 消防博物館（消防防災資料センター）の見学
- 13 最新の装備や技術を紹介する消防防災展
- 14 その他（具体的に )
- 15 どれも参加したくない

消防団についてお聞きします。

**Q 2 1 - 1** 地域の安全・安心を守るため、あなたは消防団に入団したいと思えますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 入団したい
- 2 機会があれば入団してもよい
- 3 すでに入団している
- 4 入団したくない (→ **Q 2 1 - 2**へ)
- 5 わからない

(4以外を選んだ方は**Q 2 2**へ)

**Q 2 1 - 2** Q 2 1 - 1で4を選んだ方にお聞きします。入団したくない理由を、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 活動する時間がないから
- 2 どういった活動をするのかわからないから
- 3 活動が大変そうだから
- 4 関心がないから
- 5 その他（具体的に )

**Q 2 2** 地域で活躍する消防団員に、どのような活動を期待していますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1 震災などの大規模災害時の火災や救助などの消防活動
- 2 平常時の火災や救助などの消防活動
- 3 防災訓練指導や応急救護の指導
- 4 火災予防の広報活動
- 5 年末や町会行事などの警戒活動
- 6 その他（具体的に )

**Q 2 3 - 1** あなたは、18歳以上であれば学生（高校、大学、大学院及び専門学校等）でも消防団に入団できることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 知っている (→**Q 2 3 - 2**へ)
- 2 知らない (→**Q 2 4**へ)

**Q 2 3 - 2** Q 2 3 - 1で、1を選んだ方にお聞きします。学生の消防団員について、あなたが知っていることを、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 入団できることは知っているが、学生の消防団員が活動していることは知らない
- 2 学生の消防団員が活動していることを知っている
- 3 学生の消防団員に対して、就職活動の支援制度（特別区学生消防団活動認証制度\*）があることを知っている
- 4 その他（具体的に )

※ 認証制度は、特別区のほか三鷹市、福生市、多摩市、稲城市等においてもそれぞれ導入しています。

## V 都民生活の安全に関すること

地域のつながりについてお聞きします。

**Q 2 4** あなたがお住まいの地域で、一人暮らしの高齢者や体の不自由な方など、災害等の緊急時に支援が必要だと思われる方について、あなたはどの程度知っていますか。次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 近所に支援を必要とする方はいない、もしくは知らない
- 2 近所に支援を必要とする方がいる。しかし、日ごろから付き合いはない
- 3 近所に支援を必要とする方がいて、日ごろから付き合いがあるが、緊急時に駆けつけるなどの支援をすることにはなっていない
- 4 近所に支援を必要とする方がいて、緊急時には駆けつけるなどの支援をすることになっている
- 5 自分は緊急時に支援を必要としているが、近所に頼れる知人がいない
- 6 自分は緊急時に支援を必要としていて、近所に頼れる知人がいる

**Q 2 5** 緊急時に支援が必要な方を、地域ぐるみで災害から守るために、あなたが  
お住まいの地域に必要なと思う取り組みを次の中から**いくつでも**選んでください。

- 1 支援が必要な方に関する情報を地域で共有する
- 2 支援が必要な方を定期的に見回る仕組みを地域でつくる
- 3 支援が必要な方と一緒に防火防災訓練を行う
- 4 支援が必要な方に関する講演を聞いたり、みんなで話し合っ知識を深める
- 5 支援が必要な方を災害から守るための器具を地域で用意する

## Ⅵ 火災予防に関すること

住宅用火災警報器<sup>※1</sup>についてお聞きします。

**Q 2 6 - 1** あなたのお宅の住宅用火災警報器の設置状況を、次の中から **1 つだけ** 選んでください。

- 1 設置が義務付けられている場所（全ての居室<sup>※2</sup>、台所、階段）全てに設置している
- 2 義務付けられている場所の一部にしか設置していない
- 3 自動火災報知設備又はスプリンクラー設備が設置されているため、住宅用火災警報器は設置していない
- 4 全く設置していない

（3、4を選んだ方は**Q 2 7**へ）

※1 住宅用火災警報器とは、煙や熱を感知すると警報音や音声を発して火災を知らせる機器です。火災の感知だけでなく、ガス漏れも感知する複合タイプもあります。（法令に基づきマンションなどに設置されている自動火災報知設備や単独のガス漏れ警報器とは異なります。）



※2 居室とは居間、ダイニング、子供室、寝室など常時継続的に使用する部屋をいい、浴室、トイレ、納戸などは含みません。

**Q 2 6 - 2** Q 2 6 - 1 で1及び2を選んだ方にお聞きします。

あなたはこれまでにお宅の住宅用火災警報器の作動確認及び本体交換<sup>※</sup>を実施したことがありますか。次の中から **1 つだけ** 選んでください。

- 1 作動確認を実施した
- 2 本体交換を実施した
- 3 どちらも実施した
- 4 知っているが実施していない
- 5 知らなかった

※ 国（総務省消防庁）では、住宅用火災警報器は定期的（年2回程度）に作動確認を実施し、設置から10年以上経過している場合は、電子部品が劣化し機能が低下している可能性があることから、本体を交換することが望ましいとしています。

火災への備えについてお聞きします。

**Q 2 7** あなたのお宅で火災に備えて準備しているものを、次の中からいくつでも選んでください。

- 1 消火器
- 2 エアゾール式簡易消火具（スプレー式の消火器）
- 3 消火バケツ
- 4 防災寝具・防災衣類などの防災品
- 5 簡易型自動消火装置
- 6 スプリンクラー設備
- 7 ガス漏れ警報器（単機能のもの）
- 8 ロープ・避難はしごなどの避難器具
- 9 風呂の水のためおき
- 10 その他（具体的に \_\_\_\_\_）
- 11 特に何もしていない

東京消防庁が発信する防火対象物の安全・安心情報についてお聞きします。

**Q 2 8** あなたは、都民の皆様自らが建物の利用について判断できるよう、東京消防庁のホームページ等において、「認定優良防火対象物<sup>※1</sup>」や「違反對象物<sup>※2</sup>」の情報を公表していることを知っていますか。次の中から1つだけ選んでください。（知っているとは回答した方は、閲覧経験の有無についてもお答えください。）

- 1 知っている  
（ア 見たことがある      イ 見たことはない）
- 2 知らない

※1 防火に関して優良であると消防署長が認定した建物

※2 消防署が立入検査によって把握した、消防関係法令に違反している建物



## <フェイスシート>

ご意見をお伺いすることは以上で終わりですが、お答えを統計的に分析するために必要なことを伺わせてください。

**お住まいの地域** ( ) 区・市・町・村)

**性別** 1 男性 2 女性

**年齢** 1 20代 2 30代 3 40代 4 50代  
5 60代 6 70歳以上

**ご職業** 1 自営業主 2 家族従業(家業手伝い)  
3 勤め(フルタイム) 4 勤め(パートタイム)  
5 無職の主婦・主夫 6 学生  
7 その他の無職  
8 その他(具体的に )

**家族構成** あなたご自身、もしくは同居している方の中に、次にあてはまる方が  
いらっしゃるれば、すべて選んでください。

- 1 6歳以下の乳幼児 2 65歳以上の方  
3 病気などで寝たきりの方 4 身体の不自由な方  
5 いずれもない

**住居形態** 現在のお住まいは、次の中のどれにあたりますか。

- 1 一戸建て  
2 マンション・アパート(何階にお住まいですか→ 階)  
3 社宅・公務員住宅・寮・寄宿舎など(何階にお住まいですか→ 階)  
4 その他(具体的に )

**建物構造** 現在のお住まいの構造は、次の中のどれにあたりますか。

- 1 木造  
2 木造以外(鉄骨造、コンクリート造など)  
3 その他(具体的に )

**所有区分** 現在のお住まいの所有区分は、次の中のどれにあたりますか。

- 1 持家(家族所有含む)  
2 賃貸  
3 その他(具体的に )

**質問はすべて終了です。ご協力、誠にありがとうございました。**

この調査に関するご感想等ございましたら、ご記入いただければ幸いです。



ありがとうございました！

(2) 調査地点一覧

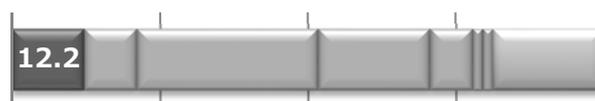
	地域	人口 (20歳以上)	地域地点数	区市町村	人口 (20歳以上)	地点数	抽出地点		抽出地点		抽出地点				
							丁目	人口	丁目	人口	丁目	人口			
区部	(1) 都心地域	381,125	8	千代田区	49,208	1	永田町2丁目	511							
							新川1丁目	2,956	東日本橋2丁目	2,174	錦糸1丁目	4,104			
							三田1丁目	4,289	麻布十番1丁目	1,231	赤坂九丁目	1,580			
							白金1丁目	4,753							
	(2) 山手地域	912,886	20	新宿区	294,756	7	四谷4丁目	3,408	神楽坂6丁目	924	西新宿5丁目	3,094			
							若松町	5,249	高久町	6,855	戸山2丁目	5,914			
							東五軒町	2,079							
							千駄木1丁目	1,481	大塚3丁目	3,500	目白台1丁目	2,197			
	(3) 下町地域	992,142	22	文京区	178,432	4	本駒込1丁目	4,594							
							洗谷区	192,338	4	恵比寿1丁目	3,596	幡ヶ谷3丁目	6,147	神宮前2丁目	3,061
豊島区							247,360			5	円山町	1,993			
駒込1丁目											3,944	南大塚1丁目	6,257	東池袋2丁目	6,298
目白3丁目	2,321	千川1丁目	2,059												
台東区	168,287	4	台東3丁目	2,576	蔵前1丁目	537		東上野6丁目	2,018						
寿3丁目			2,228												
豊田区			224,967	5	緑1丁目	2,848	菊川3丁目	3,667	横綱2丁目	1,181					
太平1丁目					3,418	東向島2丁目	4,933								
江東区	419,731	9			新大橋1丁目	1,922	古石場2丁目	2,370	辰巳1丁目	9,829					
住吉1丁目					2,392	木場3丁目	3,386	亀戸1丁目	5,647						
大島5丁目			6,672	東砂1丁目	5,186	新砂3丁目	4,607								
荒川区			179,157	4	南千住8丁目	11,933	町屋2丁目	2,456	東尾久5丁目	3,129					
西尾久2丁目	2,790														
(4) 東部地域	1,506,177	34			葛飾区	379,623	8	青井1丁目	1,536	綾瀬2丁目	4,656	伊興4丁目	2,864		
								梅島3丁目	4,824	加賀2丁目	2,855	古千谷本町1丁目	1,798		
			新田1丁目	3,603				千住曙町	4,440	竹の塚1丁目	4,145				
			辰浜2丁目	2,105				橋2丁目	1,542	西伊興1丁目	3,215				
(5) 西部地域	2,340,154	53	練馬区	598,643	14	谷中1丁目	2,959								
						奥戸2丁目	4,967	お花茶屋3丁目	3,014	小菅1丁目	4,179				
						白鳥3丁目	3,403	立石6丁目	3,385	新宿1丁目	2,463				
						西水元5丁目	1,611	堀切2丁目	5,573						
(6) 南部地域	929,694	21	大田区	605,323	14	小松川1丁目	5,378	平井3丁目	5,949	善日町1丁目	813				
						江戸川1丁目	5,171	鹿神1丁目	3,561	南篠崎町1丁目	4,438				
						宇喜田町	4,393	北葛西1丁目	3,147	清新町1丁目	10,724				
						臨海町2丁目	2,697	大杉1丁目	2,429	上一色2丁目	1,703				
(7) 北部地域	763,345	17	目黒区	233,739	5	東松本1丁目	1,901								
						旭丘1丁目	4,655	豊玉北4丁目	3,665	中村北1丁目	3,389				
						向山4丁目	4,006	平和台3丁目	4,211	田柄2丁目	6,824				
						旭町2丁目	4,476	南田中4丁目	2,946	南大泉4丁目	6,088				
(8) 西多摩地域	324,851	7	杉並区	478,120	11	大泉町1丁目	5,285	関町北5丁目	5,451	上石神井1丁目	5,233				
						谷原5丁目	2,729	下石神井6丁目	3,353						
						南台2丁目	5,265	中央2丁目	6,262	上高田1丁目	5,409				
						江古田4丁目	4,367	大和町1丁目	5,036	上葛宮5丁目					
(9) 南多摩地域	1,087,605	24	世田谷区	745,925	17	和泉2丁目	7,063	和泉1丁目	8,672	高円寺南3丁目	7,548				
						阿佐ヶ谷南1丁目	7,482	天沼2丁目	5,272	狹窪3丁目	6,122				
						上萩2丁目	4,690	下井草3丁目	4,532	善福寺1丁目	3,912				
						久我山5丁目	5,098	高井戸西1丁目	5,458						
(10) 北多摩西部地域	533,666	12	目黒区	233,739	5	三宿2丁目	4,125	太子堂3丁目	4,557	世田谷1丁目	5,999				
						下馬1丁目	5,735	上馬5丁目	4,516	上北沢5丁目	4,904				
						南島山6丁目	5,274	桜上水4丁目	3,640	砦4丁目	4,081				
						奥沢1丁目	5,140	上野毛1丁目	4,165	玉川台2丁目	4,024				
(11) 北多摩北部地域	602,333	13	目黒区	233,739	5	深沢2丁目	4,127	豪徳寺1丁目	4,047	代沢2丁目	4,507				
						大原1丁目	5,026	赤堤1丁目	4,477						
						東山2丁目	6,539	上目黒3丁目	5,261	中央町2丁目	4,605				
						大岡山1丁目	5,516	東が丘1丁目	4,173						
(12) 北多摩南部地域	837,504	19	大田区	605,323	14	西馬込2丁目	2,954	田園調布1丁目	7,164	石川町2丁目	4,060				
						大森南2丁目	4,358	南久が原2丁目	4,182	西森町	3,198				
						下丸子2丁目	10,352	東矢口3丁目	4,759	藤の木2丁目	5,220				
						上池台5丁目	5,830	千鳥1丁目	3,121	羽田六丁目	2,316				
(13) 南多摩地域	1,087,605	24	品川区	324,371	7	仲六郷1丁目	6,456	東練田2丁目	3,031						
						東品川3丁目	10,638	小山6丁目	3,937	八潮5丁目	12,267				
						戸越1丁目	3,882	南大井3丁目	5,422	旗の台2丁目	2,825				
						東五反田2丁目	4,563								
(14) 北多摩中部地域	763,345	17	板橋区	468,043	10	中丸町	6,142	幸町	5,173	常盤台1丁目	4,552				
						清水町	6,242	志村1丁目	5,210	蓮根2丁目	7,592				
						相生町	4,440	赤塚新町3丁目	6,243	成増4丁目	5,125				
						高島平9丁目	7,980								
(15) 北多摩南部地域	837,504	19	北区	295,302	7	王子2丁目	2,713	堀船3丁目	3,453	上十条5丁目	3,102				
						赤羽西1丁目	3,594	浮間5丁目	2,000	柴町	2,389				
						田端1丁目	5,013								
市町村部	合計	11,211,482	250	青梅市	113,937	3	友田町4丁目	760	梅塚6丁目	1,256	河辺町7丁目	1,167			
				福生市	49,543	1	武蔵野台1丁目	3,561							
				あきる野市	66,529	1	引田	3,664							
				羽村市	46,038	1	栄2丁目	3,223							
				瑞穂町	27,872	1	大字石畑	3,026							
				日の出町	13,955	0									
				奥多摩町	4,855	0									
				檜原村	2,122	0									
				八王子市	464,394	10	川町	2,442	緑町	4,538	檜原町	8,668			
				町田市	349,295	8	戸吹町	1,518	鶴町	12,081	浦高尾町	1,297			
日野市	150,093	3	西片倉2丁目	1,072	大栗寺町	5,442	大塚	6,838							
多摩市	123,823	3	絹ヶ丘1丁目	2,305											
立川市	149,350	3	小川1丁目	2,796	金井5丁目	1,629	木曽東1丁目	4,614							
昭島市	93,510	2	原町田2丁目	4,232	南つくし野2丁目	1,997	矢部町	1,622							
国分寺市	99,964	2	玉川学園3丁目	2,328	成瀬1丁目	1,798									
国立市	62,537	2	日野市	150,093	3	南平5丁目	2,844	東豊田3丁目	2,195	平山4丁目	2,410				
東大和市	70,344	2	多摩市	123,823	3	一ノ宮1丁目	2,027	蓮光寺1丁目	3,823	豊ヶ丘2丁目	2,998				
武蔵村山市	57,961	1	立川市	149,350	3	曙町3丁目	5,083	幸町4丁目	3,695	西砂町5丁目	2,619				
小平市	154,403	3	昭島市	93,510	2	武蔵野3丁目	2,301	松原町1丁目	4,251						
東村山市	124,815	3	国分寺市	99,964	2	南町3丁目	3,128	北町5丁目	729						
西東京市	164,921	4	国立市	62,537	2	東1丁目	3,187	北3丁目	4,029						
清瀬市	61,342	1	東大和市	70,344	2	芋窪4丁目	605	立野3丁目	1,038						
東久留米市	96,852	2	武蔵村山市	57,961	1	三ツ藤1丁目	2,681								
武蔵野市	121,318	3	小平市	154,403	3	小川東町5丁目	2,741	仲町	9,160	花小金井7丁目	2,770				
三鷹市	152,182	3	東村山市	124,815	3	青葉町2丁目	4,613	栄町1丁目	5,310	多摩湖町4丁目	1,730				
府中市	209,428	5	西東京市	164,921	4	谷戸町2丁目	7,180	柳沢2丁目	3,206	泉町2丁目	2,032				
調布市	188,439	5	清瀬市	61,342	1	下保谷5丁目	2,019								
狛江市	67,490	1	東久留米市	96,852	2	元町1丁目	1,759								
小金井市	98,647	2	武蔵野市	121,318	3	滝山六丁目	2,435	柳屋2丁目	1,289						
			三鷹市	152,182	3	吉野町南町1丁目	1,250	西久保3丁目	2,705	境5丁目	2,226				
			府中市	209,428	5	神立町1丁目	1,930	新川6丁目	2,640	深大寺2丁目	2,075				
			調布市	188,439	5	美立町1丁目	2,013	建政5丁目	1,460	高西町3丁目	1,000				
			狛江市	67,490	1	美好町3丁目	2,022	若松町4丁目	1,408						
			調布市	188,439	5	築崎2丁目	4,355	小島町2丁目	3,068	染地3丁目	7,521				
			狛江市	67,490	1	調布ヶ丘3丁目	4,312	八雲台1丁目	2,026						
			小金井市	98,647	2	和泉本町1丁目	4,607								
			合計	11,211,482	250	東町5丁目	2,459	青井4丁目	3,357						

### (3) 調査に関する感想

本調査に関する感想等を任意に記入していただいたところ、多数のご意見が寄せられたので、以下のカテゴリーに分類した。

- 「日頃の活動についての感謝や励ましについて」
- 「調査内容、方法に関する意見」
- 「調査に協力して初めて気づいたこと、改めて感じたこと」
- 「要望など」
- 「広報活動などについて」
- 「苦情など」
- 「救急車の利用について」
- 「その他」

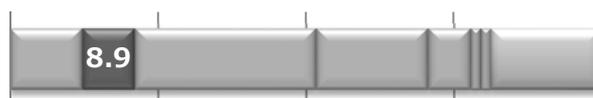
#### ■ 日頃の活動についての感謝や励ましについて ..... 22件



- ・お仕事、御苦勞様です。頑張ってください。いつもありがとうございます。(40代 男性他)
- ・日々の暮らしの安全を守って頂きありがとうございます。(60代 男性他)
- ・以前に救急車を呼んだ時に本当に親切にして頂いて、ありがとうございます。(70代 女性他)
- ・アンケートに答えていて、防災の事や応急救護(心臓マッサージ)について考えてみました。家族とどこまで出来るか話してみました。とても良い時間でした。ありがとうございます。(30代 女性)
- ・限られた予算で災害、防災対策を行うことの難しさは、計り知れない努力が必要なこととお察しします。しかし、社会構造や考え方の変化から、これまでの施策を従前と進めるだけではなく、効果的な取り組みに変えていかなければならないと思います。色々と苦勞が多いかと思いますが、よろしく願い致します。(40代 男性)
- ・家具類の転倒等の防止対策を、一人暮らしで、つい面倒なのでやっておらず、地震の際は家具を置いていない部屋に行っていました。改めて少しずつでもやっつけようと思いました。(60代 女性)
- ・河川敷近くを通った際に、皆さまが一生懸命練習している姿を拝見した事があります(足を止め数分見入っていました)。日頃の練習があるからこそ、いざという時に大変力になるんだというのがわかります。日頃の練習が一番大切ですね!どうぞ、お体に気をつけて頑張ってください。(60代 女性)
- ・今回、この様な大事な世論調査を都民の中から指名して下さいましてありがとうございます。自分自身防災対応が出来ておりませんが、調査票に回答させて頂きました。管轄消防署には日頃、色々な面で地域の為にお世話になっております。(70代 男性)

- ・災害はいつやってくるかわかりません。24 時間体制でのお仕事は大変なことだと思います。消防署の方々が日々訓練されているところを、ほぼ毎日拝見します。でも、誰かを助けるにはまず健康な身体を保つこと。皆様お身体大切に。そしてよろしくをお願いします。(50 代 女性)
- ・最近のニュース等でも、消防の方の大変さは伝わってきます。毎日毎日いろいろの事故・災害があり、さまざまな対応があると思います。サイレンも毎日聞こえてきます。(119 番はありがたいです。) このような調査に選んでいただき、光栄だと感じています。何もできませんが、みなさん頑張ってください。(60 代 女性)
- ・自分が他人まかせにしている点が多い事に気付きました。消防署の方々の日頃の努力に改めて感謝します。(70 代 女性)
- ・住民の見守りを宜しくお願い致します。高齢化社会に対応した消防で、柔軟な組織力での活動を期待します。(50 代 男性)
- ・消防庁は素晴らしい仕事をたくさんやっている。救急隊員の対応も素晴らしい。あのような人たちが報われる組織であってほしい。こんな良い仕事の内容をもっと多くの人に知らせたい。(70 代 男性)
- ・知らなかったことや必要なことなど、改めて再認識させていただきました。お仕事大変だと思いますが、ご活躍期待しております。(70 代 男性)
- ・近くに消防署があり、普段から訓練の様子などを見る機会があります。皆さん熱心に勤勉に取り組んでおられ信頼しております。また、小さい子供を連れて通りかかった際には消防車をよく見せて頂いたり、親切に接して頂きました。主人も消防団に所属させて頂き、身近に感じています。日ごろの訓練や心構えが有事には力を発揮するのだと感じます。都民のためにお骨折り感謝致します。アンケートに協力させて頂きありがとうございました。(40 代 女性)
- ・近頃、火災が少なくなり、助かります。(70 代 男性)
- ・父の脳内出血、息子のてんかん発作重積、私の敗血症の時など、救急隊の皆様には本当にお世話になりました。搬送のみならず励ましの言葉も頂き、本当に助けられてきました。ありがとうございます。(60 代 女性)
- ・とても大変、しかも大切なお仕事だと思います。私たちにとってなくてはならない方たちですので、危険も伴い、命がけもあると思いますが、今後供、よろしくお願い致します。病氣(脳)持ってる私にとって、絶対に心のよりどころです。緊急時には、一番頼りにしております。(60 代 女性)
- ・毎朝夕、救急車がサイレンを鳴らし、走っています。都民、国民の為、大変ご苦勞様です。日本は、安心、安全な国と言われますが、これも消防・警察・自衛隊、海上保安庁あってのこと。今後ともますますご活躍されますよう念願しております。お勤めご苦勞様です。(70 代 男性)
- ・もしもの災害には、日頃の備えが不可欠ですが、想定外の事も起きそうです。その時には、消防庁に活躍していただきたいと思います。本当に毎日訓練していたり、出動する姿は、たのもしく、頭が下がります。協力できることがあれば、したいと思います。そのような指導や指示もしてもらえるとよいと思います。(50 代 女性)
- ・毎年、ラジオ体操後に指導して下さっている消防署の方々にありがたく感謝しております。そこで色々な事を大勢の子供や父兄と共に教わっております。又、こども火の用心におかれても色々にお話をいただいてありがたく思っております。これからもよろしくお願い致します。(70 代 男性)
- ・いつもありがとうございます。これからも安全と見守りを宜しくお願いします。(50 代 女性)

■ 調査内容、方法に関する意見 ..... 16件



- ・インターネットやスマートフォンで出来るようにしてください。(50代 男性他)
- ・AEDの使い方、民間救急の利用方法などをまとめた冊子、同封してあればよかったです。(30代 男性)
- ・案内文、調査内容がわかりやすくして良いと思う。ぜひ、この調査を集計して有効に活用してほしい。頑張ってください。(50代 男性)
- ・解説もあるので、とてもわかりやすかったです。(40代 男性)
- ・回答者はどの様に選ばれているのでしょうか？あやしい郵便物かと思いました。(20代 男性)
- ・救急相談センターだけでなく、民間救急等についても、設問上の説明書きだけでなく、簡単なパンフレットを同封していただければ有難いと思いました。救急相談センターのパンフレットは非常に参考になりました。(50代 男性)
- ・質問文のフォントや大きさが、他の文（選択肢など）と一緒にせいで、目が滑ってしまい、どこを読んでどこに書けば良いのか非常に分かり辛かったです。そのせいで、回答するのが非常に億劫でした。(50代 女性)
- ・知らない内容が多々あり、文章を読んでもあまり理解できないものもあり、答えにとまどう質問もあった。(40代 女性)
- ・すごく時間がかかった（質問が難しかった為）。(50代 女性)
- ・調査数が多くて大変でしたが、この様な調査も必要だと思います。(70代 女性)
- ・ちょっと難しい気がしました。もっと簡単にしたほうがいい。(50代 男性)
- ・引越したばかりで、近所のことはよくわかりません。又、最も繁忙期のため、このようなアンケートはもっと期間に余裕をもって依頼して下さい。(40代 女性)
- ・防災に対する意識が高まるといいと思います。私も見守り支援者をしています。(定期的に報告会もしています) 町内会役員をしているので、身の安全を確認したら助ける側に回ると思います！！(40代 女性)
- ・もう少し、回答しやすい質問内容にしてほしい。堅すぎて悩みます。(60代 女性)
- ・郵送かインターネットでの回答かを選べるようにしてほしい。(40代 男性)
- ・高齢になると長文書は苦手です。もっと簡潔にしてほしい。(60代 女性)

■ 調査に協力して初めて気づいたこと、改めて感じたこと ..... 55件



- ・改めて防災について考えるきっかけとなりました。知らない事が沢山あった。(20代 女性他)
- ・消防に関する知識が備わり、色々勉強になりました。(60代 女性他)
- ・アンケートで防災に対する意識を持つことが出来ました。(50代 男性他)
- ・アンケートに回答しながら、防災に対して備えが不十分だと感じました。(40代 女性他)
- ・いくつか初めて知った情報などもあったので、参考および勉強になりました。(20代 男性他)

- ・救急相談センターの存在を知らなかったので、この調査によって知ることが出来て良かったです。  
(50代 女性他)
- ・このアンケートに記入しながら、防災に関して興味を持つようになりました。(50代 男性他)
- ・アンケートに答える事で地震への備えとして家具類の転倒防止、消火器の設置の必要性等を感じた。消防庁ホームページも見たことが無いので開いてみたい。(70代 女性)
- ・一度防火防災訓練の体験と防災の講演を拝聴したいと思います。近日中に仕事場で消防訓練があるので、参加しようと思います。(60代 男性)
- ・いつの日かやってくる大地震に備えておきたいと思いました。(40代 男性)
- ・調査が行われているということ、初めて知りました。自分はものめずらさで回答した感があります。そのために興味を引けなかった方には回答されない人もいらっしゃる様に思いました。SNS等で周知しても良いと思いました。(20代 男性)
- ・改装時にクローゼットにし、なるべく大きな家具は置かないようにしましたが、一部(冷蔵庫や食器棚など)が心配なのでこの調査で改めて対策を取ることを考えました。(50代 女性)
- ・火災や災害については日常生活では、なかなか実感がなく、備える事については後回しになることが多いため、この様に目に触れることによって、考えさせられるよい機会になりました。(40代 男性)
- ・危機管理にもっと精通するのを感じました。主人が色々と考えている様なので任せていました。アパートを経営していますので、アパートに住む方々を含めて対策をしています。主人任せですが。(70代 女性)
- ・救急受診ガイドなど知らなかったことが知れた。(20代 男性)
- ・興味深く、調査に取り組むことが出来ました。これを機に、消防全般に関して、より細やかに意識を高め、出来る事をしていきたいと思います。ありがとうございました。(40代 女性)
- ・都民一人ひとりの意識改革をするには、どのような方策があるのか、とても難しい課題ではありますが、何か策を講じていけるよう、勝手ながらお願いしたいです。(30代 女性)
- ・このアンケートによって、知れたことがあるので、防災に関して改めて考えようと思いました。  
(40代 女性)
- ・この調査を受けてみて、東京都としてよりも、もっと狭い地域(区や市)の調査や訓練の方が大切と思いました。(60代 女性)
- ・この調査をやってみて、地震、火災に対する意識があまり無いことに気付きました。関心を持つ良い機会となりました。ありがとうございました。(40代 女性)
- ・この世論調査をみて、防災に関する意識が少なかった様に思いますので、これから災害についても防災訓練などに参加して勉強したいと思います。(70代 女性)
- ・今回のアンケートで、自分がどれくらい知識があるのか、知ることが出来て良かったです。(20代 女性)
- ・今回のアンケートにより、自分の知識のなさを感じました。今後は色々な事に興味を持ち、毎日の生活に役立てたいと考えました。(60代 女性)
- ・住宅用火災警報器を買ったのに、まだ設置してないのを思い出しました。早くつけようと思います。日頃の準備を忘れがちなのを再確認出来ました。(60代 女性)
- ・災害時についての危機感が少なく、準備や知識が不十分だと感じた。もしもに備え万全な状態にしておこうと思いました。(20代 男性)
- ・災害に遭ったら、支援が来るまで自分たちで食べ物、水等準備しておかなくてはと思っています。  
(60代 女性)

- ・災害について、詳しく色々これから学び、いつ、自分自身や家族がケガ、病気をするかわからないので、救急車の要請や、AEDの取扱い等、学びたいと思います。(50代 女性)
- ・災害の怖さは認識しているつもりでも、実際にはいつ起こるか分からない事に対して、自分の身には起こらないだろう…と思いがちです。この様な機会により、平常時からの意識付けができることは意味があることと思います。(40代 女性)
- ・災害は考えてもいない時に起こります。最低限出来ることを前もって用意準備したいものだと思っておりますが、経験したことがないとなついつい具体的になっていきません。そこが一番の問題と意識はするようになってきていると思います。(60代 女性)
- ・幸いなことに、これまで大きな地震、その他の自然災害にあったことがなく、家族にも救急車を呼ばなくてはならないような急を要することもありませんでした。でも、この調査で、知らない事がたくさんあるのに気づかされ、また改めて家の中の準備も不足していることがあるのに気づきました。(70代 女性)
- ・地域に消防団があるのは知りませんでした。長く住んでいる旧知の住民の方々の中で、活動されている方がいるのかもしれない。近くに狭い建物やホテルが出来たりしていますが、防災の点検が出来ているのか不安に思うことがあります。(60代 女性)
- ・質問項目すべて必要だと思います。体験したり、話を聞いたりしてみたい。(70代 男性)
- ・市の広報は、自治会を通して配布されるので気をつけて見えています。今回のアンケート記入に際し消防庁・救急相談センターや救急受診ガイドも改めて手元にあるのを確認しました。これを機に、(細かいことは夫に確認しないとわかりませんが、)不備なところは設置し、防災を心がけていきたいと考えております。(70代 女性)
- ・自分が出来る事は何でもしたいと思います。ただし、邪魔になるのではと思ったり、間違った手当だったりしたらという思いが先に立ってしまいます。負担にならない様、協力させていただきたいと思います。(70代 女性)
- ・自分の災害対策の甘さを痛感させられました。ありがとうございました。(30代 男性)
- ・消火とか救命については、素人なのでなかなか協力する気持ちがあっても難しいと思います。怪我人のお世話位ならと思いますが、怪我の度合いにもより、普段からの訓練・講習が必要だと思います。(60代 女性)
- ・消防団について、あまりよく分かっていないことが分かりました。(40代 男性)
- ・消防について普段接する機会が少ないので、意識するきっかけになりました。(60代 男性)
- ・震災などがあり、日頃から防災には興味があり、準備等をしているつもりでしたが、このアンケートを通して、まだまだ不十分である事がわかりました。また、今回、東京消防庁のホームページを初めて閲覧しました。良い機会になりました。(50代 女性)
- ・すべての人の防火防災意識が高まればよいと思います。(70代 男性)
- ・大地震がくると騒がれて久しいです。改めて、防災や救急の事を考える機会となり、ありがたく思いました。(40代 女性)
- ・大丈夫であろうという思いと面倒という気持ちで、防災、避難グッズの準備をしていませんでした。以前は少し用意していたものの、放置していて、意識が薄いと思いました。準備をまたやっとうと思います。ありがとうございました。(30代 女性)
- ・調査に記入していくことで、改めて、防災について家族で話すことが出来ました。(40代 女性)
- ・調査票の結果を生かして、安全な街づくりを地域住民と共同で作りに上げていけたら良いと思う。防災管理者になりましたので、防火、防災について学び、実生活に役立てていきたいと考えています。(50代 男性)

- ・東京でもいつ大きな地震があるかわからないので、“自分の身は自分で”という気持ちで色々準備しておきたいと思います。(60代 女性)
- ・とても参考になるアンケートでしたので、コピーさせて頂きました。コピーを日頃から近くに置いて、いざという時に備えたいと思います。(70代 男性)
- ・初め、この手紙が来た時はすごく面倒くさいと思いました。だけど、アンケートに真剣に取り組むことによって、何かに役立てばとアンケートに答えました。(40代 女性)
- ・日頃、火災や大地震などの災害に対して関心ありながら、防災対策は完全なものではありません。ぼんやりと、もっとしっかり対策しなければいけないなと思いつつ、つい後回しにしています。(60代 女性)
- ・日頃から重要性については理解しているものの、生活等が優先し、つついそのままになってしまいます。事件や事故、災害が起こらないとその気にならないのが実態です。(60代 男性)
- ・近所付き合いがうすい今、自分はどのような行動をするのがベストなのかをこの調査を受けて、考えるきっかけになりました。(30代 女性)
- ・普段接点のない方々との交流こそ、安全につながると考えています。機会があれば参加していきます。ありがとうございました。(20代 男性)
- ・娘の小学校が近くの中学校で行われている防災訓練で、AED や心臓マッサージのレクチャーは、毎年混雑していて受けられていません。このアンケートをすることにより、やはり必要性を感じたので、また来年もトライします。よりよくアンケートが活かされます様に。(40代 女性)
- ・もう少し備えが必要だと思いました。正しい知識も必要だと思いました。ありがとうございました。(40代 女性)
- ・世論調査には、自分が知らないような調査も多数あると思いますが、この調査によって改善されることを願っています。(30代 女性)
- ・私本人としては、大地震等災害が発生した場合、実際に訓練時の様なスムーズな行動が出来るか心配です。今後も出来る限り地域自治会等で実施する防災訓練に参加し、知識を深めることにより、実践活動が出来る様になりたいと思います。現実には地域消防団員の数が少なく、昼間時はほとんど活動できないのが実態だと思います。(60代 男性)

■要望など ..... 34件

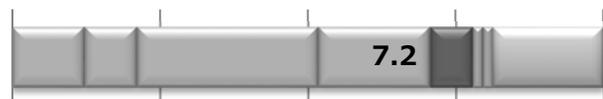


- ・#7119 は、119 番に電話してしまって判断してもらったほうが迂回せず早いという思いをどう変化させるかで変わると思います。期待しています。(30代 男性)
- ・サイレンの音や点灯など、夜間は目立たなくしてもらえたらと思います。(40代 女性)
- ・安全に対して、普段から意識をすることが少ないので、興味を引けて何か体験しつつ意識を高く持つ機会が増えると良いなあと思います。(30代 女性)
- ・夫は要介護4なので(認知症) 都民生活の安全に関することが一番大切です。支援が必要な人達を地域ごとに調べて欲しいと思います。(70代 女性)
- ・過去の被災者の情報をもっと反映させるべき。(50代 男性)
- ・認知症の高齢者にやさしい対応のできる消防庁であってほしい。(50代 女性)

- ・救急車の利用者のマナーの問題と、川沿いに住んでいるので水害対策を早急に対応していただけると嬉しいなと思いつながら答えました。(30代 女性)
- ・高齢者のみの場合の対応。用具の扱い方の対応。町内における対応。(70代 男性)
- ・民生委員・町会の役員等普通救命講習等を修了した者が、地域の高齢者の相談や119番を呼ぶにしても中継役的存在になってもらうのはどうでしょうか？(60代 女性)
- ・高齢者が増えるに伴い、災害時の避難が困難さを増すと思われます。高齢者や、子供など、社会的弱者が安心して暮らせるよう、調査を活かして下さることを希望します。(40代 女性)
- ・子を持つ父母のために、市等公共の児童館などで、誤飲やケガの対処等を教える講習会を開催してはいいですか？(40代 女性)
- ・災害時に避難所まで行かれる方がどのくらいいるのか、またそんなに広くない避難所に行くことが安全なのかと思う。家はコンクリートなので、ここに留まっている方がいいのではないかと家族では話し合っている。91才の母を連れて逃げるのは無理な気がする。日夜働いてくださっている消防の方々へはとても感謝している。ガソリンや危険な薬品を扱っている事業などへの災害時の対応を的確にしてほしい。(60代 女性)
- ・最近の防災意識が高まる中、このタイミングで、地域住民との連携や知識を高めるのは大変有効かと思われます。是非、地域で助け合い、不測の事態が起きた時にも対応できるような仕組みを作るきっかけを作って頂ければ幸いです。(30代 女性)
- ・地震等の自然災害の時の、近隣の安否確認をする際（自分の事も含め）災害時直後に安否確認が必要ない建物に家人が色のシールを貼りだしたらいいでしょうか。特にマンション住人にそれを実施することで、探索の時間の短縮になりませんか。ただし、非常時のみで、盗難等の危惧もありますが。(60代 男性)
- ・質の高い行政サービスを期待しています。(60代 男性)
- ・社会的弱者について、高齢の方、小さなお子さん、体の不自由な方、寝たきりの方の他に知的障害者の方もおられます。災害時等の対応等ご理解が進むことを希望します。(50代 女性)
- ・住宅密集地に住んでいます。道路の拡張や古い家の整備、避難場所の確保など、すべてが遅れていて、何かあったらと常に不安でたまりません。自治体の対応が遅すぎます。もっと危機感をもって仕事をしてほしい。(30代 女性)
- ・消防、救急活動を積極的に行っていただき感謝しております。それに比べて、自主活動の少なさを痛感しております。(70代 男性)
- ・消防隊員の活躍ぶりドラマ化してテレビ番組として放送。(60代 男性)
- ・消防隊員の増員、資質の向上・技術力の強化・住民への積極的指導。(30代 女性)
- ・消防に関する知識が乏しいので、簡単に理解出来るシステムがあると良い。(50代 男性)
- ・大規模災害に備えて、人通りの多い道横にも倒壊しそうな空家があります。この空家は消火活動の妨げにもなり危険です。対策を考えて頂きたいです。(50代 男性)
- ・大地震など大規模災害においては、いち早く性格な情報提供をしてほしい。又、迅速に消火活動、救助活動ができる道路整備をしてほしい。(50代 女性)
- ・地域の消防団員は年配な方が多いようです。もっと若い方が入団しやすい仕組みや、若い人に知ってもらう方法を考えることが大切だと思います。普通のサラリーマンでも地元のことに目を向けてもらえるといいですね。自営業が主体の消防団という気がします。(50代 女性)
- ・東京消防庁の人員を増加するべきだと思います。(60代 女性)
- ・都民の意識レベルを向上させ、行政コストを削減して欲しい。(60代 男性)

- ・避難は近くの中学校体育館になると思うが、具体的なイメージが持てていないので、教えて頂ける機会があるといいと思います。(50代 女性)
- ・必ず来る直下型地震への備えはもとより、日常起きている問題への対処を的確に行う為、予算の増額が必要です。また、公務員の研修として全員数か月間の消防団加入や訓練を義務付ける、或いは学生の単位取得のひとつに組み入れる等、これからの日本を担う人々への意識付けが有効なのではないかと思います。(60代 男性)
- ・学校や職場や身近な所で、色々な講習などやってもらいたい。(30代 女性)
- ・住まいに応じた対応が学べる機会があると良いです。(40代 女性)
- ・普通救命救急をもっと色々な大学でやっていただきたいです。大地震もいつくるか全く分からないので、東京に住む人が皆、自分の命を守れて、かつ、周りの命も助けられるような人達であれば良いなと思います。災害で考えられるような被害を具体的に都民に示し、災害が起きたら危険な地域を教えてください(マップで各家に届けて欲しい)。また、ここなら安全というのもマップで表して頂きたいです。(20代 女性)
- ・よりよい地域と住みやすい街となるよう、ご協力をお願いします。(40代 女性)
- ・私の住む町は火災が発生した場合、密集地域であるが故に被害の拡大が心配されます。冬期の夜警に参加して、町内会の取組みに少しでも協力しています。東京消防庁はいざ大震災が発生した際に、すべての都民へ急行することが出来ないと思います。日頃から町内会を中心に地域の安全を考えるように一人一人が心掛ける必要があります。また、東京都は一人暮らしの世帯が多く、外国人の方も多く住んでおり、ゴミの放置により放火が心配です。これらの改善も早急に対応して頂きたいと考えます。(50代 男性)
- ・私の住んでいる町ではバス道路以外はどこも細い(狭い)道のみで家がぎっしりです。いざと言う時には大きな消防車が入るのが難しいと思います。道を広げて大きな道路が出来れば一番良いのですが、なかなか無理なこと、すぐには行きませんね。とりあえず狭い道にも入って来られる小さい消防車が用意してもらえれば良いかな。(安心)と願っていますが。(70代 女性)

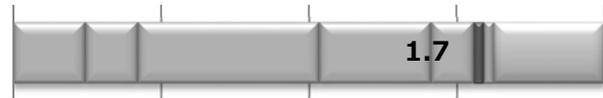
■ 広報活動などについて ..... 13 件



- ・ #7119 を宣伝して下さい。(70代 男性)
- ・ インターネットで広報した方がいいのではないのでしょうか。(40代 男性)
- ・ 救講習会等を行い、もっと広報して頂きたいと思いました。(30代 男性)
- ・ 不動産会社等にも周知して欲しい。(20代 女性)
- ・ 調査の結果もどこかで、発表してくれば、なお、分かりやすいと感じた。(40代 女性)
- ・ 子供や若者にもっと知ってもらえる機会があればいいのかなと思っています。(30代 女性)
- ・ 救急相談センター #7119 のマグネットがあれば宣伝になる。(60代 女性)
- ・ 消防庁全般の広報をメディアを通じて、常時実施して頂きたい。(70代 男性)
- ・ もう少し一般の目に触れるように広報に力を入れていただけると助かります。(40代 男性)
- ・ 分かりやすい防災チェック診断のようなものが Twitter などのトレンドで話題に上がると私のような職が不安定な 20 代の人達にも届きやすいかもしれません。(20代 女性)
- ・ TV、WEB、SNS などの広報、普及も願います。(40代 女性)

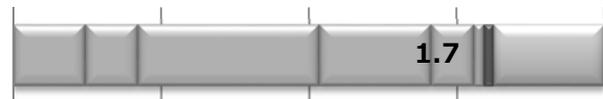
- ・救急・災害に対する広報が少なすぎるように思っております。(70代 男性)
- ・広報等が不足していると思う。協力する意思があっても具体的に何をすべきか、どんな手段があるか良くわからない。(40代 男性)

■ 苦情など ..... 3件



- ・救急車をただの乗り物だと思っている人が多すぎるという事はよく伺います。大変かと思いますが、多少でもよいので有料にすれば気軽に救急車を呼ぶことはないのでは?と思います。そして#7119は以前利用した際がっかりしました。紹介された病院に電話したところ、「ちょっとまってね」と10分以上待たされ、そのまま電話を切られて、ひどかったです。(30代 男性)
- ・消防団についてですが、祭りや正月で交通整理をしていたりしますが、警察官がいるので邪魔でずし危ないです。(30代 女性)
- ・生命の危険があるとき以外は救急車を利用してはいけないと思い、自分の判断で母を車イスに乗せ、病院へ連れて行った時、医師から「救急車を呼びなさい」と激しくしかられ、その病院から救急車で救急病院へ運ばれたことがあります。相談センターの広報も大切ですが、あまり厳しく利用しないように呼び掛けるのは、いかがなものかと思えます。(50代 女性)

■ 救急車の利用について ..... 3件



- ・緊急時に走っている救急車を見て思う事があります。事故を起こさないように走行しているのはわかりますが、もう少し急いだり、スピードをあげたりしても良いのでは。怪我をした方、家族のために。(30代 女性)
- ・救急車と一緒に、消防自動車がかけて来る時がありますが、戸建てなどでは、必要ないかと思うことがあります。来ている間に火災があった場合、大丈夫なのかと思うことがありました。(50代 女性)
- ・一人暮らしなので病気で倒れた時、自分で救急車を呼ぶことができるか不安です。(70代 女性)

■ その他 ..... 34件内抜粋

- ・東京は便利で住みよい所ですが、ひとたび被害を受けたら、他の地域より立ち直るのは困難のような気がします。多くの物を持っているというのは、失った時のダメージも大きいということですね。(60代 女性)
- ・アンケートに答える機会をいただき、ありがとうございました。(50代 女性)

- ・お役に立てれば幸いです。(30代 女性)
- ・高齢の為なんのお役にたれず迷惑をおかけすることが多くなる状態です。満足な回答が出来ず申し訳ございません。(70代 女性)
- ・この狭い地域にこれだけの人間がいること自体異常と言わざるを得ない。人はこれだけ、社会・対人間に対して無関心になれるのかと驚いている。定年になれば故郷に帰る。東京には二度と住みたくないと思っている。(50代 男性)
- ・これだけ地震が多いと心配です。(60代 男性)
- ・地域の安全を強化することに役立てれば幸いです。(30代 男性)
- ・町会の防災訓練に何回か行っているけど、AEDの使い方と心臓マッサージのやり方がよく分からないです。家族の方が病気になった時には自分で心臓マッサージが出来るのか不安です。(60代 女性)
- ・年寄りはどうなっても避難場所には行かないと申しております。せまい場所で他人と一緒にいたくないそうです?! 長い間住んでおりますが、近所の方との付き合いは持たない地域です。(60代 女性)
- ・防災館での体験は役に立つと思っていたが、いざ急病人が出るとパニックになる事が分かった。普段から訓練へ参加しやすい方法があると良いと感じた。いつも安全に過ごさせていただき、本当に感謝しております。自分で防げる事、備えられる事等、私自身も気を付けます。(30代 女性)
- ・防災に関しても協力はしたい気持ちはあるが障害者のため自分の事で精一杯です。(50代 女性)
- ・マンションの自治会にて防災委員をしています。よくわかったことは、意識の差があるということです。非常食からすべてをきちんとしている人もいれば、子育てに忙しく、何も考えていない若い夫婦もいるということです。また、自分が被害にあわなければいつも他人事である、ということ。どうしたら、みんなが消防、防災に関心を持つのか、すべての人達がつらい思いをすればいいのか…。本当は日常ということが、どれだけ大切なのか、日本人はわかっていないのかもしれない。(60代 女性)
- ・隣接する住民との接する機会が年毎に少なくなっているのが気がかりです。(60代 男性)
- ・このアンケートにより、向上することを期待します。(20代 女性)
- ・この調査を基によりよいものが出来ると良いです。(30代 女性)
- ・通勤途中に具合が悪くなってうずくまっている人を見かけることがありますが、「自分は急いでいるし」「駅員さんや誰か親切な人が助けてくれるだろう」「声をかけてもし厄介なことに巻き込まれたらいやだし」等自分に言い聞かせて、見て見ぬふりをしてしまいます。どうすれば声をかける勇気を出せるのでしょうか。大震災直後には防災グッズ等を確認したりそろえたりするのですが、そのうち放ったらかしになってしまいます。意識を持続させるにはどうしたらよいでしょうか。(40代 男性)